

大磯町新庁舎整備基本構想
資料編

令和4年3月

大磯町

大磯町新庁舎整備基本構想報告書 資料編 目次

1.	大磯町新庁舎整備に関するアンケート・・・・・・・・・・	1
1-1.	アンケート用紙・・・・・・・・・・	1
1-2.	アンケート結果・・・・・・・・・・	8
2.	パブリックコメント・町民説明会・・・・・・・・・・	53
2-1.	パブリックコメントの意見・・・・・・・・・・	53
2-2.	町民説明会の意見・・・・・・・・・・	66
3.	大磯町新庁舎整備基本構想策定に向けた職員アンケート・・・・・・・・	69
3-1.	アンケート用紙・・・・・・・・・・	69
3-2.	アンケート結果・・・・・・・・・・	71
4.	新庁舎整備基本構想等検討委員会・・・・・・・・・・	77
4-1.	新庁舎整備基本構想等検討委員会規則・・・・・・・・・・	77
4-2.	新庁舎整備基本構想等検討委員会名簿・・・・・・・・・・	79
4-3.	新庁舎整備基本構想等検討委員会開催経過・・・・・・・・・・	80
4-4.	諮問及び答申・・・・・・・・・・	81

1. 大磯町新庁舎整備に関するアンケート

1-1. アンケート用紙

新庁舎整備に関するアンケートへのご協力をお願い

大磯町役場の本庁舎は、昭和 46 年 5 月に建設され 50 年以上が経過しており、耐震基準を満たさない階があるほか、建物や各種設備の老朽化、町民が利用する窓口が狭い、障がいをお持ちの方をはじめ、誰もが利用しやすいデザインになっていないなど、様々な課題が指摘されています。

そこで現在、町では、地震災害への備えや町民サービスの向上といった観点から、隣接する保健センターとともに現在の場所で新しい庁舎を建替える、「新庁舎整備事業」を進めているところです。

このたび、新庁舎整備に向けた基本構想^(※1)の策定に向けた参考とするため、広く町民の皆様のご意見をお聞きするためのアンケート調査を実施することといたしました。

ご回答は統計的に処理し、お答えいただいたご本人の情報を個別に取り扱うことは一切ございません。

趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和 3 年 6 月

大磯町長 中崎 久雄

【同封書類】

- 1 調査票「大磯町役場新庁舎整備に関するアンケート」
- 2 新庁舎整備に関するアンケートの参考資料
- 3 返信用封筒

(※1) … 基本構想は、新庁舎建替えに向けた課題を抽出し、町民ニーズを踏まえた庁舎の機能、規模、場所、手法や工程など、基本計画のもととなる項目について検討を行い、新庁舎整備に関する基本的な考え方を定めるものです。

新庁舎整備に関するアンケートの参考資料

1 新庁舎整備に向けたこれまでの検討状況について

(1) 大磯町役場本庁舎整備庁内検討会（平成 30 年 10 月 ～ 令和 2 年 3 月）

委員は職員で構成され、施設規模、建設地、複合化等について調査・検討を行い、令和 2 年 4 月、検討結果を報告書としてまとめ、策定しました。

新庁舎整備のポイント

建設地：現庁舎敷地を選定

複合化：隣接する保健センターを複合化し、防災対策の充実として消防本部機能を集約

(2) 新庁舎整備基本構想等検討委員会（令和 2 年 7 月 ～ 令和 4 年 3 月）

新庁舎整備基本構想（案）の策定にあたり、調査や審議を行う検討委員会を設置しました。委員は学識経験者、公募町民、町内の関係団体又は企業代表、行政関係機関など 9 名で構成され、現在まで 2 回検討委員会を開催しています。

(3) 新庁舎建設等特別委員会（令和 2 年 9 月 ～ ）

大磯町議会に新庁舎建設等特別委員会が設置されました。

2 現庁舎の場所



大磯町役場本庁舎

竣工：昭和 46 年 5 月（今年で竣工 50 年）
構造：鉄筋コンクリート造
規模：地上 5 階、地下 1 階建

大磯町保健センター

竣工：昭和 57 年 3 月（今年で竣工 39 年）
構造：鉄筋コンクリート造
規模：地上 2 階

（裏面に続きます。）

3 現庁舎の課題

(1) 耐震性の不足

現庁舎は、昭和 62 年に耐震診断を実施しました。その後、庁内組織・議会での検討を重ね、移転を含む庁舎建替えを行うこととし、それまでの 10 年程度を使用するための緊急対策として平成 13・14 年に防災対策工事(耐震補強)を実施しました。しかし、緊急対策ということで工事後においても大地震発生時に安全であると考えられている耐震基準を満たさない階があります。大地震の際に、災害応急活動や災害復旧活動に大きな支障が生じる恐れがあるため、早急な対応が必要です。



本庁舎の耐震ブレース

(2) 施設の狭あい化

現庁舎は多くの町民が利用する 1 階窓口の待合スペースが十分に確保されておらず、相談などの個人のプライバシーへの配慮が必要な業務も困難な状況が見受けられます。



本庁舎 1 階窓口・待合スペース

(3) 施設の老朽化

現庁舎は、老朽化が著しく、外壁コンクリートのはがれや小さなひび割れ、落下の恐れのある箇所を発見しては補修を繰り返しています。また、古くなった排水管の補修など各種設備等も小規模な修繕を繰り返して対応している状況です。

(4) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

公共施設として、高齢者や障がい者等に配慮したバリアフリー化と、誰もが利用しやすい施設とするユニバーサルデザインの観点が必要とされるなか、特にトイレは、保健センターに「みんなのトイレ」があるものの、本庁舎のトイレは狭く、部分改修では対応に限りがある状況です。



保健センター 1 階カウンター

そのほかにも、防災拠点としての対応、高度化する情報通信技術等への対応、駐車場の不足、環境・景観への配慮などの課題があります。また、最近の新型コロナウイルス感染症の影響から、社会の大きな変化に対して、柔軟に対応できる庁舎のあり方が求められています。

4 お知らせ

広報おおいそ 7月号にて、新庁舎整備に関する記事を掲載します。

今後も町民の皆様に向けて情報発信、ご意見を伺いながら整備を進めていきます。

大磯町役場新庁舎整備に関するアンケート

このアンケートでは、新庁舎整備を進めるにあたり、町民の皆様から、庁舎の利用状況や新庁舎へのご意見をお伺いします。いただいたご意見は、基本構想策定のための資料とし、よりよい新庁舎整備を進めていけるよう、参考にさせていただきます。回答に当たっては、庁舎についてまとめた別添の「参考資料」をご覧ください。

1 このアンケートについて

- ・ 町内にお住いの 18 歳以上の方の中から、無作為抽出した 2,000 人の方にお送りしています。
- ・ 回答は無記名であり個人が特定されることはありません。また、調査回答は統計的に集計し基本構想を作成するための基礎資料としてのみ使用します。
- ・ アンケートの集計結果は、町のホームページで公表します。

2 アンケートの回答方法

- (1) 調査票（本紙）に回答を記入してください。
- (2) 同封の返信用封筒に記入した調査票を入れ、回答期限までに、ポストに投函してください。（切手不要）

※ なお、回答は宛名のご本人様にお願いします。ご家族の方等がご本人の意見を聞きながら記入いただいても結構です。

3 アンケートの回答期限

令和3年7月15日（木）

4 お問合せ先

不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

大磯町役場 政策総務部 総務課 公共施設係 電話 61-4100 内線 209・222

次ページからアンケートが始まります。

1. あなたについてお伺いします。

問1) あなたの年齢について、○をつけてください。		
1. 10・20 歳代	2. 30 歳代	3. 40 歳代
4. 50 歳代	5. 60 歳代	6. 70 歳以上
問2) お住いの地区について、○をつけてください。		
1. 東部（大磯）地区	2. 西部（国府）地区	
問3) 主たる職業について、○をつけてください。		
1. 会社員	2. 公務員・団体職員	3. 自営業
4. 農林水産業	5. パート・アルバイト	6. 家事従事
7. 学生	8. 無職	9. その他
問4) 居住年数について、○をつけてください。		
1. 5年未満	2. 5年以上 10 年未満	
3. 10 年以上 20 年未満	4. 20 年以上	

2. 庁舎（役場本庁舎・保健センター）の利用状況についてお伺いします。

問5) 今までに庁舎を利用したことがありますか。どちらかに○をつけてください。		
1. ある ⇒ 問6) へお進みください。		
2. ない ⇒ 問 10) へお進みください。		
問6) 最近の1～2年で庁舎を利用した回数に、近いもの1つに○をつけてください。		
1. 週に1～3回程度	2. 月に1～3回程度	
3. 年に1～3回程度	4. ほとんど利用しない	
問7) よく利用する庁舎に○をつけてください。		
1. 本庁舎	2. 保健センター	3. どちらも
問8) 庁舎を利用した用件に近いものに○をつけてください。（複数選択可）		
1. 住民窓口（戸籍、住民票、保険、年金、税金など）		
2. 健康、福祉、子育て	3. 教育、文化、スポーツ	4. 防災
5. 観光、産業、まちづくり	6. 議会の傍聴	7. その他
問9) 庁舎への主な交通手段について、○を付けてください。		
1. 徒歩	2. 自転車・バイク	3. 自動車
4. バス	5. タクシー	6. その他

3. 現在の庁舎についてお伺いします。

問 10) 庁舎を利用して施設面や環境面で不便に感じたことはありますか。

最大5つまで○をつけてください。

その他を選択する場合は、() に内容を記入してください。

1. 建物が古く安全面に不安がある
2. 駐車場・駐輪場が足りない
3. 行きたい部署がどこにあるかわからない
4. 一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない
5. 窓口や相談室でのプライバシーに対する配慮が足りない
6. 待合スペースや通路が狭い
7. 多目的トイレがない、トイレが使いづらい、場所がわからない
8. 授乳室・ベビーベッドなど乳幼児への設備が足りない
9. 階段や段差など高齢者や障がい者への配慮が足りない
10. 照明が暗い、庁舎内が暑いまたは寒い
11. 特に不便は感じない
12. その他 ()

4. これからの新庁舎について、あなたのお考えをお伺いします。

問 11) 新庁舎の建設にあたり、あなたが重要視することは何ですか。

最大5つまで○をつけてください。

その他を選択する場合は、() に内容を記入してください。

1. 災害時に迅速な対応が行える防災拠点であること
2. 駐車場や駐輪場が十分確保されていること
3. 町民サービスの向上に結び付く窓口の配置がされていること
4. プライバシーに配慮した相談スペースがあること
5. ロビーや待合スペースが十分であること
6. すべての方が利用しやすいよう配慮されていること (バリアフリー・ユニバーサルデザイン)
7. 町のシンボルとなるような優れたデザインの建物であること
8. 施設整備・維持管理のコストを抑制できる建物であること
9. 省エネルギーなど地球環境にやさしい建物であること
10. 町民による多様な交流ができる開かれたスペースがあること
11. 町民サービスに結び付く ICT (情報通信) 環境が整備されていること
12. その他 ()

裏面に続きます。

問 12) 新庁舎を整備する際に、加えたい機能(施設)はありますか。

最大4つまで○をつけてください。

その他を選択する場合は、()に内容を記入してください。

1. わかりやすい案内の充実（総合受付・案内表示など）
2. 子育て支援スペース（授乳室、キッズスペースなど）
3. 町民活動などに利用できるスペース（会議室、交流スペースなど）
4. 休憩・待ち合わせスペース
5. 飲食スペース
6. 災害時の避難スペース、備蓄倉庫
7. 情報公開コーナー
8. ATM コーナー
9. 必要最小限の機能でよい
10. その他（ ）

問 13) 新庁舎の整備について、ご意見やご要望、ご提案がありましたら、以下にぜひご記入ください。

質問は以上です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

1-2. アンケート結果

大磯町役場新庁舎整備に関するアンケート 調査結果

アンケート対象者 : 2,000名

回答者数 : 984名

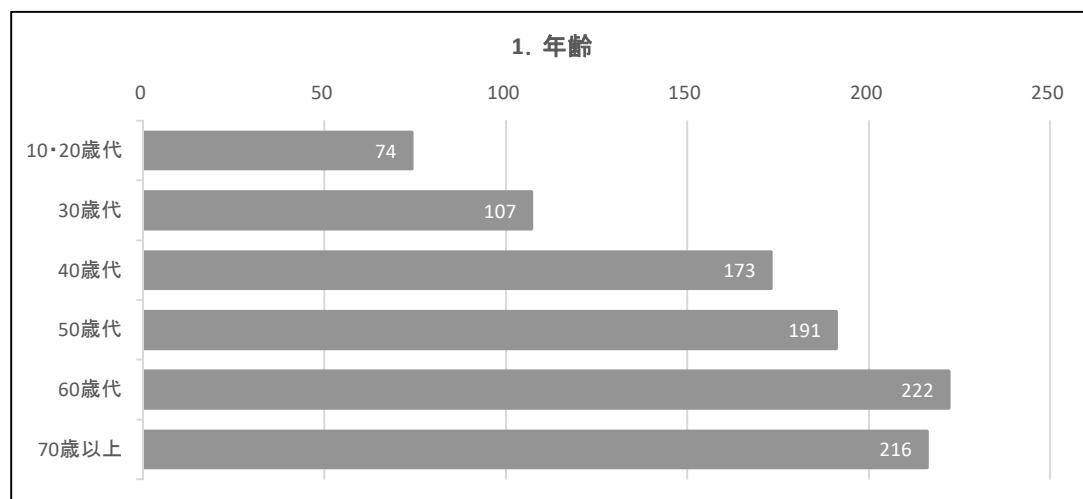
回答率 : 49.2%

1. あなたについてお伺いします。

問1) あなたの年齢について、○をつけてください。

※無回答 1名

選択肢	回答数	割合
1 10・20歳代	74	7.5%
2 30歳代	107	10.9%
3 40歳代	173	17.6%
4 50歳代	191	19.4%
5 60歳代	222	22.6%
6 70歳以上	216	22.0%
	983	100.0%



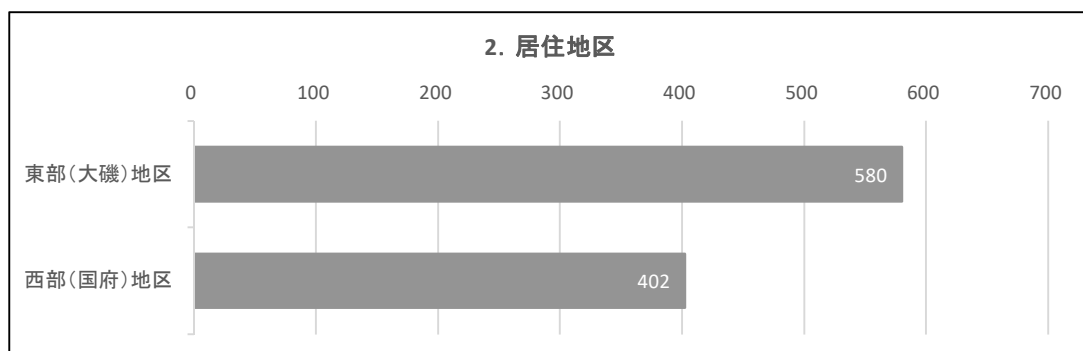
60歳代が最も多く、60歳代、70歳代で半数近くを占める。

若い世代になるほど回答者数が少なく、10歳～30歳代で20%弱。

問2) お住まいの地区について、○をつけてください。

※無回答 2名

選択肢	回答数	割合
1 東部（大磯）地区	580	59.1%
2 西部（国府）地区	402	40.9%
	982	100.0%

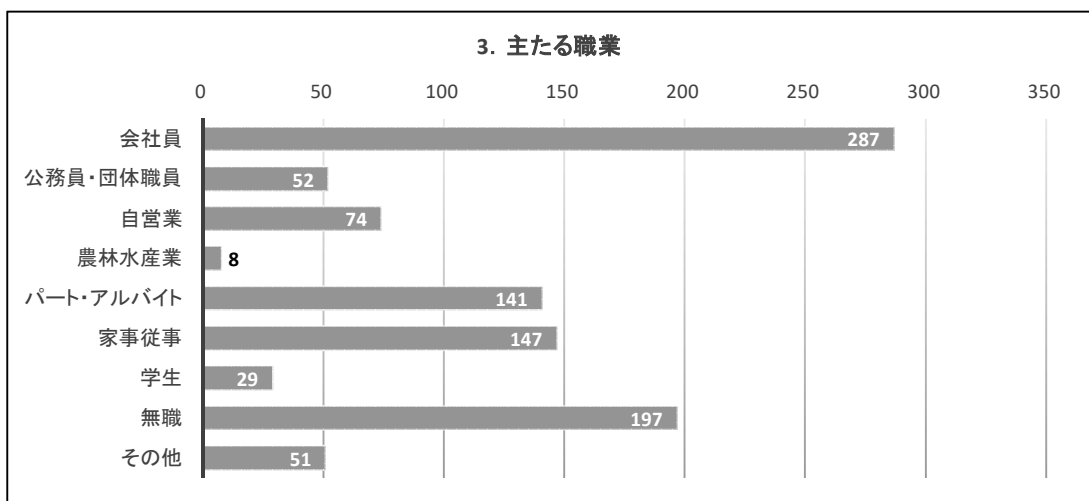


東部（大磯）地区が6割近くを占める。

問3) 主たる職業について、○をつけてください。

※無回答4名 複数回答6名

選択肢	回答数	割合
1 会社員	287	29.1%
2 公務員・団体職員	52	5.3%
3 自営業	74	7.5%
4 農林水産業	8	0.8%
5 パート・アルバイト	141	14.3%
6 家事従事	147	14.9%
7 学生	29	2.9%
8 無職	197	20.0%
9 その他	51	5.2%
	986	100.0%



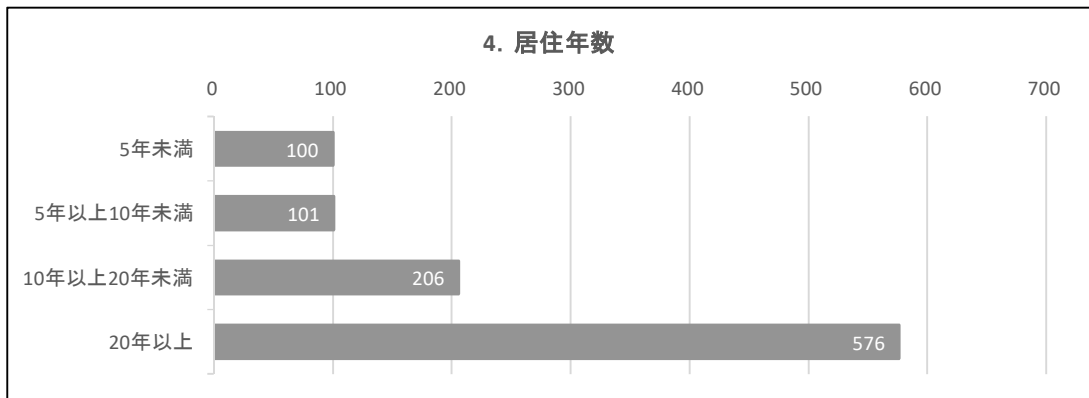
会社員が最も多く3割弱を占める。

第2、3位の無職、家事従事を合わせると35%と、最も多くなる。

問4) 居住年数について、○をつけてください。

※無回答 1名

選択肢	回答数	割合
1 5年未満	100	10.2%
2 5年以上10年未満	101	10.3%
3 10年以上20年未満	206	21.0%
4 20年以上	576	58.6%
	983	100.0%



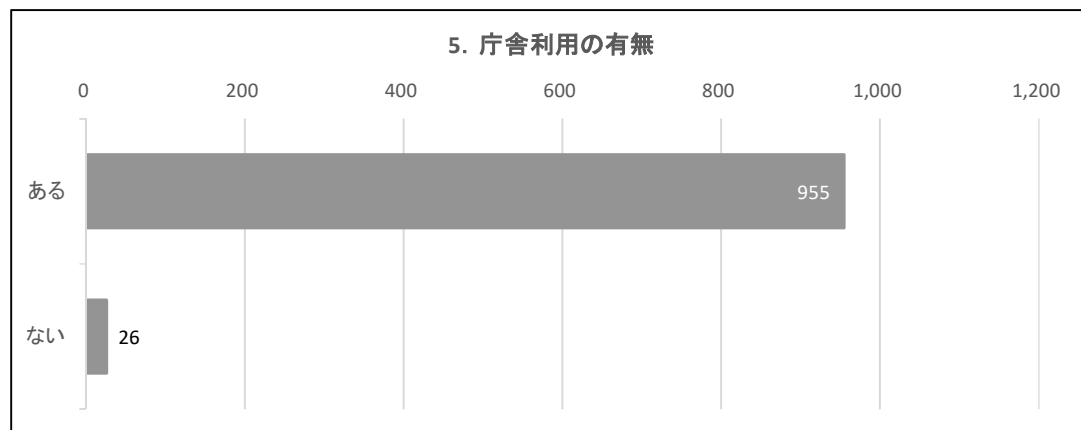
20年以上居住している町民が6割弱。

10年以上の居住者で8割を占める。

2. 庁舎（役場本庁舎・保健センター）の利用状況についてお伺いします。

問5) 今までに庁舎を利用したことがありますか。どちらかに○をつけてください。 ※無回答 3名

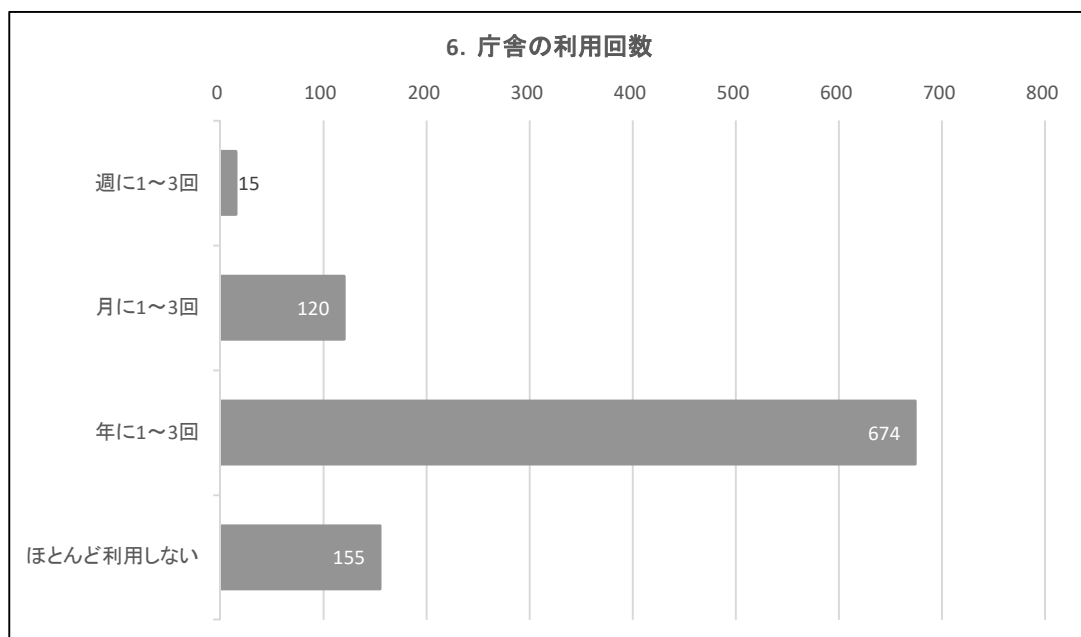
選択肢	回答数	割合
1 ある	955	97.3%
2 ない	26	2.7%
	981	100.0%



概ねすべての町民が、これまでに庁舎を利用している。

問6) （問5で「ある」と答えた人のうち）最近の1～2年で庁舎を利用した回数に、近いもの1

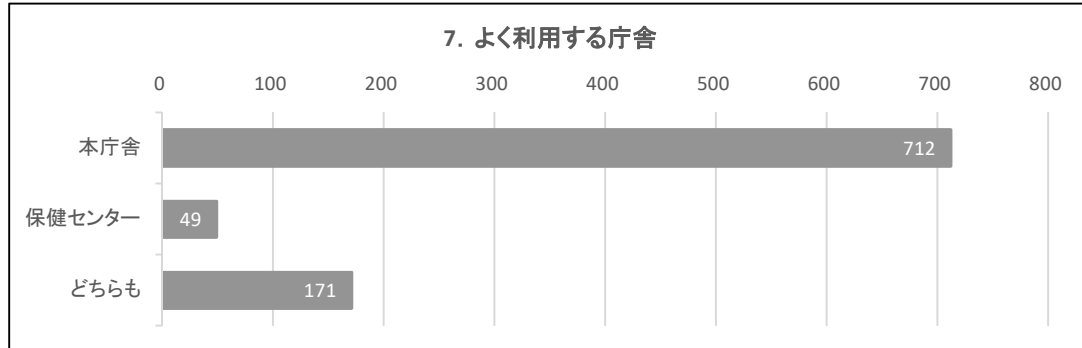
選択肢	回答数	割合
1 週に1～3回	15	1.6%
2 月に1～3回	120	12.4%
3 年に1～3回	674	69.9%
4 ほとんど利用しない	155	16.1%
	964	100.0%



年に1～3回で7割、「ほとんど利用しない」を合わせると86%と、利用頻度はあまり高くはない。

問7) よく利用する庁舎に○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 本庁舎	712	77.0%
2 保健センター	49	5.3%
3 どちらも	171	18.3%
	932	100.0%

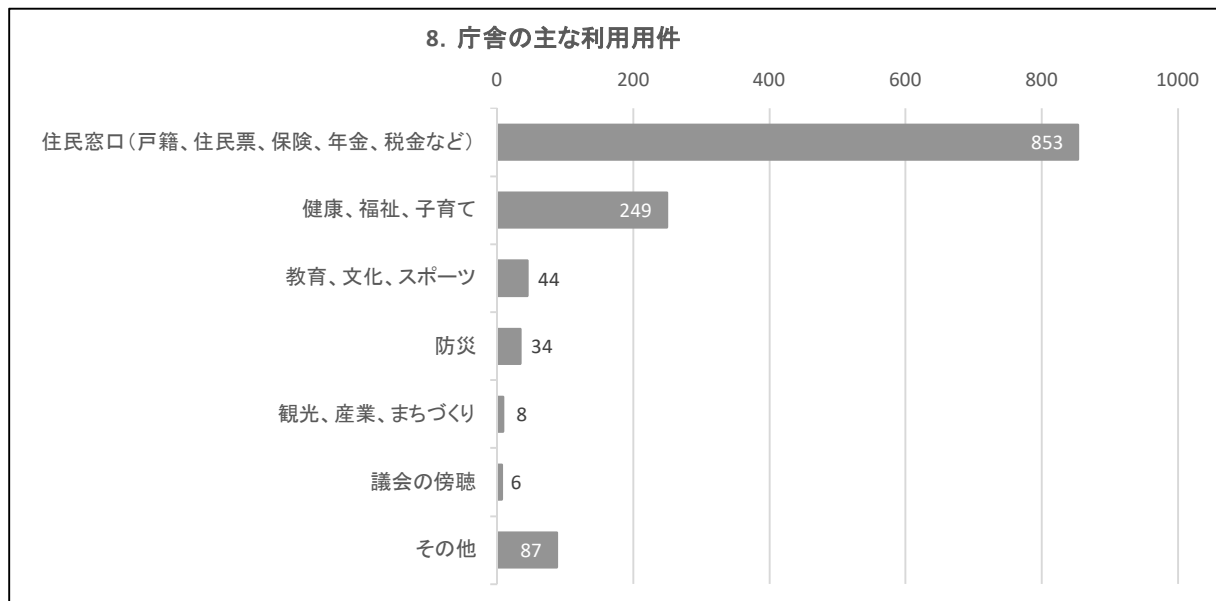


本庁舎の利用者が圧倒的に高い。

保健センターのみ頻繁に利用する人は5%と低く、本庁舎と併せてよく利用する人を含めると4分の1程度となる。

問8) 庁舎を利用した用件に近いものに○をつけてください（複数選択可）

選択肢	回答数	割合
1 住民窓口（戸籍、住民票、保険、年金、税金など）	853	66.6%
2 健康、福祉、子育て	249	19.4%
3 教育、文化、スポーツ	44	3.4%
4 防災	34	2.7%
5 観光、産業、まちづくり	8	0.6%
6 議会の傍聴	6	0.5%
7 その他	87	6.8%
	1,281	100.0%

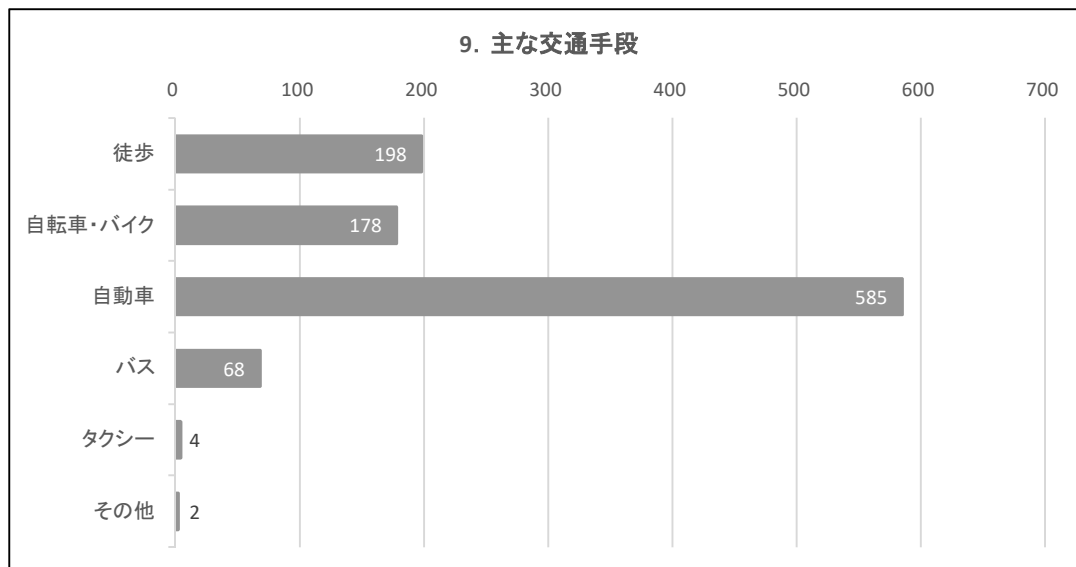


住民窓口の利用者が7割弱と最も多い。

「その他」には、選挙の投票と但し書きのある回答も。

問9) 庁舎への主な交通手段について、○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 徒歩	198	19.1%
2 自転車・バイク	178	17.2%
3 自動車	585	57.0%
4 バス	68	6.6%
5 タクシー	4	0.4%
6 その他	2	0.2%
	1,035	100.0%



自動車の利用が、6割弱と最も多い。

自転車・バイクの利用者は2割弱。

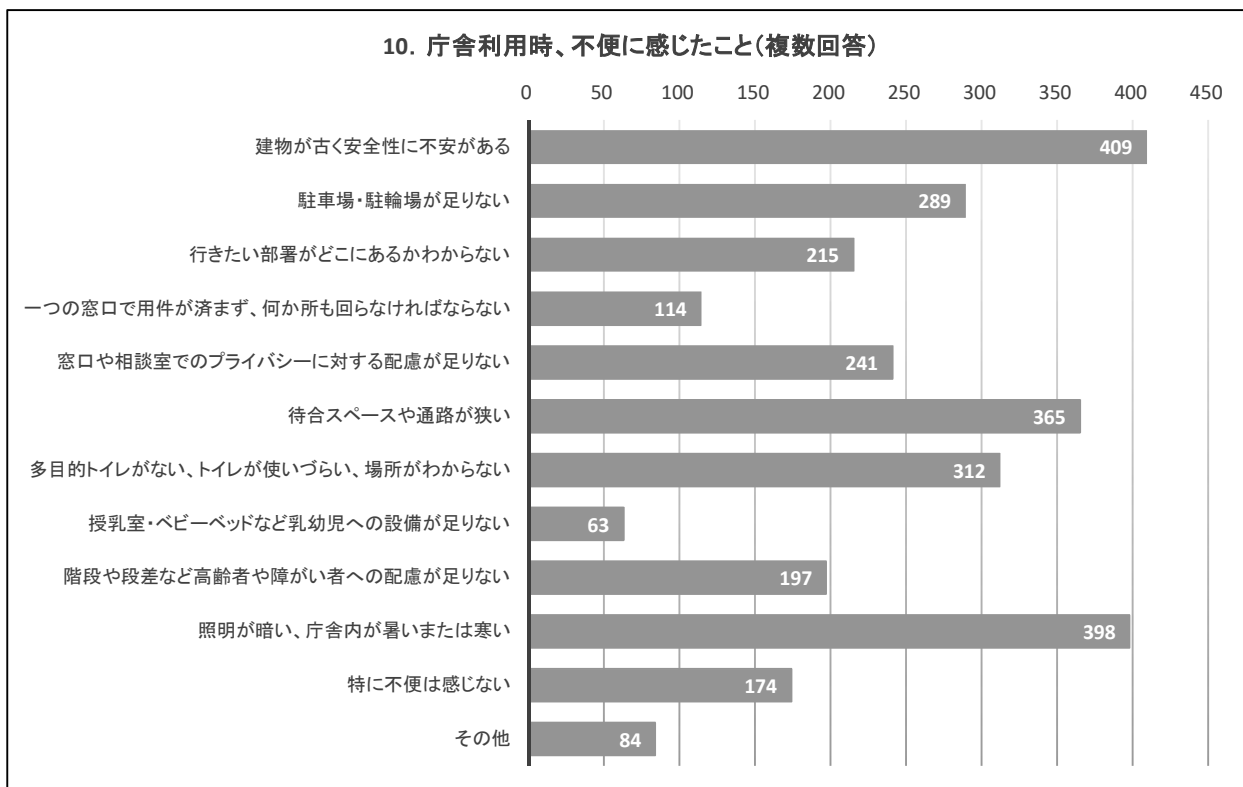
3. 現在の庁舎についてお伺いします。

問10) 庁舎を利用して施設面や環境面で不便に感じたことはありますか。

最大5つまで○をつけてください。

その他を選択する場合は、() に内容を記入してください。

選択肢	回答数	割合
1 建物が古く安全性に不安がある	409	14.3%
2 駐車場・駐輪場が足りない	289	10.1%
3 行きたい部署がどこにあるかわからない	215	7.5%
4 一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない	114	4.0%
5 窓口や相談室でのプライバシーに対する配慮が足りない	241	8.4%
6 待合スペースや通路が狭い	365	12.8%
7 多目的トイレがない、トイレが使いづらい、場所がわからない	312	10.9%
8 授乳室・ベビーベッドなど乳幼児への設備が足りない	63	2.2%
9 階段や段差など高齢者や障がい者への配慮が足りない	197	6.9%
10 照明が暗い、庁舎内が暑いまたは寒い	398	13.9%
11 特に不便は感じない	174	6.1%
12 その他	84	2.9%
	2,861	100.0%



建物の古さ、照明の暗さ、狭さなどに不満を持つ人が多い。「特に不便は感じない」は6%。

12 その他のご意見

(回答者数：81名)

1	保健センターの環境が劣悪。
2	特に不便はない。十分に機能している。
3	高齢者や障害者が行きやすい場所に建っていること。
4	分に応じた設備
5	本庁舎と保健センターを一緒にビルへ……！
6	一度しか行った事がないので分かりません。

7	現状で良い
8	津波に対して不安。
9	障がい福祉サービスに関することは、横溝千鶴子記念障害福祉センターまで行ってくださいと言われたが、誠に不便で困る。車がない住民は、少ないバス便に頼らざるを得ず、今まで役場でやって下さっていたのに、新庁舎を作る際、考慮していただきたい。
10	前の人が窓口で対応していると、その後ろですーっと待っていなければならない。番号で順番待ちを希望（病院や銀行のように）。番号制にすれば名前も呼ばれないのでプライバシーも守れる。
11	車で行く時は問題ありませんが、歩く場合、駅から遠い。更に坂道。帰りがつらいです。
12	個人情報扱う部署に見知った人が配置されているため使いづらい。しょうがないことですが。
13	いつも寄り添っていただけて感謝です。
14	利用したことがないので分かりません。
15	そもそも行ったことがないのでわからない。
16	衛生面、安全面に不安がある。コロナの終息の有無に関わらず配慮、対応できるようにしてほしい。
17	トイレが狭くて暗い印象がある。
18	建物は全体的に暗い。1台の駐車スペースが狭い。
19	10について、現庁舎で対応可能
20	住民窓口で申請書を出す時、混雑していると、窓口に係の人がいない。順番を待つのもどこでどうしたらよいかわからないという体験をしました。
21	レトロ調で良い
22	国道からの出入（車で）に危険を感じる。対歩行者や自転車等。
23	1階窓口・待合スペースの椅子は簡素化したものが良いと思う。（ソファではなくステンレスの棒状のようなもの）。掃除しやすい。
24	手づくりの待ち合いソファカバーに温かみを感じていました。皆様の雰囲気がとても良かったです。
25	ソファの汚れが気になる。
26	職員の方が働きやすそうな環境でなさそうな気がします。職員の方の能力が最大に発揮できることが町の力になると思います。
27	大災害時に緊急対策活動等について中心となるのは町役場であり、災害に強い庁舎はその基本であり必須と考える。
28	海に近いので地震の時、津波が来そうで心配です。
29	町議会、特に各種委員会へのアクセス方法がよく分からない。
30	トイレはたしかにせまいかも。車いすの方や高齢者の方の立場になった時、使いづらい気がした。窓口で誰に声かけていいのかわからず声かけづらい。職員の方が気づいて声をかけてくれるが、そういう職員さんの方が少ない。
31	不審者対応が出来ていない。庁舎入口に警備人が居ない。
32	高齢者や赤ちゃん連れの方が良く行く保健センターと福祉課が行きづらいし、保健センター側の駐車場が少ない。
33	あまり行かないので、よくわかりません。
34	駐車場の枠が狭い。
35	今はその時期では無い。コロナ終息後でよい。
36	こんでる時の対応。（後から来た人が先になる時がある）
37	他の役所と比べて、1Fだけで用が済むことが多く、今の感じは利用しやすいと思ってます。
38	行ったことがないので分からない。
39	風、水、震災害に対し、立地的に不安がある。（津波、地盤等）
40	ママ友が多すぎ、相談しづらい時がある。
41	近代的でない。
42	エレベーターが遅い、エスカレーターが無い。

43	建物の高さ、安全面、照明の暗さは言われてみれば、あの規模であれば土地に対して最大限に庁舎を建てて、1Fには庁舎、2Fを駐車場にして、（あの立地という事からも）平日も有料にする。庁舎利用者は無料が良いと思う。
44	小さい子供を連れて待機する場所がない。キッズスペースなどあれば助かる。
45	全て該当する。
46	無駄に天井が高かったり吹き抜けがある。
47	不便は言ったらキリがないので。今のままでもあと10年は使えると思う。
48	小さな建物の中に職員がいっぱいで窮屈そうです。
49	住民窓口は混むので、呼び出し番号を使ったらいいと思う。銀行や郵便局にあるもの。他の窓口は空いているので不要かも。
50	電気自動車の充電器が足りない。
51	古い建物はレトロ感があって好きですが、働く人にとっては手狭なのではないか？
52	廃棄物を問い合わせたところ、電話を何度もたらい回しさせられ、ちょっとお待ちくださいが多すぎる。別件でも2、3回あり、いずれも女子職員が多い
53	海
54	動線が悪く分かりにくく、非効率の様に感じる。
55	来訪者とのクローズドな打ち合わせスペースがない。
56	海が近すぎて不安。
57	町役場で働く方の労働環境も配慮が必要ではないかと感じた。
58	利用時、ほとんど混雑している状況など無い為、不便に思ったことはありません。わからないことを聞けば丁寧に教えていただけるので。ただ、やや暗くて古い雰囲気はある。
59	多くの人が憧れる大磯町なのに庁舎がとても古い。開成町の新庁舎等参考にして頂きたい。
60	国道に出る時、右折が大変。
61	職員間のコミュニケーションがなく、あっちのブース、こっちのブースへ行けと移動しても、「なんですか？」と言われる始末です。
62	庁舎の場所に不安がある。（災害時）
63	せっかくこの数年で役場の雰囲気？空気？が良くなった（以前は重苦しい感じだったが最近は働く人が明るくなった）のに、あいかわらず建物は暗いのもったいないです。
64	見晴らしが良いので展望台があるといい。
65	今の建物で充分です。悪い所は修理すれば良い。
66	4に近いですが、子供に関することなのに、子育て支援課だったりスポーツ健康課だったり分かりにくい。
67	職員の態度が悪い！
68	訪れるたび、窓が大きいのに空間や雰囲気が暗いのが気になります。
69	住民窓口での順番待ち。役場の方の手が空いていなく、ほかの方も待っている時どこにいたら良いかわからない時あり。銀行の様な順番待ちシステムがあると良いなと思った事があります。
70	リモートで用を足したい。
71	狭いのでしょうがないがせっかく海の景色が良いのだから、海の感じれる食堂や喫茶スペースがあると嬉しい。
72	景色の良さが生かされていないのが残念。
73	憩いのスペースがない。雰囲気が暗い。最大5つと言われても全てに不便を感じたので。
74	自動車充電設備が国産車しか対応しておらず大変不便。災害時でも大変不安。
75	庁舎利用したことはありません。
76	建物が古いせいか暗い感じ、明るさがない。
77	土日のサービスをもっと充実してほしい
78	エレベーターがせまい。（怖い）
79	休憩スペースがない。
80	津波など浸水リスクが心配である。
81	2F以上の施設利用が分かりづらい。

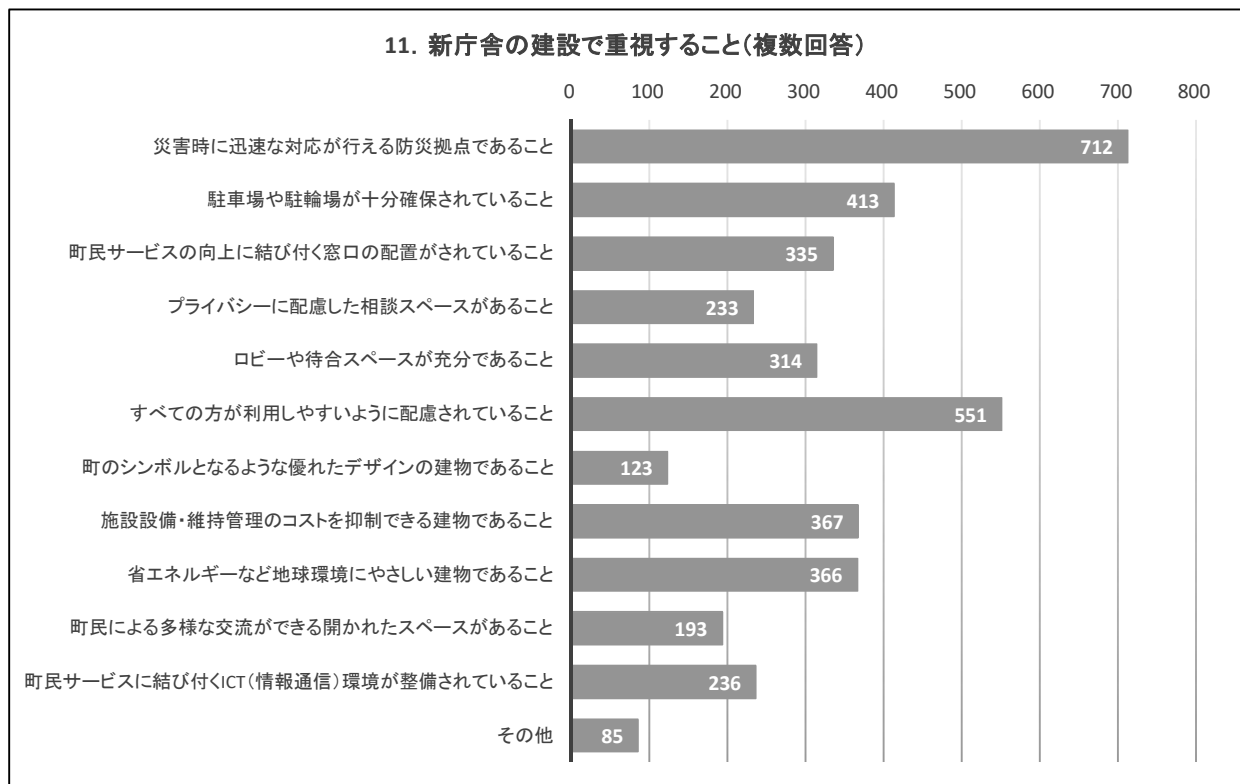
4. これからの新庁舎について、あなたのお考えをお伺いします。

問11) 新庁舎の建設にあたり、あなたが重視することは何ですか。

最大5つまで○をつけてください。

その他を選択する場合は、() に内容を記入してください。

選択肢	回答数	割合
1 災害時に迅速な対応が行える防災拠点であること	712	18.1%
2 駐車場や駐輪場が十分確保されていること	413	10.5%
3 町民サービスの向上に結び付く窓口の配置がされていること	335	8.5%
4 プライバシーに配慮した相談スペースがあること	233	5.9%
5 ロビーや待合スペースが充分であること	314	8.0%
6 すべての方が利用しやすいように配慮されていること	551	14.0%
7 町のシンボルとなるような優れたデザインの建物であること	123	3.1%
8 施設設備・維持管理のコストを抑制できる建物であること	367	9.3%
9 省エネルギーなど地球環境にやさしい建物であること	366	9.3%
10 町民による多様な交流ができる開かれたスペースがあること	193	4.9%
11 町民サービスに結び付くICT（情報通信）環境が整備されていること	236	6.0%
12 その他	85	2.2%
	3,928	100.0%



回答は分散しているが、防災機能、使いやすさを求める声が比較的多い。

12 その他のご意見

(回答者数：85名)

1	庁舎で働く方々のモチベーションが上がるようなオフィス。
2	文化・芸術の町と思っていましたが、講演会、コンサート、美術展などに使用できる公のスペースがないことにビックリ。庁舎内に作ってほしい。
3	現状で機能している。他に整備する事がある様に思う。
4	出来る限り低い予算で、大磯の景観を乱さない建物であるべき。税金を大切に使用下さい。
5	建設費用のコストカットをし、シンプルに使いやすい庁舎。

6	中崎が町長のうちは絶対反対
7	先で良し
8	災害時本部として機能がでるか不安。
9	大磯町は赤字なのでたてかえる必要なし
10	なるべく小さく。
11	税金で造るので誰かの利益のための物であってはいけない。例えば町長とか業者とか。
12	障がい福祉サービスの窓口を役場に戻していただきたい。
13	海側に町民や観光客が楽しんだりゆっくりできる公園を整備してはどうですか。
14	何も求めません。期待しません。用事が済めばそれ以外必要ありません。
15	デジタル時代につき職員の人員減となると思われますので、低コストを建前として頂きたい。
16	新庁舎になる事で毎日勤務されている方々以外の町民へのメリットを明確にして欲しいです。
17	役場からのお知らせが聞きやすい様に
18	海が眺められるところであってほしい。
19	障害者施設の利用者さん達との交流スペース（物販、作品展示など）の拡充と冷暖房の充実。
20	町の財政健全化が最優先課題
21	9は8と関連すると思いますが、何をもって「省エネルギー」とするのかが不明です。
22	新庁舎にしないで、住民税やすく!!
23	末端の職員の意見を聞き、効率よく、働きやすい庁舎であること。
24	新庁舎を運動公園にした方が良いのでは。今後、防災の為にも。
25	平塚市のようなデザインはいらない。シンプルで安価でよい。
26	建設は、町民の税金なので、よく検討して建ててほしい。
27	場所。
28	西部地区には庁舎が遠すぎる。
29	公園を併設して、身近だったり行きやすかったりしてもらえたらと思います。
30	授乳室のスペースがあること。ベビーカーが入れるスペースが充分にあるエレベーターがあること。
31	現在の場所ではなく、他の場所。運動公園の際の土地を有効利用し造るべし。発想の転換が必要。
32	地震、津波に対応できる施設が必要。
33	財政が厳しい中で背伸びしすぎの外観や設備費で持ち出さないくふうをお願いします。
34	町議会も役場にあることを見落としているのでは？
35	庁舎が災害にあっても対応できることも大事だと思う。
36	防犯対策。
37	働いている職員がのびのび生き生き仕事出来る配置であること→住民に伝わります。
38	現存の施設を有効に利用することが第一だと考えます。
39	もっと山奥の方で良いと思う。
40	ワンフロアで用事をすませることが出来る様にして欲しい。1F→2Fと移動は、たいへん。今の感じでスペースが広くなれば良いと思います。
41	過度に華やかなデザインにせず、内・外装及び敷地内の清掃・メンテナンスが容易であること。
42	大磯らしいデザインがいい。大磯コネクトみたいな建物はNG。
43	税収がとぼしいので、テナントや賃貸マンションなど収益が望めるように改修するならOK。
44	各課の受付ブースが余裕をもって配置されていること（同時に何人も受付けてくれること）。
45	必要なポイントは押さえながら、華美でない慎ましいシンプルなもの。
46	展望デッキ・食堂が欲しい。土産屋。
47	職員の方が効率よく仕事ができる動線が確保されていること。
48	通う際の利便性のみ気になる。建設予定地は？
49	木のぬくもりを感じるデザインの建物。
50	税金なのでお金をかけるのではなく節約できるところはして、大磯らしい建物にしてほしい。建てる建設会社も慎重に考えるべき。
51	住民に開かれた構造、明るい雰囲気。
52	他の庁舎と比べる美しさより利便性を。
53	建てる場所を変える。
54	7のような無駄がないこと。

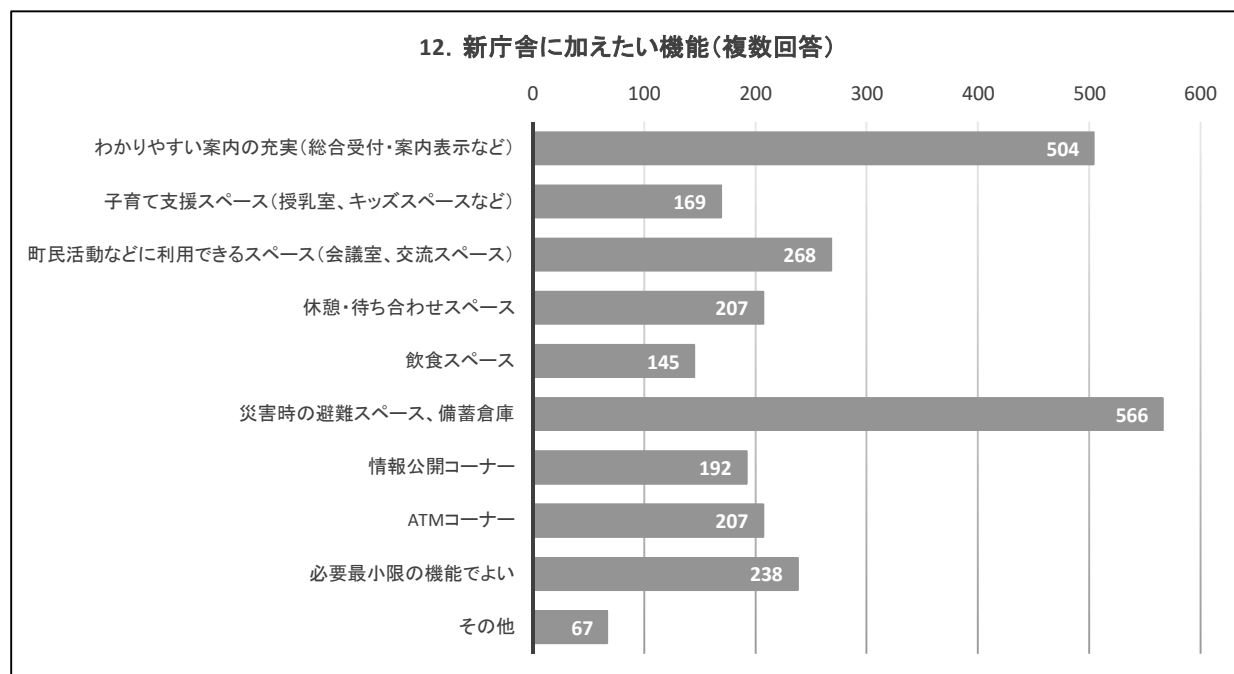
55	お土産やパンなど買える売店が欲しい。時間のかかる手続きのとき、ちょっと軽く食べられるものがあればと思った。
56	電気自動車の充電器を増やしてほしい。24時間無料で使えるようにしてほしい。
57	エレベーターは病院と同程度の広さを。
58	防災拠点になるとして今の場所で安全なのかどうか？海に近いが。
59	全国的に人口減の日本、大磯は約3万人足らずで庁舎ばかりが立派でも…。（控えめな庁舎を。）
60	海を見ながら休めるスペースを作してほしい。
61	福祉施設の野菜やパンの販売は続けてほしい。
62	新庁舎にするのであれば、授乳室、ベビーベッドなど乳幼児の設備。また、子どもの健診の際に利用しやすいスペース。
63	中学校給食について進んでいない。これを機に、町役場に給食施設をつくり、中学校の提供、町民の提供、町役場職員への提供と共に労働者の創出、街づくりをしてはいかがでしょうか？
64	保育所の充実
65	デザインよりランニングコストが安くすむ、メンテナンスがしやすい建物。
66	予算が許せば環境を重視して町民が足を運びたくなる庁舎を目指してほしい。
67	今後行政サービスはオンライン化していくでしょうから、無駄なくスマートな庁舎を希望します。
68	町民も使える「海がみえるホール」があるとよいと思います。町なので大きい必要はないですが、二宮にはラディアンホールがあるのになぁ… せっかくの立地なので!!
69	町民の相談や要望に対して、迅速かつ的確に判断・行動できる、優秀な人材確保をお願いしたい。
70	無駄な税金は使わないで、子供たちに借金を残さないで下さい。
71	職員の迅速な対応をお願い致します。
72	1~11の全てがマストだと思います。
73	食堂が有ると良いと思います。
74	新庁舎は全くだらない。どうして新しくするかがわからない！
75	電子自治体を目指してほしい。
76	財源。
77	職員の方々が働きやすい建物であること。同じく50年後までは使うことを念頭に入れた建物であること。管理しやすく、補修管理のしやすい建物であって欲しい。
78	景色の良さを生かしたカフェが欲しい。
79	他の場所に移転してほしい。
80	問10に関する事全てを重要視させていただきます。
81	上記の通り
82	特に11を進めて欲しいです。
83	真剣に町民の立場も取り入れられる。幹部以外の職員の考えも大事にしてほしい。
84	大磯の公共施設にはあまりに駐車場が無さすぎる。将来の町の施設には広い駐車場が大切。現在の場所に本庁舎を建てるのは時代に合っていない。
85	案内板などがわかりやすくして欲しい。

問12) 新庁舎を整備する際に、加えたい機能（施設）はありますか。

最大4つまで○をつけてください。

その他を選択する場合は、（ ）に内容を記入してください。

選択肢	回答数	割合
1 わかりやすい案内の充実（総合受付・案内表示など）	504	20%
2 子育て支援スペース（授乳室、キッズスペースなど）	169	7%
3 町民活動などに利用できるスペース（会議室、交流スペース）	268	10%
4 休憩・待ち合わせスペース	207	8%
5 飲食スペース	145	6%
6 災害時の避難スペース、備蓄倉庫	566	22%
7 情報公開コーナー	192	7%
8 ATMコーナー	207	8%
9 必要最小限の機能でよい	238	9%
10 その他	67	3%
	2563	100%



防災機能と、わかりやすい案内の充実への要望が、他の選択肢の倍近くを占める。

10 その他のご意見

(回答者数：66名)

1	(6について) 避難スペースとするには海拔が足りないように思える。
2	文化・芸術の町と思っていましたが、講演会、コンサート、美術展などに使用できる公のスペースがないことにビックリ。庁舎内に作ってほしい。
3	スリム化した庁舎で良い。
4	癒着監視部署
5	情報発信のための電光掲示板。
6	24h駐車場、Free Wifi、中南以外、都市銀のATMコーナー。
7	特にない
8	とにかく障害福祉主管課を町役場に戻してほしい。(せめて窓口受付だけでも)
9	駅⇄新庁舎のシャトルバスを出してもらいたい。
10	受付時に番号札が発行されるシステムなど、名前と呼ばれなくても良いような体制になると良いかもしれません。
11	もっと多目的に使える部屋？広場が欲しい。

12	個人的にですが、かたつむり（？）などのカレンダーとか手作りのものとか買えるブースがある といいと思う。
13	海が見えるcoffee shop店。
14	インターネットが利用できるように。（手持ちP Cが使えるよう）
15	役場のレストラン・カフェ、町民に開放してほしい。
16	日本語教室
17	新庁舎よりも財政健全化
18	1Fの吹きぬけ天井で暑すぎるような2Fを作ったほうがイイと思う。オープンな感じで。
19	町民が健康促進の為の運動スペース ex.柔軟体操スペース、足ツボマッサージエリア。
20	トイレは洋式、ウォシュレットをつけて欲しい。
21	小中学校の給食センター、公園で道の駅などと一体化。
22	電気自動車の電気スタンドを増やして欲しい。
23	かりに子育て支援スペースをもうけるなら、場所だけでなく、人もいるのがいいと思う。いつ行っ ても話をきいてくれる人、話をしてくれる間、子どもや赤ちゃんのお世話をしてくれる人、な ど。
24	ほとんど本庁舎へ行くことはないのですが、以前行ったときは薄暗いイメージがありました。町 民が利用できるスペースを加えるなら、温かみがあってほしいと思います。
25	防犯拠点としてのヘリポート。
26	観光案内所、屋外シャワー。（海あそびの後に利用するため。魚を洗ったりとか）
27	駐車場は時間制限の有料にしてもよいと思う。
28	コピーコーナー、証明写真コーナー。
29	時間貸可能なホール、スペース
30	海が見えるレストラン、居酒屋。
31	外注で良いので、食堂、レストランを併設してほしい。
32	問9について、何を必要とするのかの基準は難しいですが…。「あれば便利」だけど「なくても 不便はない」ものはいらない。「なくて困る」ものだけで良いと思います。
33	コンビニエンスストアの機能を付加して欲しい。
34	展望デッキ、土産屋など。
35	各種のバックヤードスペース。
36	障害福祉センターすばらは新庁舎に入れるべき。別の場所にある建物は今後用意しなくてもすむ ようにすべき。不便で分かりづらい。
37	老朽化が問題なのであれば、現存の小中学校の建物を使用すれば良いのでは！
38	町立幼稚園の併設。
39	電子発行により、対人ではない形で時間の短縮化を図る。
40	以前配置されていたコンシェルジュサービス。
41	職員の方を介さずに住民票など出力できる機械。（マイナンバーカードのICを利用して）
42	海に近いため津波が心配
43	住民窓口に呼び出し番号制度を導入。（銀行制度みたいな）
44	電気自動車の充電器。24時間無料で。
45	福祉課だけ別場所で使いづらいので同じにしてほしい。
46	災害時用のトイレやシャワー設備、上層階に開放された展望スペース。
47	地場物産を販売するようなスペース。
48	ソーラーパネル等。
49	Free Wi-Fiがあると良い。
50	テレワークで利用できるコワーキングスペース。（ネットワーク完備・有料可）
51	海を見渡す展望コーナー。
52	コンビニ・レストランの併設。（テナントスペースの確保） ex.平塚市庁舎

53	町民が利用できるホール。二宮にはラディアンホールがありますが、立地がいまいちなのかあまり素敵ではありません（失礼ですネ）。大磯は今まで町民が利用できる公共のホールがないため、ステパノ学園さんのホールをお借りしていましたが、私営なので自由が利きませんでした（どうやらコロナを理由にもう貸さない方向なのでは…?）。もし大磯庁舎を建て替えるのであれば、ぜひ町民も利用できる小さめのホールをお願いします！ 近隣から足をはこぶ人も増えさらに大磯人気が高まると思います。コロナは不幸でしたが、東京からほどよい距離の大磯人気が高まるばかりですので、ぜひ…!! ガラスばりで海がみえるイメージの、豊洲のシビックセンターのイメージです… 名物になると思います！
54	今までどうりで良い。
55	9として、駐車場を多くしてほしい。（車の利用者が多いので）
56	窓口受付番号の明確な配布。現在手渡しで、どこで待っていたらもらえるのか、番号札を配っていることすらわからずほったらかしにされた。後からきて先に声をかけた人にぬかされた。
57	順番待ちに銀行のような番号フダ制にしてほしい。
58	省資源に対応した合理的、経済的な機能。
59	必要がない。何故古いものを大切に使おうという考えはないのか。
60	AIの職員を投員して欲しい。
61	フリーWi-Fiを敷地内で設置してほしい。
62	休日急患の診療所があると良いと思う。当番医の先生はいるが、都度場所が違うので一ヶ所に決まっていたら、慌てなくてよい。
63	カフェがあると良いと思います。
64	図書室。
65	高齢者、障害者一括生活支援相談窓口。
66	ギャラリーなどがほしい。

問13) 新庁舎の整備について、ご意見やご要望、ご提案がありましたら、以下にぜひご記入ください。

(回答者数：434名)

自由意見	
1	スポーツ施設（体育館）、道場、フリースペース等の併設。
2	国道からの入口がわかりにくい、もっと大きな看板の方が良いと思う。駐車場スペースがわかりにくい。海が見れるスペースがあれば良いと思う。
3	新庁舎にかかる費用は必要最小限にすべきと思います。大磯町は保育料が高すぎますから、なるべく税金はそういった町民のソフト面に充当してください。防災拠点にという話ですが、この立地ではそもそも防災拠点にはなり得ないのでは？ 少なくとも線路より山側の、もっと標高の高い場所でない限り、危険の方が大きいと思います。ここに避難させるのですか？ オーシャンビューの立地に建設したいだけのように思えて、実態が伴っていないと思います。
4	今回のこのアンケートにとってもびっくりしましたが、私なりの意見を述べさせていただきます。老朽化に伴い新庁舎の建設には賛成です。1つだけ言わせてもらおうとすれば、子供達の学習室の様な場所が出来ると嬉しいです。私の子供達はもう結婚して家にはおりませんが、学生の時に、よく勉強に集中出来る所がほしいと言っては、二宮町のラディアンまで行ってました。大磯の図書館で勉強していたら「ここは本を読む所で、勉強をする所ではありません！」と言われたそうです。それを聞いてとても悲しくなったのを覚えています。正直、滄浪閣の隣にあった建物が町民の為の多目的ホールになってくれるといいなと思っていました。駐車場もあって、エレベーターもあって、もう今は建物はありませんが…。新庁舎にこのスペースを必ずしも設けて下さいとは言いませんが、次世代の子供達の為にも、何とか気にとめてほしい事案だと思っていただきたく長々と書かせていただきました。大磯町に住んでよかったと思えるように、大磯町を選んで住んでいただけるような新庁舎と町づくりに期待致します。
5	大磯町役場の方々は本当にいつも優秀な方々だなと感じています。今まで不満に思ったことは一度もありません。そのため、庁舎で働く方々がこれからも笑顔で働けるような、テンションが上がってしまうような、そんな建物になってほしい。庁舎の方がみんな笑顔だと、それだけでうれしい気持ちになる。
6	町役場の職員の方が仕事しやすい場（環境）であれば十分な気がします。華美にならず質実剛健路線。
7	建物の老朽化は一番改善するべきだと思う。大磯に住む高齢者と新しく若い子育て世代の人々が使いやすい新庁舎にするべきである。近年進めている大磯町の観光地化に合わせて、展望デッキやカフェ、レストランを併設しても良いと思う。観光客もそうだが、住人（町民）も利用することで交流も生まれると同時に、新庁舎の利用も増えるのでは。
8	AIの時代になり、PCで処理できるものを多くし、災害時の時に対応できる庁舎にしてほしい（避難スペース、備蓄の確保）。複合化は賛成です。
9	津波や塩害の影響を考えた場合、現在の所在地では適地とは言えない。海から離れた高台が適地だと思います。
10	問12の2～8を含む見晴らしの良い多目的スペース。勉強や事務作業等も少し出来る環境があると良いです。
11	耐震・塩害に強い造り、そして大磯はお年寄りの方が多いと実感する街なので、バリアフリーを考えた造りであってほしいと思います。欲を言わせて頂けるなら、外観も現代的な建物であれば尚更嬉しいです。
12	行政のDX化を積極的に進めてほしい。

13	新庁舎整備に前のめりな姿勢が目立つ。新しく整備する事が前提で議論されている様に感じられる。デジタル化を考え、スリム化する事も重要。現在の様に利用者も少なく、ほとんど待つ事もなく、十分機能している。職員の削減も考える事も合わせて議論してほしい。特に災害時（花水川の氾濫、台風、地震）の対策等、人命を考える事が優先する事だと考える。併せて対応を考えてほしい。
14	大磯町は将来的に少子高齢化が益々進むことは間違いない環境となっていると考える。合併へと進む時なども考えた上で、新庁舎については木造施設とすることが大事と考える。新庁舎は、現在の場所は狭く、出入りが非常に不便である。今後農業も衰退してゆくことを考え、小磯を中心にした行政区域を考え、インフラを整備し、消防も図書館も福祉施設も移動させ、新しい環境を考えることで新しい経済圏も考え、平塚市とのタテの道路インフラを整備する、新しいビジョン環境計画をお願いしたいと思います。
15	庁舎自体に過度な希望はありません。日常生活の中で普通に利用できればよいと思いますが、何か大きな災害があった時に、物理的、精神的に町民を支えてくれる存在であって欲しいと希望します。しいて言えば、近現代的な建築物であるよりは、歴史的な背景をかいま見れるもの（年齢的な感想ですが）、昔の駅舎や図書館の様な姿形の方が大磯らしさがあるのかなとも思います。限られた財政の中でいろいろ運営されるのは大変なことで存じますが、「大磯に生まれ育ってよかった」と町民が思える施策が賛同を得られるような要因であると、念頭に置いて頂けると幸いです。
16	税金を投入するわけですから、多くの町民が納得するような設備にして欲しいと思います。あれもこれもと付加せず、必要最小限でコストを無駄にかけないで欲しい。
17	大規模災害時に応急活動ができるスペースを確保してほしい。飲食スペースや休憩スペース、キッズルームなどは毎日必ず大勢が使うわけではないので、最小限に抑え、本来の機能（行政への相談、意見等）を安心してじっくりと利用できるようにすることに予算を使ってほしい。3～5の設問の選択肢を見る限りにおいては、建物の（いわゆる箱物）構造ばかりに気をとられている印象を受ける。限られた予算で、少ない住民（高齢化で空き家も多く、おひとり様が増えている）に向けて、充実したサービスを行うにはどうすべきか、現実的に目を向けて考えてもらいたい。（どのようなサービスを提供するかを考えてから、構造を考えるようにしないと、見た目だけよくて、使えない建物になってしまう）
18	子どもの検診で保健センターを利用するが狭い。待っている間のスペースがない。（保健センター）受付に行くのに階段を使わないといけない。大磯の名物などを売ってほしい。駐車場が狭く、子どもをチャイルドシートに乗せるのに、隣に車が停まっていると乗せにくい。
19	コンパクトなつくりが良いと思う。間違っても訳のわからない、誰の為の物がわからない設備の設置はやめていただきたい。町民の血税をムダにしないで下さい。※広報、今回のアンケート、もっと質素な用紙でいいのでは？
20	今の場所での新庁舎では災害時の避難や防災拠点になりうるか疑問です。
21	バリアフリーにして頂きたい。（トイレ、階段、移動、待合etc.） 空間（スペース） 動線→移動のしやすさ ユニバーサルデザイン
22	役場は現場所から移転を検討すべきだと考えています。現立地は、町の成長維持に活用すべきで、町役場に使用すべきではない。有数の立地として認識し、町の未来像に最も重なるようにすべき。役場の場所は、ローコストで交通の便が極めて悪くならない程度の場所に移転すべきかと考えます。
23	規模が大きくなり過ぎたり、機能が重複したりしないように考えてください。町の中で必要な物を最小限な規模で実現するように考えてください。
24	築50年とは知りませんでした。資金面など考えると大変かとは思いますが、将来の為に新庁舎の検討を切に願います。

25	以前から本庁舎と保健センターが一緒のビルだったらと思っていました！特に施設検診に行った時など。又、保健センター1階に初めて伺った時、とてもスペースが狭くて……。職員室も……！新しい庁舎楽しみにしています！又、1階窓口の待合スペースもプライバシーの配慮が……いつも行くと思います！職員室も狭くて……職員の方も仕事が捗らないのでは……？
26	町職員の方々が乗る(使用する)車が海側の低い場所にあるのが気になります。いざという時に出勤しやすい場所にある方が良いのではないかな。
27	現庁舎では、職員がオフィスの自席で昼食をとっている姿が散見される。見苦しい上に不衛生だと思う。改善を望む。
28	現在の自転車置き場の使いにくさをしっかりと反省してほしい。コストカットをするのはもちろん、本当に使いやすいのかを町民に直に聞く必要がある。図面が出来たら町民へ回覧板、掲示板に表示し、オープンに意見を取り入れるべきだと思う。修理したり作り直したりできないのだから、作る前に町民への意見をつのるべきだと思う。そうしないと、町民が流出する。
29	太陽光発電システム（災害時、その他の時使用出来る）
30	太陽光発電などを取り入れ、エコを取り入れたら水素ステーションを設ける。庁舎の駐車場をコインパーキングにし、のちに町民に対し、福祉利用等還元するとか。換気等整備の徹底、大磯の特産品ブースを設ける。
31	このアンケートに関係ないかもしれませんが、以前「大磯小学校にプールを作ってください」と町役場に話をしに行ったところ、「資金がない」というばかりで全く取りあってもらえませんでした。旧吉田邸を修繕したり、駅前駐輪場を新しくしたり（駐輪場のスタッフ人件費は税金の無駄です。無人にして下さい）、駅前再開発の話が出たり、町役場新庁舎を整備するのに、どうして小学校にプールが作れないのでしょうか？町役場にお勤めの皆様は、小学校の時夏休みプールで遊んだり、水泳の授業をしっかりとってもらったりした思い出はないですか？なぜこんな事を言うのかというと、子供の未来（可能性）に投資できない社会には、明るい未来は訪れないからです。新庁舎の整備も大切な事だとは思いますが、もっと大切なことに目を向けてください。大磯小学校にプールがないのは、照ヶ崎海岸プールが近くにあるから問題ないと町役場の方には言っていました。本当にそうでしょうか。子供の足で教室から照ヶ崎海岸プールまで最低でも15分くらいはかかります。往復で30分以上。学校でやるのと違うので準備にも時間がかかる。水泳の授業の度にこの授業時間を毎回無駄にするのですか？このまま大磯小学校の生徒が他の地域の小学校の生徒より圧倒的に水泳の授業が少ないままでいいんですか？海水浴場発祥の地としても逆にもっと水泳に力を入れてもらいたいぐらいです。町役場の方には場所がないというネガティブな意見ももらいました。それはやろうと思えば体育館の屋上に作ったり、校舎の屋上や校舎従前の際に屋内プールにするとか、考えればいくらでも方法はあります。やらない（できない）理由を考えるのではなく、建設的な意見を出し、よりよい大磯町にするために前向きに検討をお願い致します。
32	失敗を反省する町長にかわれ
33	安心安全が守られる新庁舎にして欲しい。町民を守る大切な場所になって欲しい。
34	予算がない、ないと言いながら年度末近くになると余った予算を新庁舎建設資金として積み立てている。はじめから余らせるための予算編成だ。子供じみた資金繰りだ。税金は町民のために使ってほしい。地域会館を地区に移管することを考えているようだが、新庁舎建設資金をこれに充ててほしい。町長はじめ町職員の皆さん、是非町民目線の行政を考えてください。
35	不安を感じる古さです。防災拠点として対応して頂き、災害の場合でも安心して活動できる場にしたいと思います。
36	なるべくコストをかけないで頂きたい。
37	こちらから声かけするのではなく番号札順はどうでしょうか。
38	まだ早い。

39	今ATMがあるかどうか分かりませんが、私はよく住民票や課税証などをとりに行くことが多く、子供もいるので、ATMがあると、とても便利だと思います。（すでに設置されていたらすいません）トイレで、子供がおむつをかえられるようなおむつ台があるともっと良いなと思いました。（あまりおむつをかえている所は他人に見せたくないで…）
40	使える部分はそのまま活用しつつ、税金の無駄使いにならないようにしてほしい。機械化・無人化できる所は導入し、本来必要な所へ人材を確保してほしい。
41	家が増え、車も増えたために道幅が狭く、歩いていても困ることもあります。
42	感染症対策にも配慮した防災設備にしてほしいです。このアンケート用紙が良質すぎておどろきました。モノクロでわら半紙で十分では？と思いました。
43	多くの人が多くの意見を言うのでしょうけど、ムダが一番批判されます。災害時の備え以外は最小限に留めるべきでしょう。行政が華美な事をすると必ず批判されます。私も批判したくなります。
44	今の場所だと津波に対して不安があり、防災拠点として機能しないと思う。新庁舎はお金をかけず、子どもたちのために給食センターをつくるべき。
45	役場最寄りのバス停が無い（遠い）。職員用の駐車場があると良い。
46	主人は脳梗塞の為左半身にマヒが有、保健センターでタクシー券や障害者手帳等手続きに私が出かけます。お互い年を重ねて、だんだんできない事が多くなりました。トイレも障害者用トイレでないと入れません。車イスでも入れるスペースももっとほしいです。
47	太陽光等の自然エネルギーの使用、災害時に迅速な対応が出来るような体制が整うような場であること。バリアフリー、ユニバーサルデザインであること。次世代に向けての発信ができること。町民が気軽に利用できることなど、シンボルではなく実用に適した整備をし、環境にも配慮したものとなることを願います。
48	海の前は立地としていかがでしょうか。災害時の指令本部となると庁舎が津波で使えない事態を想定されていない心配をしています。駅前駐輪場も使いにくく薄暗さから嫌な空気が漂う建物となりました。この際庁舎を駐輪場を取り壊した場所へ引っ越してはどうでしょう。駅前再開発と並んで考慮願います。
49	内部は機能性や見た目の美しさ等、デザインを重視した、全体的に余裕のあるものにして欲しい。また外部は四角柱ではなく、大磯町のシンボルとして誇れるものであって欲しいです。
50	住民票等をとりに行く時、窓口の職員が上から目線の時がある。新庁舎もいいが職員の教育をしたほうが良いのでは？
51	海に近いので、津波が発生したら役場の機能がはたせなくなるので、別の場所に異動した方が良いのではないかな。
52	庁舎入口までバスが入るといいと思います。高齢者、障がいのある方には現在のバス停からだと不便だと思います。新型コロナ感染予防対策でたくさんのご苦労があるかと思います。職員の皆様もご自愛ください。
53	誰もが気軽に利用できる場に。職員様の積極的な対応を望みます。（窓口）
54	とにかく障害福祉主管課を町役場に戻してほしい。（せめて窓口受付だけでも）
55	長く使用できるよう、設備について最新の技術を取り入れてほしい。SDGsを意識した日本一の庁舎にしてほしい。
56	なし
57	待っている人の順番がよく分からないので、まずそこを改善してほしい（番号制度にする）、名前で呼ぶのはやめた方がいい。駐車場が狭すぎる、今の場所は狭い上に海の近くで津波の心配もありコストも高いと思うので、もっと広い場所で土地が安い所に移動すべき。
58	無理に現代的なデザインは不要。おちつきが一番。ワンストップの行政対応がいちじるしく遅れている。マイナカード等の有用性がない。書類手続きが多すぎる。WEBのできる等に移行すべき。

59	1日でも早く新庁舎の建設をお願いします。今、保健センターを利用することが多く一番困っていることは、トイレがせまく洋式トイレが1つしかないことです。足が悪い人は和式トイレが使えない不便を感じています。
60	築50年以上の庁舎であれば建替えも妥当であると思いますが、町の税収に見合った内容である必要があると思います。現状の庁舎は決して効率の良い建物になってないと思いますので、設計には機能と使いやすさをポイントに考えられたらと思います。庁舎で働く方の机の配置等を拝見いたしますに、職場環境は決して良いとは思いません。机の間隔をもっと取って、働きやすいレイアウトにすることも必要だと思います。問12の選択肢に子育て支援スペース等ありますが、スペースや箱物のみがあっても、ソフト面での充実なければ意味がないと思います。設備を作る際には、それらをどの様に活用して住民サービスに結びつける事が出来るかを念頭に置いて計画して欲しいと思います。
61	換気が十分行えるかどうかという点。災害時を意識した、人の流れや動線が考えられているかどうか。バリアフリー、ユニバーサルデザインには熟考し、利用しやすい環境にしてほしい。”大磯”という恵まれた風土を象徴するデザインであってほしい。
62	今の場所で大丈夫でしょうか？ 大地震後に津波が発生した場合、真っ先に被害を受けそうですが…。
63	無駄なお金を使う必要はありませんが、町民が楽しんだり、くつろいだり、観光客を呼び込んで町が活性化したり、潤うことであれば、新庁舎の整備に賛成です。
64	明るいイメージの新庁舎を希望します。そのために大磯町在住の芸術家の作品を展示するスペースをもうけて、町の人達がアートに触れ、心をなごませる場が出来るといいと思います。文化の町大磯には、アートも大事な柱のひとつでありましょう。秦野市では、市にあるギャラリーで個展をする市在住の芸術家に、会場費の一部を補助するシステムがあると聞いたことがあります。でも、そういうことはお金がかかります。また、作品の寄贈も、保存の問題や、同じ作品をずっと飾ることで町の人達が見あきるという点があるでしょう。新庁舎を整備するタイミングで、アートに触れるスペースを作っていただけたらと思います。大磯町には、一流画廊で個展を開く芸術家もたくさんいます。そういう人達に一定期間（たとえば1ヶ月とか…）スペースを提供して作品をかけてもあれば、アーティストにとっては作品発表の場になり、町の方達には新庁舎に来る楽しみのひとつになるのではないのでしょうか。ぜひ御検討をお願いします。
65	コロナ禍の中、様々な住民の対応いつもありがとうございます。職員の皆様もご無理されませんように。
66	私は私的利用より、仕事で市町村の役場を回る機会が多いです。主に秦野市役所、平塚市役所、茅ヶ崎市役所です。全ての施設に言えることはトイレが綺麗です。茅ヶ崎、平塚は新築に近いので綺麗なのは当たり前ですが、秦野はリフォームしてとても使い勝手が良いです。大磯も新庁舎にするのであれば、町民が利用するトイレを工夫して欲しい。バリアフリーは勿論、パウダールームや子供のオムツ台なども充実させて下さい。
67	税金を正しく、ムリ、ムダ、ムラを無く使用して下さい。
68	町役場というのは大磯町を代表する建物であると思うので、ある程度は立派な物であってもよいと思う。しかし、町長の部屋を豪華にするとか税金の無駄使いは絶対やめてもらいたい。大磯町が、夕張市の様になりそうだと噂を聞く。無駄な税金の使い方をやめて、町長、しっかり働いて下さい！！（公用車の使い方を正しく！！！！）
69	明るくひらかれた利用しやすい庁舎だと、安心につながるかと思います。
70	たしかに古い建物ではありますが、他の、もっと大きな規模の市区町村等の庁舎と比べると多少寂れた感じはしますが、若い世代も比較的少なくご高齢の方が多く住まれていると思うので、あまり近代的な感じにする必要もないかと…。ただ、バリアフリー化や情報保護などの面ではぜひ向上に向けて考えていただければと思います。

71	小学校、中学校の給食施設の方が先ではありませんか。
72	とにかく無駄にお金をかけないでください。
73	税収が不足する中、新庁舎はもってのほか。新しく建てるのではなく、もっと他の方法、中身を整備するとか考えられないかなあ〜。何故新しい建物が必要なんですか。建物はどうでも良い。中身を充実させて下さい！ボロ家で結構です。
74	ただ単に低コストに心掛けること。
75	新庁舎がcommunityになり、老若男女問わず、心や身体を健康をうながせる場所の1つになって欲しい。(20〜40代、50代向けのYogaやアクティビティのイベント開催。Kids向けのイベント、体験型の定期的開催など)。コロナ禍でイベントは難しい状況ではありますが、海もあり自然も多い環境を活かす場所、spotになって欲しい。
76	親しみ易い、行き易い場所であることが望ましい。私は、ボランティアや西行祭などの関係で良く利用させて頂いているが、いつもちょっと狭いと思ってきたので、もう少し活動し易くなることには賛成です。
77	海の近くの敷地なので、塩害対策した方が良いでしょう。また、津波対策も必要ではと思います。
78	特にないです。がんばって下さい。
79	見晴らしの良い立地なのに暗く、職員スペースが南側で、カーテンなどで日差しや景色を遮っていてもったいないデザイン性のため、上層階に休憩・飲食・災害時の避難スペースを兼ねた、大きい窓ガラスのある展望フロアがあると町民の憩いの場にもなるのではないかな。
80	新庁舎が複合化を目指すことに異存はありませんが、駐車スペースを削ってしまうのは本末転倒であると思います。よって、立体駐車スペースなども検討していただきたいです。
81	町民の声(要望)を聞く窓口を設置して欲しい。
82	身の丈に合った施設で良いと思う。町の納税額や予算に見あった費用で実施して欲しい。
83	私は古くて歴史の感じられる庁舎に安心をもっておりましたので、新しくなる事の方がむしろ寂しく思いますが、大磯町の未来がより良い方向に向かっているのでしょうか。私は老年時代に入ってまいります。心配や不安がない設備のある庁舎になっていくことを楽しみにしております。全てが新しくなって機能性を優先していく時代ですが、どうぞ、町の古さと落ち着きを残しつつの整備となってもらいたいと考えます。欲を言えば、年1度のコンサートなどあったら…いいですね。何よりもこの町はあたたかくてほっとするところですから、それを大事にしたいですね。
84	必要な(求められる)機能新庁舎に集約するのではなく、機能毎、部署毎に分散させ、統合はDXを中心とするように考えては如何でしょうか。大きな箱を作るより、民間空き施設(EX,NTT跡)も活用する方が、結果、コストの圧縮と将来の拡張・縮小への弾力的対応も可能になるように思われます。
85	特にありません。
86	大磯町役場と国府支所で情報を共用し、大磯町役場まで行かなくてもすむようにしてほしい。
87	大磯町は海や山の自然に恵まれた地であります。歴史的にも、日本国民にとって「大磯」という地を知らない人はいないし、明治政界の要人が集まる地でありました。大磯町民が歴史を大切に未来に向かって誇れるような新庁舎を整備していただけたら幸いです。
88	建物は3階までとしたい。
89	新しい施設になり、使いやすく充実しているのはもちろんですが、私が庁舎を利用した時に思ったのが、職員の方々が明るくないことでした。口調もぼそぼそ早口で、耳の遠い私(補聴器をつける程ではないですが)私には何を言われているのかよくわからず、何度も聞き返すこともありました。大磯には高齢者も多いです。職員の方々の笑顔やわかりやすい口調で助けられることも多いと思います。庁舎を整備するのであれば、職員の方々の対応も同様に新しくしていただけると町民としてはありがたいです。

90	コストパフォーマンスが重要だと思います。掛けた費用がムダにならないように、元の取れる使い道をして頂きたいと思います。
91	我が家では殆ど国府支所を利用しており本庁に行くことは年数回ですが、現在の本庁の建物は古く暗い感じが致します。整備にあたっては、誰もが行きやすい明るい庁舎に生まれ変わることを切に願います。
92	とにかく職員が働きやすい庁舎になれば町民に反映されると思います。バリアフリー、高齢者への対応力も望まれる気がする。
93	維持管理しやすく、コストがかからない建物。環境にマッチし、やさしい建物
94	レストランの附設
95	建物のデザイン性より、安心・安全・衛生・機能性を重視して欲しい。自然災害にも対応できるようにしてほしい。樹木、花だんなど、来庁者がホッとできるスペースとして設備し、ベンチを置いてほしい。
96	子育てに関して気軽に相談できるスペースがあるといいと思う。子育てに関して充実してほしい。
97	貸し自転車やEV電気自動車充電（将来をみすえてのエリアの拡大）スペース。スマホ等の充電スペース。パソコンで検索できる機器の設置。町全体の模型をブースに入れて、行きたい所の経路や建物を電気点滅させる物の設置。バス（これはバス会社の利益になってしまうかも知れないので、ボツかもしれませんが…。）の経由番号やルートの表示。一つの机（相談の）で色んな事、処理する事、望みます！
98	北海道庁旧日本庁舎のような赤れんが造りの大磯町役場を希望します。将来観光スポットにもなる。ヨーロッパ、パリ市庁舎は特にデザインが良い。
99	建物の構造を免震構造とすること。停電時でも役所の機能が行えるようバッテリー等による電源を確保する。
100	庁舎の老朽化で新庁舎の検討を進めていると思うが、大磯町の財政は決して豊かではない。建物の耐震などの安全面は担保しつつ、無駄なコストを掛けない設計をして欲しい。町民が負担増にならない様に慎重に検討することを希望します。
101	問12の2～5については、新庁舎の中になくてもいいと思います。さざんかや保健センターの使用していない時間帯にすべての方が利用しやすくなるといいのでは？（ネット予約など空いてる時間がわかるように）。問12の6については、あるといいと思いますが、海の近くなので、津波等を考えると高台のほうがいいのかなと思いますが、どうでしょうか。
102	インターネット等の活用により、町からの情報（例えば広報、回覧）を個人宅の情報端末に送る。町への手続き（例えば住民変更）が個人宅の情報端末からできる。待つ人も減る。このようなことにより、サービスのスピード・質を高めながら便利に低コスト（高い労働生産性）を実現する。このようなことを実現するために最適な新庁舎、新設備を実現して欲しいです。
103	おつかれさまです！行きたくなるようなきれいな新庁舎になることを期待しています!!!
104	日々の活動ご苦労様です。庁舎の周囲に残された自然環境はすてきです。そうした自然を守りながら気持ちの良い空間になると良いと思います。また、コロナ、震災対策と様々な状況が発生する中、様々な状況に対応しやすい庁舎であると職員の方々も町民の方々も助かると思います。何よりも、今まで現場で働かれている職員の方々が感じられている事が新庁舎に向けたベストな意見だとも思います。職員の方々の、日々の意見を大切にしてほしいと思います。大変な時であると思いますが、がんばって下さい。よろしくお願いいたします。
105	駐車スペース確保のため建物の1階部分は駐車スペースにし、2階以上を庁舎にする。2階まではエスカレーターの設置を希望（2階に今の1階にある部署が来ると仮定した時）。エレベーターはもう少し人数が乗れるものにしてほしい。
106	今の庁舎で十分。身の丈に合った計画を立てるべき。財政健全化されてから新庁舎の計画で充分。今は必要ない。もし新庁舎を建てるならば、マンションと併設するなどして、新庁舎全体が収入となるような建物にすべき。商業施設を入れてもいいと思います。

107	土曜でも戸籍、住民票等を発行出来るよう希望。
108	津波や地震への対策。
109	新庁舎建設にあたっては、業者選定を透明性のあるものにしてほしい。くれぐれも権力との癒着等のないことを希望します。海に近いので、津波を十分に想定した建造物にしてほしい。又、大磯町でも屈指の高層建築になると思うので、災害時の避難場所としての役割を果たしてほしい。庁舎としての日常業務を行う以外のスペース（会議室・交流スペースなど）は、災害発生時に多くの町民を受け入れられるような設計上の配慮をしてほしい。可動式のパーティションや、通勤ラッシュには座席を折りたたんで広さを確保する電車のイメージ。
110	町民に負担のかからぬよう。（町民税を上げるとかのないよう）
111	6月に転入してきました。住民票等の交付では職員の方の対応がたいへん丁寧で初めてのものにもありがたかったです。ただ、窓口が1つだったようなので、複数の窓口になるとさらに迅速に進むと思います。ちょうど昼休みの時間帯に町役場にうかがったのですが、職員の方々が自席で昼食を摂っていたので、訪れた町民から見えない休憩室があると落ち着いて食事ができると思います。
112	今のところ大きな不便はありませんが、高齢になった際の不安を感じます。多分高齢者の回答は少ないと思いますので、その点のご配慮はお願い致します。
113	20年以上大磯町に住んでいますが、役場には10回も行っていない。私にとって役場は住民票をもらいに行く場所なので、他の事は希望しません。簡単なスペースでけっこうです。災害があった場合も、自宅より小学校も中学校も役場も海側で低い場所にあるので利用することはないと思います。今の時代ふつうの人は生活を切りつめ、先のことを考えて生活しています。りっぱな庁舎は不要です。いろいろな機能をもたせようとすると予算もふくらむでしょう。運動公園へは一度も行ったことはありませんが、全員が使うわけではないのに本当にムダです。デザイン性を追い求めず実用本位でお願いします。庁舎のお金を防災倉庫をちゃんと作る等、本当にやらなくてはいけない事に使っていただきたいです。
114	町のシンボルとするような優れたデザインの建物にする必要はない。
115	特に無し
116	町民へのより良いサービス提供のためにも、庁舎（支所）勤務者全員の意見も聞き、効率よい仕事ができるような庁舎としたい。具体的には、非常時勤務職員の一時的な休けい（仮眠）等の確保や会議室の数・広さ、日常時の食事場所、リフレッシュ場所、ロッカー等の意見を聞いてほしい。観光で訪れた人のためにも、トイレや休けい場所を確保したい。庁舎とは別棟にしてもよいから、国道から出入しやすいようにしたい。屋外でもよいので、町特産品販売所の設置、朝市的な場所や土日休日でも営業できるレストラン的な場所をつくり町の収入としたい。駐車場について、国道からの出入が安全にスムーズにできるようにしたい。非常時、夜間・休日等出勤する職員のための駐車場も十分確保したい。
117	建設地の変更、災害時、防災対策として現状のままで良いのか？消防、町役場が今の場所で機能するのか？
118	1年おくらせて下さい。現役世代のワクチン接種を加速してほしい。
119	防災の拠点となるので災害に強い建物をしっかりと建ててほしい。誰でも利用しやすい建築としてほしい。新築するのであれば中途半端でなくしっかりと使いやすい庁舎を作ってもらいたい。（おいそコネクトは正直、大きさ、機能などすべてに中途半場を感じたので…）
120	コンビニ
121	できるだけコストを抑える事を優先してほしい。
122	町のシンボルとして使い勝手の良い、外面も町にふさわしい素敵な建物として、活用できる場として期待したいです。
123	機能性を重視し、派手な装飾などない落ち着いた建物にしてほしい。

124	以前住んでいました所の庁舎の最上階に、役場の方達がランチとして頂く食事を市民にも開放して下さり、頂く事ができました。役場の用事で手続きが済んだ後や、友人との待ち合わせなどに海を見ながらランチを頂けましたら…と思いました。
125	飲食だけの目的だけに庁舎を訪問したくなるスペース。軽食だけでなく、定食、お酒の提供出来るスペース。高齢者が多い町であるが、新庁舎が偏った施設にならない様に注意が必要。デジタル表示や操作等。
126	あまりにも立派な新庁舎ですと「我家の固定資産税もここに使われているのか…」と思わず考えてしまうので、シンプルにゴテゴテせず皆が利用しやすい庁舎であることを切に願います。今はプライバシーが重要視されておりますので、なるべく利用者のフルネームを窓口で大声で呼ぶというのは無しでお願いしたいです。
127	もともと大磯町は財政難と聞いています。町役場が災害に弱くては困りますが、町税が無駄に使われて町税が上がるようでは、何のためとなるので、町税を使うことには慎重にしてほしいです。豪華な庁舎はいらないです。質を重んじたものであってほしいです。
128	全国各地で自然災害が毎年発生しています（地震、津波、車の被害、ガケくずれ等）。予想は難しいが、もしいざ発生し災害となった場合は、町庁舎がその対策・避難の重要拠点です。約3万人の町民が安心して利用、活用出来る様、特に防災上の施設、設備を優先した庁舎建設をお願いしたい。
129	大磯町は住民がここに行きたいという場所がありません。町民以外でも目的地や経由地になりにくいところのような気がします。多少税金を使ってもよいと思うので新庁舎とその周辺が必要な時以外でも行きたくなる場所になったらいいなと思います。落成してからさらにネットワークを活用した社会になっていくと思うので、将来の分散化を考慮したものであればよいかなと思います。この先の人やサービスの集積化はほとんど意味を成さなくなりますし、いつでもどこでも意志を持ったサービスが提供できる新庁舎になってほしいです。
130	授乳・離乳食をあげられるスペースを作って頂きたいです。自宅から町役場まで距離があるので、乳幼児を連れて行かなければいけない時に気軽に利用のできる授乳室とおむつ替えスペースがあると大変嬉しいですよ。幼児用のトイレも作って欲しいです。神奈中バスで、「町役場をご利用の方はここでお降りください」と、「統監道」でアナウンスされるのですが、「大磯小学校前」で降りる方が圧倒的に近いので、神奈中に修正をして頂きたいです。グリーンや花を置いて、明るく和やかな雰囲気にするのはどうでしょうか。
131	国のデジタル化推進に対応できる様にしてほしい。
132	海に近いことから津波の心配が考えられる。近隣の自治体と一体となって災害対策を考えるべきと思う。とは言え背の高い防波堤などはどうかと思う。日常は展望台、災害時は高所避難可能な、頑丈で一部がタワーのような建物になれば使い道が広がると思われる。
133	整備じゃなくて、大磯町のシンボリックな庁舎を造り、町民が行き易く、いこいの場所になるべき。現在の場所では無理。運動公園の一角に余裕を持った敷地でシンボル庁舎を作るべき。職員、町長は不便で反対するのはみえるが。
134	新庁舎は地震に強い地盤のところ建て、津波が到達しない場所であるべき。町民の避難場所として活用でき、水etcの備蓄が充分に確保できることが必須である。
135	以前、婚姻届を提出しに行った際に、今の時期仕方がないのかもしれませんが、他の市や町では写真を撮ってくれるサービス？心づかい？がある中、大磯町はないようなので少し残念でした。ビニールでのパーティーの仕切りとマスクのせいで、声も聞きとりづらく表情もおめでたい感じではなく、残念でした。建物の事ではありませんが、どうかご検討よろしくおねがいします。

136	大磯町役場の職員の方々は、近隣のいくつかの市役所の方に比べ、対応が柔らかで温かみがあり、とても好感が持てます。新庁舎になってからも今のままの雰囲気が続いてくれますように。傲慢で高飛車な話し方をする役所がある市の市民には絶対なりたくありません。どんなに庁舎が立派であったとしても嫌ですね。新しくて使いやすい役場、たのしみです。
137	新庁舎は現在地を予定しているとの事なので、（海が近い事もあり）災害時にしっかりと機能できるよう、建築を強度なものにお願いします。デザイン性よりは利便性優先で！大磯大好きなので、よろしくお願いします！
138	近隣の新庁舎、スペースが大きすぎて、光熱費はじめ維持管理費が莫大にかかっている様に思っ てならない。今の庁舎も、入口吹き抜けのスペース、場所も不足しているので、より勿体なさを感じてきた。冷暖房にも骨を折られているのでは？高齢者が多く、あまり近代的な建物は不向きと考える。明治記念庭園が開園され力を入れている今、駅舎のイメージも大切に「大磯らしさ、古風」を望む。最近郵便局に隣接の「もあな・こびとのこや」、古きよき物を活かし、とても素晴らしいと感激したので参考にしたい。余計なお金を使わずに、自動洗浄便器など必要ない。楽しみにしています。
139	海の近くに庁舎があるので、津波の被害を受けやすいので、災害拠点になるのかはちょっと疑問があります。
140	災害時等、電力断となった時のバックアップ機能は考えておく必要はあろうかと思えます。コロナウイルス対策を考えた機能を有した施設を考えておくべきではないでしょうか。3密はおろか、1密があってもまずい。
141	災害（津波）を考慮すると、場所の移転も含めて検討する必要があるのでは（行政機能が不能になることが考えられる）。
142	ない
143	接遇スペースの改善（イラストによる説明：現状、職員スペースがコの字で内側に来訪者。職員スペースを1カ所に集め、来訪者とコの字で対応する形に改善）
144	高台への移転。現在の場所付近では津波に対応出来ない（最悪の予測に対して場所を考えるべき）。
145	災害時に迅速な対応ができる所。津波がきたら町役場として対応ができない。場所を変えるべきだ。
146	税収が年々減る一方の今、新庁舎にお金を掛ける必要を感じません。中身のインフラ整備だけで充分ではありませんか！？ 借金を払うのは町民です。現地の場所も便利で、駐車場も問題ありません。高齢者が進む大磯で、建替は無理だと思えます。中身のリニューアルを考えてほしいです。不便は感じていません。耐震基準を満たさない階の部署は他へ移動させるか、とにかくお金をかけない方向を考えるべきだと思います。大磯の財政状況をよく考えて下さい！！
147	海に近いので津波に充分耐えうる建物である事。又、避難できる屋上があること。
148	40年ほど前転入した時、1Fから目の海、5Fから緑の山々の美しさに圧倒されました。若い人達がのびのび働ける、利用出来る庁舎であって欲しいです。議会も高齢化が進んでいるので、40代以下の若い人の意見を取り入れる方法を是非考えて下さい。
149	そもそも、現在の庁舎の場所の安全性について大いに不安が有ります。利用しやすい場所ではあり、コスト面で難しいのは理解出来ますが、同じ程度の建物では建て替えたところで、単に新しくなっただけで安全性の解決にはなりません。基礎を下げ、頑強な、地震や津波等、想定出来る様々な災害に耐え得るしっかりとした器を造る、これに尽きます。そして中は、危機管理能力に優れた、臨機応変に対応出来る部屋割をすべきだと思います。無駄を省けば、かなり役立ちます。役所としての機能プラスαで一層便利で活用出来る、身近な町民施設となるよう希望します。

150	現在の1階ロビー待合は、広いといえないが明るく開けていて良いと思います。プライバシーも必要ですが、開けた庁舎であってほしいです。明るく清潔なトイレを希望。障がい者用駐車場の徹底した確保をお願いしたい。アンケートをとることはとても良いことだと思う。とったからには町民の声をむだにする事なくとりこんでほしい。
151	コンクリートの建てものは、冷たいイメージです。木をふんだんに使った庁舎になることを望みます。
152	特になしだが、ムダの新しい庁舎にして頂きたい。
153	特に無し。利便性の良い、安全な建築物を考慮して下さい。
154	津波に強い建物。アットホーム的。大磯町全体の産業、商業、観光アピール。
155	限られた土地の中で新庁舎整備を行う苦労はわかります。しかし、10年前の東日本大震災を教訓に、内陸へ移転すべきです。現在の土地は景観もよく、駅からの交通の便もよく、観光スポットとし再利用する。有事の際に役場ごとつぶれては、町民を守れないと思う。現在の場所にどうしても建直しをするということであれば、駐車場を海側に設置し、建物を少しでも内陸へ。有事の際は、生涯学習館や子育て支援センター、障がい福祉センター等へ役場機能をすぐにうつすなどの防災計画が必要だと思う。建物自体へは無駄な空間をなくし、気軽に集える場がほしいです。大磯町は飲食店が少ないことから、食堂（海のものを使った）やキッチンカーが出入りできる場などがあると、町の活性化にもつながると思います。
156	現庁舎はせっかく大窓があるにも関わらず、まぶしい為かさえぎっており、非常に暗い空間になっています。開放的でありながら、もったいないです。
157	特になし
158	一つ一つの窓口のスペースをもう少し広くしてほしい。書類を記入する場所にテーブルとイスを設置してほしい。海に近いので、災害時の安全が心配。
159	庁舎内から海が見える計画。屋外空間もあって、海からの風が感じられる空間。そこにカフェがあると素敵。屋上に津波避難デッキ。基本設計、実施設計は1000㎡以上の実績を持つ設計者を対象とするような、幅広い参加者を募ることのできる公開入札または公開コンペにしてほしい。
160	まず、現在の町の財政で”新庁舎”などを考えていることに、開いた口がふさがりません！！ちょっとした要望（数千円～1万円程度で済む要件）についても、”財政が厳しい”という理由で断られた経験が何度もあります。そんな中で数億円単位の出費となる新庁舎建設の話が出ること自体、住民に対する配慮とはかけ離れすぎています。住民が長年困っていることよりも、自分たちが快適に働ける環境を整えるのが優先される町でいい訳がありません！！大磯は、その長い歴史も魅力の一つ…。それは町民なら誰もが共通して持っている感覚だと思います。昭和の建造物をリフォームしつつ、その建物についても”町の歴史”として守っていく…という感覚の欠如に失望を禁じ得ません！！改めて、今回の計画には断固反対させていただきます。
161	今はコロナ対応に重点を置くべき。建替えをするのは安心安全が確保されてからで良いのでは。50年～60年で何が違うのか（地震でこわれるとは思いません）。もう一度考えなおして欲しい。100年たっても同じでしょう！もっと住民の生活に目を向けて下さい。いつまでも平静な大磯町を望んでいます。砂浜を元に戻す方が、建替えより大切な事であると思います。国や県の補助で建替えを計画して下さい。住民のお金は使用しないで下さい。使いにくいのはあなた方だけだと思います。地震が心配であればプレハブでいつでも移転できる施設で良いのではないのでしょうか。以上
162	特になし
163	いつも大変お世話になります。昼食時に訪問した際、職員の方がご自分の机の上で食事をされていました（1階にて）。広い食堂でも作ってあげて下さい。

164	今の庁舎は暗くて、何か「町の元気のなさ」をうつしているような感じに思えてしまいます。新しく、明るい庁舎に希望をいたしますが、災害（とくに地震、津波）を考えてしまうと、今の場所で良いのか？と不安を持ちます。駐車場の確保は絶対条件ではあると思います。それに合わせての「巡回バス」（遠方の方々、高齢者）などの必要性・周知への工夫を希望します。
165	現庁舎敷地について、津波等の心配や潮風等の影響が無いのか疑問があります。（津波については）今後の防災について考えられる他の拠点も考えてあるなら良いです。
166	必要最低限の町民サービスに関わる施設としての機能重視は重要だが、余分なお金や維持費はかからないようにして欲しい。そのようなお金は福祉などに使ってください。
167	庁舎に入った時、明るく感じるか暗いか？ときかれると、印象は暗いです。見えるはずの外も見えませんか、この場所を選んで建てた意義として、その立地を生かした町民の集える場所であってほしいです。見晴らしの間の様に、せっかくの相模湾が見える場を設置して下さい。
168	小さな町なのでフットワーク軽く、町民の意見をとり入れられる様な窓口があると良いと思います。町の人達が気軽に立ち寄れる交流の場があると良いと思います。
169	何十年も使用しているからか、1つのフロアで税金や住民票などがわかりやすく良いので、他の大きな役所の様に1Fや2Fなどと区切らないで欲しいです。町で活動してるスポーツサークルや文化サークルなどがわかりやすく参加してみたいなあと考える展示スペースがあると、いいなと思います。見ながらお茶を飲める（自販でOK）ちょっとしたテーブルとイスがあるのはどうですか。
170	税金のムダである。
171	町役場を利用する町民をはじめ、災害拠点は基より、庁舎で常に公務に携わる職員の方々が最適で安全(地震津波災害に備え)である事が最優先であるべきと思います。庁舎の敷地自体狭いので移転も視野にご検討ください。論点がズレてしまいますが、高麗のNCR跡地に公共施設、病院を！！（高麗地区には病院が3軒しかありません。歯科、動物病院、精神科では皆不便を感じています）。住宅高齢者は年々増えています。ライフラインの不足と住民、住宅増加に対してアンバランスを感じます。
172	利用者にとっての利便性も大事ですが、そこで働く人にとって働き易く誇りが持てる、そんな新庁舎にして貰えると嬉しいです。
173	現在の庁舎の位置では災害（津波、地震）時に拠点としての機能が果たせるのか疑問。その他の災害時も機能が果たせる場所、建築物にして欲しい。各種会議の参加時に駐車場が満足に使えるようにして欲しい。
174	そもそも海の近くにあり、災害時に迅速な対応が行えるのか不安がある。
175	町の収入実態に見合わない豪華な設計は避ける。有事に備え、通信機能の強靱化・大容量化を図る。簡易な申請・届出などを受け付ける分室を駅前に整備する→万が一が一本庁舎が機能不全に陥った際に臨時の指揮所を兼ねる。無主となった土地や空き家の再利用を斡旋・仲介する部署があるとよい。
176	自然に恵まれた立地にあるので、海、光、松並木etc,を利用したシンプルなデザインを希望。職員の机等が窓口から見える為、考慮して欲しい。
177	アンケート用紙の紙の品質が良すぎ。コスト削減してほしい。庁舎の床面積は現状の広さで十分だと思う。耐震性と防災が心配なので、そのためだけに建て替えをしてほしい。業者の選定方法は指名か公募型コンペ方式とし、その過程を全公開してほしい。（設計部分）有識者だけで選定するのではなく、広く民意を聞いて反映してほしい。
178	保健センター・1階カウンターの狭さに驚いたので、もう少し広く、入りやすくして頂けると子連れの人にも助かると思います。
179	問11の6番、問12の1番に関連しますが、町を見渡すと高齢者が多いように感じるので、案内表示は文字を大きくしたり、見渡ししやすい間取りを考える必要があるのではと思います。
180	大磯小・中学校の整備も、よろしくお願いします。

181	災害時にしっかり機能する設備にして、あとは小中学校の設備投資に回してください。子供のびのびと生活、成長出来る環境整備を。財政支出の教育費の項目を見ても、ここにかかる割合が少なすぎる気がします。観光面では高齢者に浸透しているので、商工費や総務費の支出を抑えて、教員の労働環境や子供の学習環境の改善にもっと資金を投じるべきです。若い人達にとっても住みやすい町にしてください。
182	津波対策をしっかりと！
183	大磯の特色を生かしたカフェやレストラン、海沿いの展望を活かした屋上等のフリースペース、大磯町の歴史や特産品を紹介するコーナー、町民も観光客も気軽に立ち寄れる場所。
184	町民が利用できるような、ランチなどが食べられるところ。コーヒー飲めるカフェなどが欲しい。
185	町民が使いやすく、災害時など安全に非難できるような新庁舎にしてください。
186	現状の場所ですが、海に近すぎる気がします。運動公園の方が広くとれるのではないのでしょうか。海から距離があるので、津波対策にも良いのではと思います。
187	建設予定地が現庁舎敷地ということであるならば、敷地そのものが広いとは言えない為、敷地を目いっぱい有効利用して建設計画を立ててもらいたい。庁舎入口左側にある民家の取り扱い、買収、移転を含め検討すべきだと思います（葬祭場はやむをえないとしても）。庁舎本体をできるだけ高層階にして、駐車スペースを確保願います。その場合、バリアフリー対策（庁舎利用者の）を充実して下さい。
188	今の敷地に新庁舎を建設する事には同意出来ません。海の近くで、2011年の事を考えると役場を頼れない状況です。町民が安全に避難が出来る、海拔の高い位置が好ましいと思います。又、消防本部も集約すると書かれていますが、共倒れになるのではないのでしょうか。
189	海のそばの立地を生かしたスペースを作ってほしい。海が見える飲食スペース、相談室。大磯らしい明るいイメージの空間（光を取り入れ）。
190	維持管理しやすい建物にしてほしい。子供からお年寄りまですべての人が集いやすい、開かれた明るい雰囲気のもの。現庁舎は閉じた雰囲気です出入りにくい。屋上等を緑化する建物があるが、案外維持や管理が大変なので、しないで欲しい（雨もりやひび割れの原因になり易い）。
191	災害時に行政が先頭に立ち町民の安全を守る整備計画を第一に考えて頂きたい。それには新庁舎で働く職員の安全確保がとても大切です。現在の場所では、津波の影響を考えると立地に適していないと思います。予算も大切ですが、小手先の整備では後に大きな出費になり、負担増になります。地元の業者さんなどの知恵をかりながら、再生エネルギーなどでコストを考え、良い物を計画して欲しいと思います。
192	今の場所では津波がきたら、まきこまれる恐れがある。運動公園に新庁舎を移動したらどうか？港にも車が入れなくなっている。県の駐車場では、夏場の海水浴の時期は駐車スペースが足りないのでは。庁舎を移動して駐車場にしたらどうなのかな。
193	役場は普段利用する機会は少ないですが、利用する人の主たる目的は住民窓口の利用（証明書発行等）がほとんどだと考えております。他地域と比べてもそんなに混んでることもなく不便を感じた事はありませんが、新庁舎になってもスムーズに無駄なく手続きができる環境整備をお願いします。
194	保健センターの窓口を2Fにして、本庁舎の窓口と同じ階で行き来できると、相談や手続きの動線が楽です。投票所の階までの移動が、エレベーターが混雑する。高齢に負担、と思います。入り口入ってすぐに、部署のパネルが正面むいて設けてあると、窓口へ行くのがスムーズです。
195	津波がきても安全な場所にたててほしいです。庁舎も支所も雰囲気が暗すぎます。利用しにくいです。

196	平塚、茅ヶ崎、藤沢など近隣の市庁舎が次々新しくなり、素敵だと思う反面、ハードの充実も大事ですが、あまりそこに比重をおかず、より一層ソフトの充実に財源を投入してほしいと思います。（同市のソフトがどうなってるかは存じませんが）色々な機能、デザイン性の高い建物はもちろん利用時は素敵だな、便利だなと思いますが、庁舎を利用する頻度は多くの市民がそう高くないと思います。その一瞬のものより、日々のものに目をかけていただきたいです。耐震や非常時に備える機能は、必要な限り追加すべきだとは思いますが。
197	役場で働く皆さんが働きやすい環境を整えてあげてほしいです。（夏は涼しく、冬は暖かく、明るい職場になりますよう…）
198	〈付帯してほしい機能・サービス〉①コンビニ。②ATM。〈庁舎を高層化〉①体育館を入れて欲しい（プールも）→通常時は開放してスポーツ施設にする。非常時は避難スペース、備蓄倉庫として。②地下駐車場を作る。③音楽ホール。④商工会議所（町の主要施設を統合して利便性を図る）。⑤フリマ機能を持ったスペース（手数料を町の収入へ）。⑥移住相談所（空き家バンク）。別件ですが、このアンケートに使用している紙の質が良すぎます。経費を抑えることも考えて下さい。節約しましょう！
199	大磯町は山と海に囲まれ、気候的にも恵まれ、とても住みやすい所だと思ってます。この素晴らしい環境に合った、又、町の規模に合った（地方に行くのと役場ばかりが立派な所が見受けらるの）施設になればと思います。災害時にしっかり対応が出来る拠点になってほしいと思います。
200	無駄金を使うな！！
201	来庁者の層が違う部署は、むしろ積極的に分庁舎化すべきだと思う。駐車場の混雑緩和のためにもぜひ検討してほしい。例えば、税や住民票のことで窓口に来る人がついでに土木関係の許可申請に来ることはものすごくレアケースだと考えられるし、子育て支援のイベントに来る人が同時に議会の傍聴をするのもごくまれではないか。ワンストップで手続きが済むことと、すべての部署が一つの建物にいないければならないことはまったく別の話だと思う。あと、事務スペースに無駄なものを置きすぎなのがいづつも気になる。守秘義務上からも段ボールに入った保存書類等は来客から見えるところにおくべきではないので、倉庫スペースを各課にきちんと設けてほしい。ダンボールをよけながらカニ歩きしている窓口を見ていて、いつもイラっとする。外観のデザインより、室内の動線設計に力を注ぐほうがよいのでは？
202	庁舎の整備自体に反対の気持ちはありませんが、優先される事ではないと感じます。大磯町内にはベビーカーや車イスでの通行がとても困難な道が多いです。草木も生え放題。アスファルトがバリバリでヒビだらけ。市民としてはまず生活に直結する道路整備を望みます。
203	全体的に暗い印象があり、雰囲気から重く感じるのも、もっと明るくした方が良くと思う。トイレが狭く、入り口付近に多目的トイレがないこと、今の時代に授乳スペースやオムツ替えスペースが確保されていないのは残念。今のトイレだと正直、清潔感がなく、使用することを躊躇ってしまう。
204	ネット社会になってきている中、お年寄りにも分かりやすい掲示板や動きやすい動線で考えてあげてほしい。若者は、役場に行くことは少ないと思う。
205	建設予定地はどこか。バス停は近くにないが、駅から比較的に近い現在の場所なのか？
206	役場の立地が不安。津波が来たらどうなるのか。塩害被害で経年劣化による修繕費用も税金の無駄になるのではないかと。優れたデザインなどいらない。コストのかからない、見た目より機能性を重視してほしい。とにかく市民の税金を大切に使い、コスト削減に取り組み、もう一度役場のあり方について考えてほしい。
207	今後、税収も減ると考えた時に、未来的な建物より、長く使用できるつくりにしてほしい。防災拠点という観点で考えると、今の場所が良いのかと疑問。津波などで近づくのが困難（職員も避難）な場合、そもそも建設場所に適していない。その場所にコストをかける必要はない。今の場所から動くのは、出来ないかと理解はするが、そうなのであれば分散させるべきだと思う。
208	海から近い場所にあるため防災面が心配があります。

209	大磯町には隣接の二宮町ラディアンのようなホールがありません。新庁舎内に小ホールがあれば音楽活動、講演等に活用できると思う。現保健センター敷地にそのようなホールを作り、保健センターは本庁舎内に設置すれば、現況の行ったり来たりの手間が省けるし、階段で下に降りたりする移動手段も改善すると考えます。庁舎内の部屋も小さく仕切らず、目的に応じて引き戸式のパーティションで自由にスペースを区切れるデザイン様式にすれば合理的では？庁舎1階の各課の天井が高すぎて冷暖房の効率が悪いように思われます。玄関ホール等に空間の広がりには必要に思いますが、実務の場所には、現況の高すぎる空間は無駄です。
210	上質の紙とカラー印刷で用意されたこのアンケートの設問内容が乏しく、何のために行われているのか疑問。資源と資金の無駄遣いにならないよう願う。「アンケートを実施しました」という事実にはなりますよね。町民のために動いてください。
211	建設地は現庁舎敷地で決定なのですか？防災拠点になることを考えれば、不適切だと思う。実際に災害が起きた他県から何も学ばないのですか？本当にそこでいいのか、考え直してほしい。機能や設備も大事だが、いつも感じるのは、それよりも働いている人の動きがいちいち遅い。感じが悪い。そんなことなら全て機械でやれるようなシステムを導入してくれた方が良い。高齢者や障がい者に向けてだけでなく、全体的に配慮が足りない。
212	産まれた時から大磯在住で施設を利用していますが、特に不便を感じたことはありません。
213	住民票発行などのキャッシュレス化。道の駅のようなコーナーで集客アップなどのサービス拡充。珍しい取り組みなので広告宣伝になる。
214	有名な建築家に設計を依頼してコストが高くなるより、防災拠点としての機能を十分に備えて欲しい。外観も目立つものではなく、古い町としての落ち着きと品位のあるものが良い。
215	コストはかけず必要な設備をしっかりと整備してほしい
216	町立幼稚園がなくなるという話を聞いた。新庁舎にするタイミングで、同じ敷地内に併設してしまえばいいのでは？他市では小学校に幼稚園が併設されているところもある。新庁舎の工事と一緒に幼稚園単独工事より予算もかからないはず。町民のことを考えた町民のために良い施設にしてほしい。ワイドショー等で話題になったサウナ等、町民のためではないことが明らかな無駄なものがないように。
217	できる限りの早期実現を望む。
218	町並みに合うデザイン。
219	無料で水やお茶などを飲めるウォーターサーバーの設置をお願いしたい。
220	現庁舎を建て替えなければならない理由は何か？耐震性不足はどこから指摘されたのか？老朽化の診断はどの会社が行なったのか？老朽化のため建て替えなければならないと判断された根拠は何か？どうしても建て替えなければならないという基準、条件は何か？これらの質問は議会で議論され、承認されたのか？財政上建て替えができる状態なのか？
221	地元の人が車で来るほうが圧倒的に多いので駅近である必要はない。地盤のしっかりした場所、災害に強いところが条件。例えば町の中心の西小磯地域の畑がベスト。城山トンネルの道を活用すべき。何の為に道を広げたのか？大磯町の発展の拠点となる地域（町の西側）に設置すべき。市街化。調整地域の指定を見直すべき。
222	大磯は税金が高いと思います。老朽化も承知していますが、コストを考えてつくってほしいと思います。建設状況を常に町民に提示して欲しいです。
223	新庁舎を建て替えには賛成ですが、現在の場所にするのは反対です。近い将来大地震が来て大津波が来るのを分かっている海のそばにあえて建てるのですか？運動公園はあまり使われていない様では？そこに建てた方がいいと思います。広いですよ。
224	現役場は全体的に人も色も暗いイメージなので明るく開かれた拠点としての施設にして欲しい。「この町に住みたい！」と思えるような明るく開かれた拠点としての施設にしてほしい。
225	大磯に相応しい新庁舎の外観。館内はコンシェルジュを配置し、町民に配慮した優しい対応、コミュニケーションを重視。最上階に休憩所、レストランなどあれば行く機会も増加する。

226	子供たちが義務教育を終えた後は、本当に年に数回しか利用することがありません。2ヶ月に一度くらいで、通院している医療機関があるので大磯方面に車を走らせることはあるのですが、それ以外はほぼ西に行くことはない（高麗3丁目在住）です。今後高齢化すると、行政で区切られるので、行かざるをえないことはあるかもですね。本当に今は、それぐらいの利用です。利用してウキウキするような庁舎ができるといいですね。
227	「現在の場所で新しい庁舎」…大磯の場合新庁舎を建てられる場所がなかなか考えられないが、津波などの災害を考えると、今の場所ではダメだと思う。運動公園のような高い場所、広いスペースに建てるべき。災害時の拠点とならなければいけない役場が一番に波にのまれそうです。建てる場所を考えるのが先だと思います。
228	子育て中のお母さんたちが相談できる横のつながりの場所を、役所の人ではなく地域の方々、または心理カウンセラーなどに無料で相談できる場所があるといいと思います。手続きは全て機械でできるように希望。保育系の手続き窓口のところに、待ち時間に授乳などのためのプライベートルームスペース囲いがあるといいと思います。大磯は歴史ある土地なので、もっと日本的な建物などにして観光に力を入れたらと思います。漁港のカフェも高いばかりで面白みがなく、思いっきり昭和感にしてみたりなどすればいいのに中途半端なおしゃれ感。
229	他の市町村には見られない、大磯町の風情を生かした新庁舎を希望します。
230	海に近く塩害を受けやすいので、鉄筋、鉄骨の防食加工を入念に施工してほしい。
231	場所は現在地のままがいい。
232	平塚市役所を利用することがあったが、効率よく、わかりやすい。同じ場所でなく他の広い所に。広い駐車スペースを確保できる。新庁舎を建ててほしい。将来を見据えて、場所を再検討し
233	現在の場所での建て替えにおいて、津波対策はどうするのか？海岸の近く由の津波対策の心配。
234	大磯小の給食室の環境が悪いという話を聞いたので、そちらにも予算を回して欲しい。高温の中クーラーなどで調理→熱中症のリスク。漏電の危険があり、床は濡れている→感電のリスク。命の危険に関わるので、役場の老朽化と同じく待ったなしだと思います。
235	何か用事がなくても集まる、行きたくなる公園みたいな場所だったらと思います（こども～高齢者まで）。たくさんのお金をかけて大きな建物は作らないで欲しいです。
236	現庁舎の場所に不安がある。新庁舎が同じ場所にできるのかは不明だし、大磯町の地形上仕方がないのかもしれないが、もし災害時の防災拠点になるとしたら、海から非常に近く、津波などが発生した際、危険ではないだろうか。
237	ハードのみでなく、同時に人口減少対応など、運用面（ソフト）の改革を進めるべき
238	電気自動車の急速充電器を24時間無料で使える様にしてほしい。1台分では足りない。3～5台分必要だと思う。2030年から先は、内燃エンジンは作られないとのことなので、電気自動車が増えていくのは間違いない。急速充電器は必須な設備であると考えます。
239	駅周辺の整備や役所の整備が進んでいないので速やかに解決してもらいたい
240	今ではなく、今後のことを考えた新庁舎を計画してください。コンストラクションマネジメントを仕事としている民間企業に一度ご相談されてはいかがでしょうか。ミニマムコストで最大限の効果を引き出してくれるかもしれません。
241	現庁舎は海岸のそばにあり、津波があった場合は1階などの浸水が考えられます。上位階に会議室を設け、避難所、救護所などに活用できたらと思います。また自家発電装置も設けておく必要があると思います。
242	EVステーションの設置があると思いましたが、万全な社会への普及にはまだ年月を要すると考えているので充電機の配置等、既存車との距離を置いた配置が良いかと思っています。また急速な普及に合わせた配置転換にも対応できるとなると良いと考えます。
243	都市計画や下水道、道路関係部署を一ヶ所にして、また窓口職員は職に通じた者を配置し、声をかけられなくなるまでもなく、対応できるよう窓口配置してください。決して病の者に対応させないように。

244	観光に重点を置き、駐車スペースを広く確保していただきたい。食堂を併設し、町民が自由に利用できるように願いたい。通路に物品が置いてあるが、余裕を持った役場にして頂きたい。（将来を見据えて）
245	国道からの出入りのしやすさを重視してほしい
246	国府支所のトイレをなんとかしてほしい
247	大磯町の住民も庁舎では多く働いている。特に子育て中の母親等。休憩時に良い意味での情報交換等は良いのだが、来庁舎情報やプライバシーに係る問題などを知られたくないことが知られているのではないかと不安になる。各部署間でのプライバシーの問題に最大限配慮してほしい。窓口に安心して行けるような庁舎を希望する。
248	巨大地震、津波災害に対して今の場所に建設していいのか？疑問に思います。海に近くて眺めはとても良いのですが、津波はどうですか？地盤は大丈夫でしょうか？
249	おいそコネクトや明治公園等せっかくの良い建物も毎回「無駄なお金が使われている」と言われ、反対する人がいることに残念だなと思っています。役場は必要なところで、町民みんなが気持ちよく利用したいので、どうかきちんとした予算で素敵な建物にしてください。今、市長室の机等が高すぎる！と別の市で問題になっていますが、そういうことで有名になるのは残念です。節約しながらも個性的で大注目ってなったら町民としても鼻が高いです。公平で短期間で工事が進むことを願います。
250	簡素化され、それでいて特徴（ポイント）となる建物を希望する。今後、データの電子化やwebシステム等のIT化が進展することを考慮すると、数多くの組織や機構を取り込む必要はない。
251	太陽光発電を設け、庁舎はもちろん売電可能なものを。食堂を設置し、職員や町民が幅広く活用できるものを。食材は、なるべく地元のものを活用。保育施設を設け、待機児童の解消を図る。医療施設を設け、住民の健康管理を図る。運動スペースの設置。
252	コンパクトな建物で、町民サービスに時間がかからない窓口業務。
253	大磯住民も働く職員の人たちも居心地の良い施設にしてほしい。
254	大磯新庁舎ができて消防署も近くにあり、学校も然り、病院もありだが、大磯は警察署だけが西湘の方に離れている。益々犯罪の多い日本、犯罪が起きる前に防がなければならない。セキュリティの面から大磯町の中に警察署のデポ（常に常時駐在する）を1ヶ所作ってください。連帯感を常に持つことです。
255	住民の新庁舎への負担と、サービス、価値のバランスがあまり理解できていない。ただ、参考資料の課題を見ると、新庁舎は必要なものと思う。負担と、サービス、価値のバランスの中で、今の時代、また、これから50年の未来へ、皆が納得でき得る気持ち良い庁舎にしてもらいたい。
256	地震時、津波のことを考えると、場所を高台に移転した方が良い。災害時の避難スペースにならないなら新しくする必要性を感じない。耐震と津波は背中合わせ。地震が来たら津波も来る。新しくしても、その場所なら意味がないと思う。
257	新庁舎にカフェスペースを設置してほしい。オーガニック素材を使って安心、安全な食を提供してほしい。無農薬、無化学肥料で育てた大磯町産をカフェに提供という取り組みを行なってほしい。これからの時代は環境に配慮したオーガニックな大磯町になってほしいと思います。
258	多人数収容できる講堂、会議室などのスペース確保
259	建設地は現庁舎敷地であるということですが、他にないのですか？
260	デザイン性や機能性よりも建物の強度や安全性を重視した新庁舎整備を望む
261	災害時に拠点となるため、安全性を重視した建物がいい
262	防災、交流だけでなく、山や海の眺望も楽しめる明るい建物にほしい
263	一部の政治家や利権に沿うのではなく、公共施設なので、どの住民も使いやすく、住民のための施設にしてほしい。そうじゃないなら住民税を返してほしい。
264	今さらかもしれないが、現在の場所がよくないと思う。海に近いので津波の影響を受けやすい。新庁舎にすることは良いが、有効利用できる施設にしてほしい。町のやることはとにかく無駄が多い様に思う。

265	現庁舎敷地に建設する場合、津波のことを考慮してほしい
266	海岸に近い場所ですが津波の心配はありますか？以前、海岸から離れた場所に立て直すと聞いたが、どうなったのか？
267	他の自治体の「庁舎」（機能）について、ベンチマークを行い、必要最低限の機能で最大のサービスを提供できる仕様で実現して頂きたい。質問より、「駐車場／駐輪場が不足している」という認識の様ですが、敷地面積には限度があるので、『来庁舎に駐車場の混雑状況をライブカメラで情報提供するなどして、分散して来庁してもらう』などの施策を、情報技術の活用で対応するとして検討して頂けると良いですね。（車両No、人が特定されない様にすることも含めて）
268	自然採光を取り入れ、清潔性を重視した庁舎。特にトイレは最重要です。
269	太平洋を望める庁舎は日本でも大磯だけかと思うので、最上階に展望レストランなど作ってほしいと思います。未来の大磯を担う子供達のために、プレイルームをお願いしたい。そこで育児相談ができるように、担当者を置いてほしい。旧滄浪閣、旧古河別邸などのジオラマを造っていただけると、イメージしやすいと思う。
270	大磯の海をモチーフにしたような明るい、できる範囲での圧迫感のない広さのスペースがほしい。隣の人との会話があまり近くないスペースがほしいです（プライバシー）。限られた土地の中でも、おしゃれな建物の役場を見たいです。
271	議会の傍聴に車椅子でも入れるようにしてほしい。一つの窓口で全ての用事が済むようにしてほしい。特に、出生届の提出など産後数日の母が行く場合、保健センターにも歩いていかなければならず体の負担が大きい。職員が自由に使える居心地の良い休憩室はあるのか？お昼頃に自分の席で音も立てず食事をしているのを見て可哀想に思った。
272	町の機能を分散し、必要最低限の機能を設けたコンパクトな庁舎。デジタル化を推進して在宅で町のサービス、情報交換ができるようにしてほしい。防災拠点、地球環境に優しい建物。
273	問10、全て解消を希望します。
274	屋上は海等が見えるので屋上は開放スペースを計画したら？建設のための税金は値上げしないでほしい。備蓄も含めて、災害に強い建物にしてほしい。
275	県による津波浸水想定図によると、現庁舎周辺は、1～2mの浸水深が想定されている。最悪の事態を想定した対地震、対津波の対策が必要。設計での対応ができないのであれば、庁舎移転（アクサ研修センター）も考慮すべき。待合スペースが狭い。スペースを拡大するとともに、ソファの数を増やすべき。合わせて、順番待ち→呼び出し用の設備（銀行窓口のような番号札→番号呼出設備）を整備すべき（プライバシー保護にもつながる）。最上階に軽食をとりながら景色を楽しめるような、公開された展望スペースがあると、町民もより町役場に親しみが湧くかも。町長や議員だけにあの景色を独占させたりしないでね。災害時の対応等考慮し、強靱なICT環境、対応設備（充電設備とか）を整備すべき。「町の特色を反映」とか「無駄な吹き抜け」とかはいらない。会議室、打ち合わせスペースは絶対必要、「廊下の机で来訪者対応、打ち合わせ」なんて信じられない。
276	職員が使いやすいように、誇りとプライドを持って働けるような庁舎を作してほしい。長年使えるように、お金は使えるだけたくさん使してほしい。
277	拡声器によるお知らせ。私の地域ではとても聞きづらいので少しでも良くなればと思います。（音の大きさではなく一本化して聞こえません）
278	初めてたずねた時は海が見えてステキ！と思いましたが、どうしても、薄暗い感じがしました。保健センターも隣にあり、便利なのでしょうが、今ならもっと機能的で簡単にアプローチできる作り方があり、安全に往来できると思います。新庁舎の整備楽しみにしております。どうぞよろしくをお願いします。

279	建物の老朽化も進んでおり、早期の立替をお願いします。町は町民住民にとって安全、安心に暮らせる必要な施設等の整備を図ることが重要な施策を考えます。新庁舎はその後に防災等に対応した、利用しやすい施設整備をお願いします。黒岩公民館は1970年（昭和45年）に地区住民等の寄附により建築され、1993年（平成5年）に町への移管（建替）のため、調整区域内の貴重な既存土地を地主さんのご厚意により寄附いたしました。その後28年経ちますが、町は何らの対応もせずに今日に至っています。
280	建設地を現地に固定せず大磯町の拠点であり、将来を見据えた位置に移すことが良いと思う。大磯町にこだわらず。
281	建設地を現庁舎敷地に選定したことは問題である。建設するにあたって仮庁舎を作るなどして無駄があるし、敷地が狭い。また大磯地区に施設が偏っている。敷地も大きく取れるので、中間の小磯地区に建設すべき。見てくれのよいものより、機能的に特化したものにすべき。
282	今更かもしれないが、津波などで真っ先に被害を受けそうな立地で不安である。
283	今のままで十分です。他の町や市に比べて、待ち時間は格段に少なく、利用しやすいです。また、1階の窓口は少し移動すればすぐに手続きができる点も素晴らしいと思います。老朽化というのであれば小中学校などを検討されてはいかがでしょうか。大磯町の未来を担う子どもたちを住みにくくしないでください。少なくとも私の周りで役場が不便であると指摘されている意見は1度も聞いたことがありません。そもそも2000人にしかアンケートを配らない時点で大磯町の総意ではありませんよ。
284	新庁舎が整備されるとのことですが、同じ場所に再建するのでしょうか？東日本大震災の津波を経験すると今後、東海地震等で津波が来た時、今の場所で大丈夫でしょうか？今後、50年先のことも考えて立地場所を決めてほしい。10年以上も放置されている滄浪閣の跡地は何に活用されるのでしょうか？予定がないのであればそちらの方が適しているかと思います。住民票などのサービスはコンビニで様々なものがオンラインで始まっています。サービスの質とコストを考え、無駄に税金を注ぎ込まない建物となしてほしいと思います。
285	食堂および中学校の給食センターの実現を検討してほしい。災害時にも役立つ。住民票などのサービスはコンビニで様々なものがオンラインで始まっています。サービスの質とコストを考え、無駄に税金を注ぎ込まない建物となしてほしいと思います。
286	耐震性、津波対策、更には急速に悪化して行く地球温暖化による海面上昇に対して、現状の立地に不安が有る中、新庁舎が50年後まで無事に残る設計を望みます。
287	数十年を考えると人口の減少や諸々の環境の変化に対応できる様に、部署ごとのスペースをリニューアル可能に取る事が出来ると良いと思います。次の世代に負担を少なくしたいです。
288	豪華な建物は必要ないと思う。
289	テレワーク用のコワーキングスペース（オープンスペース＆オンラインミーティングで利用できる個室）のようなものが公共機関で提供してもらえるなら積極的に利用したいです。従来の高齢者・子育て世帯を意識した行政サービスも重要ですが、20～50代の就労世代を意識したサービスも検討してください。今後テレワークがさらに普及したときに上記のようなワーキングスペースはニーズがあると思います。建物が海岸に面しているので、現在の1階部分を通り抜けできるようにして、海岸への遊歩道のような形ができれば、全国的にも注目を集めるでしょうし、役場に用事のない人も利用して、行政サービスに接する機会が増えると思います。
290	大磯町に暮らして8年目になります。海の砂浜の浸食が進んでいると、地元で長く住んでいる方から話を聞きます。災害時の拠点となる役場前の照ヶ崎海岸の浸食は、現庁舎を建てた時と現在とでどれくらいの差があるのでしょうか。新庁舎建築後いざという時、役場が機能するのか心配であります。

291	耐震性と共に海に面していることから、津波対策も考慮された上で新庁舎の立地を決定してほしい。景観の許す範囲で上方向に伸ばし、地下スペースは使わない方向が無難かと思います。海に面していて遮る物が無いので、海ぞいや屋上スペースに太陽光パネルを設置することも検討ください。
292	1) すぐ後ろが海である事を考え、台風・津波への対策を第1に考えて整備すること。2) 1の条件の元、電源設備は最上階にすること。正しいかどうか不明であるが、新庁舎は現在の駐車場に作り、その後、海側に駐車場、バイク、自転車置き場を作るとのこと。そうであるならば、その駐車場等の防犯対策を徹底すること。庁舎を前面に持ってくるのであれば、鴨立庵の採光や圧迫感を少なくする建物とすべき。
293	広報に現在の場所に建替えると掲載されていましたが、大地震の際には役場が真っ先に津波に飲み込まれ、災害対応の機能が果たせないことが想定されます。私は東日本大震災の後、震災ボランティアで東松山市や南三陸町に行きました。大磯町と地理的にとても酷似しており、各々の場所で語り部の方々から被災時の話もお聞きました。ニュースや特集で何度も見てはいましたが、現地に行くと危機感を肌で強く感じましたし、近い未来に起きうる地震で、大磯町でも同じ被災状況となるだろうと、容易に想像できました。是非とも新庁舎建替え場所の移転を再検討して下さい。役場職員の方々の命にも関わる問題です。整備面も重要ですが、安心して暮らせるよう切なる願いです。
294	あれもこれもと無駄になるようなすばらしい整備はいらないと思います。行く度、それほど人で混み合うこともないように思うので。
295	現在地での新庁舎ということだが、災害時（特に地震発生時、津波を考えると）海のすぐ近くで不安が残るが…、建設中の業務はどうなるのか…、新しい場所へ移転するなら業務はそのまま続けられるのでは…。
296	私は21年前に世田谷区から大磯町に移住しました。まだ、大きな敷地の屋敷が所々に残っていて、時間を見てはあちこち散策したものでした。しかし、景観形成重点地区とはいっても大型商業施設がないだけで、既に多くは宅地化され、一見新興住宅地かと思ふうほどここ10年ほどは急速に大磯らしさを失いつつあるように思います。大磯には固有の文化があります。これは目に見えませんが、特に明治期以降、時代とともに複雑に絡み合って育まれた大磯の大事な宝だと思います。しかし、景観が変わることに比例し徐々に文化も変わります。それは人間も同じだと思います。新しい宅地が出来れば新しい人が入ってきます。文化も押しなべて住宅メーカーが作った平凡な価値観の文化であることに違いなく、その反面貴重な固有の文化が廃れていきます。私は、新しい方々にもこの貴重な大磯の文化を継承して行って欲しいと願っています。これが大磯に移住する最大のメリットだと思います。私たちは幸運にもこの文化の中で子育てができたことを大変ありがたく思っています。海や緑なら相模湾一帯どこの市町にでもあります。私は、何より子どもたちが未来に向けて創造できる観光が大磯町にこそ必要だと思っています。大磯町には二宮町のラディアンのような町民が集う施設ありません。私の知る限り図書館には未だにWi-Fi也没有ありません。人口が7千人ほどの真鶴町でも「真鶴地域情報センター」や「真鶴町民センター」があります。運営的には赤字だとしても、それを踏み台に育っていく未来にこそ大磯があるように思います。新庁舎の建設に対してもコスト面で厳しい目が向けられていると思います。しかし、コストばかりを優先し、四角い平凡な箱では魅力は感じません。小さくても、必要最低限でも構いませんが、大磯の文化を具現化できる優れた建築家の建築を願っています。多少は費用がかかったとしても、メディアへの露出度を考えればコストばかり意識して特徴のない平凡なものより長い目で見ると町の経済にも十分メリットがあると思います。

297	お疲れ様です。今の待合室は少し狭いですが、窓口まで近いし、アットホームな雰囲気が好きです。一方、S46、S57の建築では現在の耐震基準に満たない可能性もあり、震災時に不安があります。地震だけでなく、津波や噴火を考慮し、避難場所として機能するようお願いします。本庁舎は海に近いのですから、立地を活かして町民が海風に当たりながらゆっくりできるスペースがあると、"湘南発祥の地"らしくて良いのではないのでしょうか。カフェを併設して町の自己収入を上げるなど、立地環境を活かして下さい。
298	現在の立地では、中規模以上の津波には無力だと思う。災害対策に特化した分舎を内陸に設置した方が良いのでは？
299	大磯は海も山もあり、自然豊かでいい所ですが、その分災害時には津波や土砂くずれの危険もあるので、防災の面は特に力を入れてほしいです。
300	大切なお金なので、慎重に充分考えて必要なものをお願いします。
301	建物は華美な装飾はさけてシンプルに、内部は機能的に働き易く、有事の際は使いやすく、無駄を極力なくし、後世の人々への負債を最小に、質実剛健な建物をお願い致します。
302	新庁舎の外観は変にモダンにならず、大磯の歴史と町の雰囲気を壊さず、町並みに溶け込む品の良い建築でありたいものです。
303	照明など、むだなく、利用する場所だけ使用できるように設計されて、エコのできる対応を多く取り入れていただきたい。受付時間内に来られない方の為に、ネット利用や申込書の受取場所や必要書類の受渡場所など、コンビニや交番や出張所のような形で提供していただけると助かります。老人や介護者等、手続きが大変な方への対応について、地域のボランティアや民生委員等をうまく活用して、必要な手続きを簡素化するようにして、負担を少なくしてほしい。死亡した場合や転居等、必要な手続きについて、できるだけスムーズにスピーディにしていきたい。
304	問10)の8、問12)の2を設けるので有れば、男女共同参画にのっとり大磯町役場の職員の御子さん達を預けられる保育施設や学童保育施設を設け、災害時の際、親子一緒に居られる子供の安心感を第一優先に考えると、町民も安心して子育て支援スペースとして利用するよりも、相談や授乳にも気を使わずに利用できるのでは……日本人は型にはめようとこだわりが強すぎるので、利用しづらくなりがち。大磯町の住民には、元保育師、元看護師、元教師の方々が多くいらっしゃる町。保育・学童施設を設置し、OB・OGの方々に協力して頂いては?!
305	大磯の歴史に相応した落ち着いた新庁舎を期待します。
306	現庁舎の雰囲気は、堅く、暗い印象。新庁舎整備には賛成です。明るく開かれた施設にしていきたい。設備に関しては、防災・バリアフリー・子育て支援の為のスペース等、基本的なものに限り、「シンプルな庁舎」を希望します。海の街らしく、環境に優しい取り組みを率先して行ない、是非、全国に誇れる庁舎を目指して下さい！
307	新庁舎整備についてのお願い。隣接居住者等に対する環境破壊（日照、プライバシーなど）のない様に配慮をお願いします。
308	海と空が輝く大磯町!! 新庁舎が素敵なシンボルとなる様、期待しています!!
309	場所柄、近隣の観光スポットに出向く際の駐車場としても利用される面があると思うので、特に駐車場のあり方、管理についてはよくよく議論する必要があると思う。安易に有料化するだけでは通常庁舎を利用する側には不便になるだけであると思うし…。町の観光に力を入れる一方で、住民の利便性を置き去りにしない整備を強く望みます。
310	現庁舎の課題をクリアして、町民が利用しやすく、町職員が働きやすい建物がいいですね。デザインに費用をかけることは不要と思います。しかし遊び心として、庁舎の上層階に海が眺められるスペースがあったり、町の花や鳥などをデザインしたステンドグラスやレリーフなどがどこかにあったら、町民も楽しいかもしれません。
311	今の場所での建て替えを計画しているように見受けられますが、立地として海に面した場所という事がどうしても不安です。津波対策などは万全なののでしょうか？ 大津波がおそってきた際、町の機能がマヒしてしまう心配はないのでしょうか。

312	最近引越して大磯町に来ました。現在の庁舎はこじんまりしていて昔ながらの町役場という印象で、アットホームな感じがして私は好きです。よい雰囲気がそのまま残るといいなと思います。
313	新築にあたっては町債の発行をする訳けでしょう。借金のないやさしい町づくりと保育所の充実を望みます。
314	現庁舎が50年以上使用された様に長年の風雪に耐える立派な頑丈な庁舎を作って頂きたいと思います。一般の大磯町民が気楽に出入り出来る様な庁舎にしてほしいと思います。他市町、県庁舎など、先行している所を参考にして将来50年100年に備えてほしいと思います。
315	今の庁舎は確かに狭くプライバシー保護の観点から見ると不良かもしれませんが、私はアットホームな雰囲気があって好きです。今の親しみやすい雰囲気は残ると良いなと思います。
316	職員の方の手を煩わせずに書類を出せるようにするためにICT化を進めてほしいです。大磯町役場で働きたい！と大磯町の人が思えるような場所を作ることが一番大切だと思います。職員の負担を減らす環境作りを考えて下さい。
317	業者の選定はもちろん業者との交渉など、常に自分のお金を使うことを想定し、真剣に取り組んでいただきたい。総合的に今、閉鎖的な建物なので、住民が利用しやすい、足を運びやすい新庁舎になって欲しい。
318	白を基調とした建物。プライバシーや個人情報の為、名前で呼ばず番号札制にする。駐車場は身障者用を手前（入口付近）。軽自動車用など分けると駐車しやすい。台数の確保。より多く。ATMコーナー（いろんな銀行）やミニコンビニがあると良い。
319	国府地区に住んでいます。本庁に行かなくても良い様、書類手続きの利便性を作してほしい。記念公園、吉田邸、港etc.周辺整備していますが、その場所だけの整備だけに終わっている様に感じられます。
320	将来、情報化が更に進むにつれ役所の機能も変化すると思われます（実際に役所に行かなくても手続・相談ができる、又、職員のリモートワーク化等々）。気候変動なども含めて、ハード面、ソフト面の整備を考慮していただけたらと思います。
321	新庁舎を現在の場所に建てる場合、津波を心配しています。災害時の防災拠点、避難スペース、備蓄倉庫の役目を果たすことが出来るか疑問です。
322	移転はしないほしい。とにかくデザインにはこだわらず、メンテのしやすいコストのかからない建物にして頂きたい。災害時の拠点になる免振構造にして頂きたい。高齢者が多い事を考えるならば、現状と同じく、窓口や手続きは全て1階に集約。そうでないならばエレベーター、エスカレーターは必須になり費用が上がる。花火大会限定で富裕層向けに高値でチケットを販売し、財源確保。
323	案内表示は神奈川県免許センターを参考にするのが良いかと思います。街として歴史を売りにするのであれば、外観は時がたっても味が出る木材を使用するのはいかがか（但し、資金をかけすぎない）。災害時、機能不全を起こさないよう費用対効果を踏まえ、太陽光パネル設置の検討。窓口で高齢者が要件以外の話で、すぐ終わる要件の人が待たされる。
324	相談窓口の充実化
325	庁舎を含めた公共施設の再配置を軸に、ごみ処理行政や選挙区で共通する平塚市と二宮町との1市2町で合併できないのだろうかと思っています。特に二宮町は、大磯町と同様に新庁舎建て替えを課題としています。近隣2自治体と共同で、これから求められる行政サービスの実現を果たしてほしいです。
326	限られた設置条件を最大限に生かし、町民が利用しやすいことはもちろんだが、そこで働く職員が機能的に活用できる働き易い庁舎造りを望みたい。それが町民へのサービス向上につながると思う。歴史、文化を誇る大磯の町並に溶け込み、また町のシンボルとなるような外観も大切となるのではないかな。

327	現在、支所で用が足りているので、新庁舎の整備についてよくわからないのが正直なところで す。ただ、あれもこれもと盛り込むのではなく、シンプルに利用者が必要としている機能必須 で、状況変化に応じてアップデートしていけるしくみが大切だと思います。今回アンケート実施 にあたり紙質などぜひ沢だなど感じました。答えやすいようにとの配慮や何らかの目的がある とは思いますが、費用を押さえられるべきところは押さえて、本質的なところ肝心なところに費用 を割り振って頂けたらと思います。
328	現在の場所で災害（津波）など安全か？
329	税金のむだ使いはしないようお願いします。
330	他の庁舎の事例を訓考し、利点を積極的に活用していただきたい。
331	第一優先は不動川に蓄積された残土の撤去をする。氾濫が起こってもおかしくない。完了次第、 次に新庁舎の計画であれば住民の納得感も出てくる。
332	一町民として、また私の周囲の方達も今の庁舎への不足事項等感じた事はないとの意見で一致し ています。整備ならするに越した事はないと思いますが（例えば、トイレは職員の方達のバリア フリーを考えても多少整備はした方が良いのでは、と感じています）、建替が必要な理由がわか りませんので、具体的に建替えの理由を示して頂きたいと思います。建替ですと、工事中の不便 や工事の費用、また解体資材の廃材による環境への負担等は現況整備に比べ桁違いに大きいもの になります。そもそも、現況の庁舎は耐震補強を行っていると思受けられますが、それでも耐震 が不足と言うのであれば無駄な工事が過去に行われたという事でしょうか？ このところのワ クチン接種に伴う駐車場の混雑を見ていると、建物よりもコミュニティバス等の公共交通機関の 整備や公共拠点の分散の方が町民の為になるのではないのでしょうか。拠点分散は職員の方達に多 少不便を強いる事になるかもしれませんが、リモートワークがポピュラーになった今、方法はあ ると思いますし、小さな町ですので、交通手段を工夫すれば可能性はあると思います。また、現 庁舎から遠い場所に住む町民にとってもプラスになるのではないのでしょうか。
333	新庁舎として大磯のシンボルとなるよう明るくモダンな、立派な建物を建てていただきたい。
334	大磯の発展につながる様な観光の要素をイメージ出来る新庁舎にしていいただきたい。
335	現在の場所に拘る事なく、適正な場所、コストを勘案し計画して頂きたいと思います。今の場所 は津波が怖いのでは？
336	豪華なものではなく、シンプルで使いやすい建物で良いと思う。働く職員の姿が見える様にオーブ ンな構造で。窓口でも特に並んだりする程の人数が行く訳ではないので、パーティションで区 切って座って対応して頂ければ良い。レンタルスペースを午前枠と午後枠とかでネット予約でき るようにして欲しい（町民は1枠千円、町外は2千円など）。入り口付近に壁面ギャラリー（展示 場所）を作り、レンタルスペースとして1週間単位で有料で貸す（収入源作り）（申込はネット で予約）。駐車場はコインパーキングにして、窓口での認証印があれば1時間まで無料で、それ 以上の利用は有料にしても良い。24時間パーキングにすれば、町外利用者もお金を払ってくれ る、（町の収入にして維持管理の費用にあてる）。土地の有効利用。
337	町民にとって必要な物を…
338	手続きに時間がかかる割に待ち合いが狭く、特に子供がいると肩身が狭い。キッズスペースや授 乳スペースがなく子育て世代はとて行きづらい。
339	アンケート用紙にカラーである必要がない。費用がかかりすぎ。耐震性だけは不足を感じるが、 必要以上に予算を使ってほしくないと思います。
340	外見など優れたデザイン性は必要ありません。町民が利用し易く、職員が働き易く、維持管理し 易く、省エネでシンプルな建物にして下さい。

341	行政の事業なので、SDGs（持続可能な開発目標）をどれだけ達成できるか掲げて頂ければ、我々市民が望むマストな建物ができるのではないかと思います。SDGs17の目標のいくつかを抜粋して、3) すべての人に健康と福祉を→行政の医療と福祉のサービスが受けやすい様オープンに分かりやすい案内、導くことができる窓口業務。7) エネルギーをみんなにそしてクリーンに→クリーンエネルギーを活用した建物。11) 住み続けられるまちづくり→庁舎を中心にその周辺が発展できるまちづくり、移転が可能であれば、高麗の線路沿いにある敷地の一角に建設しその周りに商業、産業、医療などが集うことができないかとか、滄浪閣跡地のように高台で自然災害があってもいち早く回復できる庁舎など。12) つくる責任、つかう責任→コストのかかった建設事業にコストのかかる維持管理ではダメだと思います。まだまだ掲げられると思います。建設地の選定：現庁舎の場所では立地条件を見ると建設費が高むように思います。海の近くは地業工事が掛かるのではと考えます。便利も特別よくない。バリアフリーにするには周辺が追いつかない気がします。建設事業の設計と施工：設計事務所も建設会社も企業としてSDGsに取り組み、目標を設定している企業にすべきだと思います。デザイン重視の傾向に走る設計事務所は、建設コストはあまり関与しません。むしろこだわりすぎて地縁を招くこともあります。設計、設計監理費用もなかなかです。建設会社はコストがひっ迫し、追加変更をすることになると思います。デザイン重視はコストが高みます（OISOCONNECTのように）。設計施工が可能な企業の選択も視野に入れるのもコスト削減につながるのではないかと思います。この大磯に移り住み、20年近くが経とうとしています。この大磯が大好きなので、この事業に期待をしています。
342	豪華な設備は望みません。質実剛健のイメージを希望します。
343	何よりも!!地球環境にやさしい建物にしてほしい。
344	新庁舎を整備するのなら早く整備してください。
345	近年、自然災害による甚大な被害が相次いでいるので、その対応を迅速に行える拠点となることを望みます。全ての市民が使いやすい施設であること。大磯の魅力を伝える外観も兼ねそなえているとなお良しだと思います。
346	立地が海に近く、津波等の対策が必要と思われる。外壁、防波壁、窓等の素材等。津波避難所を兼ねられる等。ヘリポート。防災無線（放送）は、大雨時など聞こえづらい。ICTを活用し携帯電話等（ケーブルTV等も含めて）に配信できるようになるとよい。上階層に展望できる広いスペース（災害時の避難スペース、災害状況の確認（視認ドローン等の操作）等）
347	本庁舎の老朽化と災害活動に大きな支障が生じる恐れがあることは、市民として利用するので早急な対応の必要性はあると思います。課題に適應できる町を目標とするのであれば、早急に優先すべきことがあるのではないのでしょうか。例えば駅周辺の整備、学生や通勤利用の若い方は不便であると同時に、高い石積が災害で崩れる危険！JRも止まります。先週は通学路にガードレールがあれば助けられた未来の宝を失うことはなかった事故！町にはお金がないと先延ばしにしてはいけないと思うことばかり。包括支援センターに相談に行くと本当に狭いところで、今まで町のために働き、高齢になって課題をかかえる人の支えになる方々の職場環境！「将来の最大の課題は人口減少と少子高齢化の対策を行う」のであるならば、今優先すべきは市民一人ひとりの生活を守る課題を先延ばしするのではなく行うことが大事であり、安住人口の安定化に向けて進むことと望みます。
348	新しい庁舎を建替えるのであれば、もっと安全なところに移せないものだろうか。役場本庁舎は津波ハザードマップではギリギリ大丈夫な様に見えるが、周りは危険区域であり、職員の方々の安全が不安であり、心配。防災拠点としたいところだが、災害時庁舎に難なくたどりつけるか疑問。大磯町役場の方は親切でありスピーディーなので、ほぼ待つことなく（お声がけをしてくださるので）、滞在時間も短く、駐車場の回転率もはやく感じます。職員の方々の対応が良いと大磯町に住んでいてとても気持ちが良い。

349	庁舎の老朽化のため新庁舎の整備（再建？）は必須かと思われるが、旧庁舎の機能をそのまま移して設備だけ新しくするというのではどんどん遅れた町になってしまうと危惧している。この機会に、庁舎の役割などをドラスティックに見直してほしい。国によるマイナンバーカードの普及促進やデジタル庁の創設などの取組みにあわせて、行政やサービスのデジタル化、オンライン完結化、ペーパーレス化をどんどん進めていくべき。大磯は規模も小さい町なので、こういった先進的な取組も進めやすいのではと推察するので、県内、国内で最もこういったサービスが行き届いた町になるとよいはず。そうした場合は、従来の対面窓口を減らしたりサービスを縮小したりできるので、代わりに従前はなかった機能を新しく整備（問12の回答のように近年自然災害が多いのでそういうことがあっても安心して町に住み続けられるような備えなど）するべきと考える。ただしお年寄りも町には多く、すべてをオンラインやペーパーレスで済ませることが難しいことはあると思う。ただ、だからといって旧庁舎を全く同じ窓口設定にするのではなく、より利便性を考慮したワンストップサービスの導入などを行い、効率化をはかることが望ましい。新庁舎整備とは関係ないが、熱海の土石流の件で町のハザードマップを見ましたが、どのマップもとても古いものしかなく、見直されていないようでとても不安です。ここ数年では「数十年に一度の災害級の雨」などは頻発しているところで、5年以上前のマップはほとんど用をなさないと思うので、即刻更新いただくことを求めます。災害が起きてからでは手遅れです。安心して住めない町ではどんどん人は減っていくと思います。
350	住民票などをもらう時（交付時）、大きな声で名前を呼ばないで、番号とかで呼ぶ配慮があると良い。
351	有名デザイナーがデザインした、などと誇る様な建築物はいらない。後々町民に負担がかからないような建物に。町民が気楽に利用できる様な建物に。
352	本庁舎と保健センターを同じ棟に統一し、ワンフロアの面積を大きくして頂きたい。屋上に「海に見えるテラス」を設置して頂きたい。
353	ICT環境を整備して、窓口業務をこれを使って一元化することで効率化する。住民との窓口は、パソコン等の端末で十分と考える。
354	過剰な設備は不要
355	時間外、土日祝の対応。職員がいなくても、ネットなどである程度の範囲のことが対応できるようになってほしい。
356	災害時の対応を考慮して、庁舎の立地についても再検討が必要だと考えます。
357	町民、町役場職員の命や健康を大切にする姿勢を見せてほしい。大地震等の心配が高まる中で、いつまでも検討を続けているうちに、大災害に見舞われてしまい、全てがあとの祭りとなるような気がします。そうなった時には、いくら町長が謝罪をしても、何の意味もない。とにかく迅速な動きを強く要望します。（役場職員の離職が止まらないという話を聞きます。庁舎の問題も一因なのでは？同じ仕事をするなら、藤沢、茅ヶ崎、平塚を選ぶのは当然のことではないでしょうか？）
358	特に希望はありませんが、無駄な機能や施設は必要ありません。今回のアンケート用紙、こんなに良い紙でなくても良かったのでは。「税金」を大切に適切に使って下さい。お願い致します。

359	多様な目的で町民が訪れる窓口には、民間企業と違って、役所では全ての町民がお客様であり、来る人を絞り込める事は出来ない。この現実是全国一律の法律や制度に基づく画一性の高い業務内容とは真逆のものである。つまり、画一的な対応をするのでは無く、一人ひとりとの町民に対する役所職員の目利きと気配り、傾聴を通じたニーズの把握と瞬時の判断による柔軟な接客が欠かせない。多彩できめ細やかな1:1の対応力が必要なのである。町民のニーズを聞き取って、安心して用事を済ませる為の円滑な案内をするのが窓口サービスだ。この町民に喜んでもらう、満足いただけるサービスの提供は役所職員の能力の高さ、仕事のやりがいと表裏一体になり、さらに組織としての誇りに繋がって欲しい。それが「よりよいサービスを提供しよう」「そうなる職員になろう」とする励みになるからである。ところが、実態はどうであろうか？役所の窓口では、あまり業務に精通していない新人（？）が初対面を務めていて、町民の質問に答えられなくなると、席を離れ上司に相談に行く。帰って来てはオウム返しにその返事をお客様に話す…の繰り返しであったり、辻褄合わせで（問題解決に至らないのに）お客さんを帰してしまい、問題解決には触れないで済ませようとする傾向の職員もいる。窓口の職員は、自分達が法律や制度を守る“事務”という意識が強くあるためか、“対人サービス”をしていると言う認識は二の次になってしまう所がある。それ故に、事務処理に付帯した“接遇”即ち、単純な「接客」から一歩踏み込んだお客様に寄り添い、心地よい時間をもてなしながら接客をする事は、職員によってはやってもやらなくてもいい仕事とみなされて、対応力に個人差がある状況が続いている。ここに役所職員の対応力に個人差が出て来てしまうのだろう。役所職員には「やってもいい仕事も、やらなくていい仕事も」ない。要するに町民のニーズに喜んで満足いただける役所の役目を提供して頂きたい。民間企業以上に幅広くきめ細やかな対応力が求められる役所の窓口だからこそ、業務とサービスを別物とせず、一体的に捉え、その質と職員の能力の向上を図る組織のマネジメントが重要になっている。この大磯町の役場新庁舎整備に関するアンケートは、新庁舎の利便性の追求に固守されているようで堪らない。役所自体の内面の改革が一切記載されていない（問われていない）。役所は住所の来庁が歓迎される。来庁の無い役所は廃れる。役所に行ったら解決出来るものと思って来庁するのである。所が、解決の糸口が見つからない場合、住民は途方に暮れる。これではいくら「窓口サービス向上」と声高に言っても組織全体のサービスの質の向上は難しい。住民は用事がなければ役所に来ない。解決を求めて役所に相談をしようとしているのである。役所職員は自分の担当窓口ばかりではなく、他の窓口で何をやっているのかも知っておかなければならない。表現が適切で無いかもしれないが、端的に言って、「大磯町役所の窓口サービス」には、ベテラン職員（部・課長級）が求められる。勿論新人の研修も大切だから、ベテランや新人を混ぜて窓口サービスを充実できるよう役所は計画して欲しい。
360	問12に書きましたが、庁舎としては最小限で良いと思います。駅前に駐車場もないので、それを補完すること、新庁舎の建設費は抑えて、学校の校舎を改修して下さい。
361	大磯の景観に合ったデザインにして欲しい。大きい窓から海が見えるデザインは残して欲しい。
362	駐車場入口の脇にある民家の印象が悪い。
363	他県のような、シャワー室などは不必要なので作らないで下さい。
364	縦割りだけではなく横への連携が必要です。色々な面で特に大磯町役場は目立ちます。職員の資質に問題があると思っています！
365	町の財政難の時に本当に新庁舎は必要でしょうか。町立中学校の給食を始める方が早くすべき。
366	町に市民ホール的な施設がないので、文化・教育の拠点にもなりうるような機能がほしいです。最近自然災害など緊急事態が多いので、そのような時にも役場の機能が維持できる拠点であってほしい。広く町民の意見を聞いていただきありがとうございます。町民にとってより利用しやすい開かれた明るい新庁舎となりますようお願いしています。
367	全ての方が利用しやすく、地球環境に配慮した建物を希望します。
368	もう少し広い場所に移動し、車で行きやすくしてもらいたいです。
369	現在の場所は便利ではあるが、大震災が発生した際には全く機能しなくなってしまうのではないかと心配。備蓄倉庫など、意味が無いものにならないようにしっかり対策を考えてほしい。障害を持った方と一般の方が一緒に働けるような飲食スペースがあると良いと思う。誰もが気になり、利用したくなるようなオシャレな空間にすると良いと思う。
370	早く建設してほしいです。

371	トイレについて、来庁者が利用する1Fのトイレは、わかりやすく明るいトイレにしてもらいたい。2F以降のトイレは主に職員の方が利用されると思うが、手洗い場と個室が近すぎて、手洗い歯磨きなどをされていると、なかなか個室を落ち着いて利用しにくい。ゆとりがありプライバシーが守れるトイレにしてほしい。
372	一般の町民が食事ができるレストランがあるといい。明るい雰囲気建物にしてほしい。町の活性化が計れるようにスペースがほしい。
373	ワンストップで事が終わるような仕組みを実現してください。来庁者が窓口を回るのではなく書類が回る（職員が動く）ようにしてください。ICTを充実して建物は最小限、維持コストを考えて。可能な限り庁舎へ行かずに事が済むように現状打破で仕組みを考えてください。地域での防災備蓄品の確保、充実。
374	新庁舎建設にあたっては、時代のニーズに合った整備をお願いしたい。町には、町民が交流（スポーツ、文化関係）できるスペースや災害時等に対応できる施設がない。有事にも対応できる施設整備、活用も考えてもらいたい。
375	国府地区の住民は交通の便が悪い。国府地区住民のことを考えていない。特に駐車場が少ない。津波等の災害対応が出来ない。設備内容が明確でない。何故、現在の場所に建設することに決定したのかわからない？公共施設を集約できないのか？
376	広いスペースに移動が必須
377	庁舎から国道（1号線）への出入の方法を考えてほしい（車での出入）。
378	50年を経過と知り、たしかに…と納得する位、老朽化、著しいですね。顕著です。耐震基準を満たさない階で働く職員が気の毒で、町民も危険にさらされているわけで、税金を真面目に納めているのだから、もう本当に他の市町村並みに恥ずかしくない庁舎を、よくよく今の時代に見合ったものを作って頂きたいです。問11で選んだ8、9を特に重要視して、財政面においても先々、町民の負担にならないよう、この町に住んで良かったといわれるように願います。
379	以前、戸塚区に住んでいて旧庁舎から新庁舎の建て替えを見てきましたが、新庁舎に入ったときの感じ、雰囲気が非常によく、気持ちよく用件を済ませることができました。大磯町役場も速やかに建て替えに着手してほしいと思っています。
380	台風や津波に強い施設を望みます。
381	複数のアクセスルートが確保できる場所が良い（現在は国道1号線のみの為）。
382	トイレを使いやすくしていただきたい。
383	津波の高さ限度はクリアされていると思うので、建設地は現在の場所となるようだが、隣接する葬儀場と民家のスペースが移転等出来ないのが残念である。町のシンボルとなるようなデザインは必要である。明るく広く感じること、わかりやすい窓口に配慮する。駐車場は、平地での確保が難しければ、地下、屋上へ回し、庁舎内は町民利用、活用、窓口に余裕を持ったゆったりした庁舎としたい。
384	今回のアンケートにどれだけの費用をかけているのでしょうか？ カラーでこのような上質の紙を使用する事が何よりも無駄使いに感じます。
385	新庁舎の整備より、窓口での業務時間の拡大、休日の開庁などをもっと充実してもらいたい。
386	町民全体が使いやすい新庁舎、また妊婦さんや小さいお子さんがいる方々が安心して不便なく利用できることを希望します。
387	今後益々高齢化が進む為、一人暮らしの方が増えると思いますので（自分も含めて）専用の相談窓口を設置してほしい。
388	災害時に連絡用スピーカーなどもっとわかりやすく迅速な対応が必要と思います。聞こえにくいスピーカー放送です。
389	職員の方々にとっても使い易く、整った環境を望みます。各部署の机でつぶして休んでいたりすることが無いようお願いします。今のimageは「暗くてちらかっている」という感じです。

390	自立支援センターも町役場の中に入れてほしい。別の場所で更新や変更申請をするのが非常に負担がかかります。平塚市役所のように一つの場所で全ての手続きができるようにしてほしいです。
391	高齢者の生活、仕事、ボランティアなど、相談窓口を作してほしい。
392	プライバシーに配慮したデザインにしてください。どの窓口も、話が丸聞こえで相談しにくいです。バリアフリー／ユニバーサルデザインを海外やNPOなどで研究しているところから学び、すべての人々に優しい新庁舎にしてほしいです。
393	建築にあたっては、設計やコストなどきちっと公開し、後の世代に渡って充分機能する施設とする様、熟考してあたって欲しい。建設費用も含めて明瞭な町政運営に努め、町財政の健全性を保てるようにお願いしたい。開かれた町議会を今後も望みます。傍聴席などを充実して、町民の1人でも多くが町政に心を向けられます様に。更に議場なども議会だけでなく、町民参加の多目的型の議場となると、大磯らしい民主的な議会の具現化になると思います。今後も町政に期待して参ります。
394	平塚の市役所のように複合的な、何もかもまとめた庁舎は便利なのかもしれませんが良くわかりません。広すぎて…… 大磯町は町の規模に見合ったサイズで、受付に1名ではなく何名かをスタンバイさせれば機能的にはじゅうぶんだと思います。税収入のない小さな町の町民に負担のない範囲での耐震整備である様、願います。
395	大磯町は質素儉約の基に美観を大切にする風習があると感じています。IT化や民営利用などの流れをしっかりと組み込んだ最小限の物理的施設でコストをおさえるとともに、IT化への移行期間中の効率的な高齢者サポートやポイントをおさえたセンスのよい美観などをバランスよく入れていっていただければと思います。
396	庁舎で働く皆さんの効率が上がるように、職員の方々の意見をよく聞いていただけたらと思います。
397	庁舎の利用をしたことがない為、実際どんな建物か分かりませんが、若い方から高齢者の方まで幅広い年代の方が利用するので、バリアフリーはとっても大事だと思います。外見が暗いと前を通るといつも思います。暗いイメージです。
398	新庁舎の事ではなくて、大磯小学校の外トイレですが、校庭利用時、体育館利用時、学童保育などで使用します。女性用のトイレが和式なので使いづらいです。バリアフリーの観点から洋式に変更してほしいです。
399	現庁舎を維持していただきたいと思います。
400	出来れば厨房室と食堂が有ればと思います。

401	〈現状通常時の使い勝手と改善について〉暗くて狭いので照明を上手く使い、オープンスペースなどを改善してほしい。南側がせっかく開けていて明るいので、テラス席などを設置するとよいと思う。マイナポイントの説明を受けた際、2階の階段おどり場にある応接テーブルとソファだったが、人の動線で目が気になるし、テーブルは低いので作業しづらいと感じた。駐車場の拡大は不要だと考える。毎日駐車場の前を通るが、混んでいると感じたことがない。年に数回小学校のイベントのときに並んでいるが、本来の使い方ではない。本当に役場のために駐車場が何台分必要かは、一度現状把握すべきだと考える。混んでいる日があれば、何課への用で来庁しているか調査した方がよい。パブリックWi-Fiがつながってほしい。今後は手続きがonlineになっていくと想定すると更にほしい。ATMは中南信金以外にもう一台、いろいろな銀行に対応したものがほしい。 〈将来を見据えた改善について〉自動車の電動化が進む→EV充電対応を拡充（各社2050年カーボンニュートラル）。来庁業務削減→オンライン会議やオンライン打ち合わせに合った会議室やブース。ドローン発着スペース、ドローンタクシー発着対応（地域への貢献）子供食堂、独居者へのサポート機能を持った食堂。建物を集約し、空いたスペースを公園にする（近隣に子供の遊ぶ場所がない。小学校校庭も使わせてもらえない）。町の活性化のために若い人を集めたいなら、スタバやスポーツジムなどがあると、来たついでに活動に参加できる。〈防災に関する改善〉災害対応を想定するかで異なるので、よく議論する。視察やケーススタディも必要。津波なら屋上か上層階に備蓄庫や電源設備を移設したほうがよい。大雨や台風なら大規模停電があるので下層階に避難スペースや炊き出しができる設備や備品準備。小中学校に既に機能あるものについては、重複し無駄にならないように検討必要。〈建物について〉近隣建物のプライバシー保護のため、東西各面の窓をなくす。現在照明機器の性能が各段に上がっているため、採光のための窓はなくてよい。窓がないと什器の設置もしやすい。
402	目の前が海なので、津波がきたら心配です。
403	現在の庁舎でも、特に不都合なことは感じていませんが、本当に新庁舎建設が必要なのでしょうか。よく考えて結論を出していただきたいと思います。
404	新庁舎がどれだけ必要なのかが説明されていない。今大事なのは、ある施設をいかに次世代に残していけるか…大切に使うべきではないか。今大切な施設がどんどん新しく…無知なものへと形を変えていく…新しいものをつくっていこうという考えはもう古い。古いものに…ここは不便だからこそ直そう…そして大切に使うという考えが何故ないのか…愚かに思う。
405	AI新庁舎を整備し、登庁しなくても用が足せるリモート環境を用意してください。住民にリモート環境を用意することも必須です。
406	町の行政情報や観光、飲食情報をフリーWi-Fiあれば助かる（庁舎に入らなくても庁外で申請出来るみたいな）。建物は「ZEB」に準拠した、ゼロエネルギーや環境に配慮したものにして欲しい。庁舎の運営をPFIみたいな民間に運営を任せ、町が税金以外でも収益が出るように『働く役所』（お金を稼ぐ収入源みたいな）にして欲しい。遊びに行ける楽しい場所になって欲しい。職員の皆さん、限られた人員でいつもお仕事ををして頂き感謝します。
407	住民票を取りに行った際に、「〇〇様」と名前を呼ばれるのが気になりました。現在のフロアの配置だと、隣のカウンターの方やソファで待っている方などにも聞こえてしまうので、プライバシーに配慮した施設を望みます。
408	防災拠点として、現在の場所のままで大丈夫なのか…？津波がきたとき不安が残る。お金がかかろうと、税金の無駄遣いという人間がいようと、町を守る大切な拠点であることを訴え、安心安全な庁舎づくりを推し進めて欲しい。
409	現庁舎は暗いので明るくしてほしい。
410	大機らしい町民として誇れる、庁舎になって欲しい。予算は十分に確保してください。

411	庁舎を利用することが少ないため、行った時にどこに何があるのかが分かりやすく案内されているといいなと思います。また、庁舎周辺はお店、休憩する所がほとんどないため、ちょっとした休憩スペースがあると良いと思います。庁舎の外にも、ベンチ等設置しても良いのではないのでしょうか。新しい庁舎、楽しみにしています。
412	現存の休憩・待ち合わせスペース兼教育・宣伝スペース、大変勉強になり、便利です。
413	古くて暗いのは問題にするほどのことではないと思う。もっと優先すべき課題が目の前に山ほどあるでしょう。余計なことに無駄な労力を割かず、住民特に子育て世代の意見耳を傾け、そちらをまず取り組んで欲しい。特に西側、大磯町としてどうお考えなのか（交通手段についてetc）。こんなに不便なまちに新庁舎建設なんてふざけていると思う。中学校の給食問題、幼児教育無償化問題、どうなっていますか。
414	まずは職員の方が働きやすい環境であることが大前提。以前、土地の話を庁舎でする際、窓口前のソファで話すことになり、人の往来がある中で個人的な話をする事になったのは知っておいて欲しい点だと思う。必要な機能は、備えた上で、今後50年も使う事を考えて欲しい。かかる建設費は、50等分でいいし、削った結果使いづらいものになったという事だけは避けてほしい。あと、文字を書く機会はほぼないので、ネット回答させてほしい。手が痛いです。
415	税金を無駄遣いしないシンプルな庁舎を。新築するなら多くの町の業者を使ってもらいたい。
416	大磯の景観の良さを生かしたデザインの良いカフェがほしい。楽しみにしています。よろしくお願い致します。
417	先日、保健センターへ行き感じたこと。今、もし、地震が起きたら、どこに避難しようかと思いい、その時、外を眺めたら、すぐ近くに川があり、海が近くに見えたのです。もし津波が来たら飲まれてしまうなと思いました。新庁舎の場所はどこへ？現在地なのかな？高所で、外観見栄えでなく頑丈な建物であること、と思いました。
418	海に近いと、津波が発生したときに、避難できるような施設であってほしい。地元の農産物などを販売していたり、全ての人が集まれるような施設になってほしい。
419	他の場所に移転してほしい。図書館、体育館、ホール等、同じ場所にまとめてほしい。
420	建設地について、現庁舎敷地を選定とありますが、防災対策、特に津波が起きた場合（海が目の前にあるため）大丈夫なのか？対策本部としての機能がどうなるのか不安があります。
421	自分の家は6mぐらいの高さに家があります。新庁舎は津波の心配は大丈夫でしょうか。それだけです。
422	せっかく明治記念公園が整備されたのであるから、滄浪閣の南側スペースに本庁舎を建てる（マッチングしたもの）。尚、現在の役場敷地は売却、貸し出し、多用途への活用したらどうか。
423	早急な整備が必要と考えます。早く対応願います。
424	議会だけで案を通すのではなく、ある程度整備の形が決まったら町民に開示して賛否を問うようにして欲しい。華美な施設は望みません、安心して暮らせる生活をサポートしてもらえような機能性の高い、中身重視でお願い致します。
425	限られたスペースを有効に活用すべく、町民憩いの場としての町役場をのぞみます。高齢者の方も多い地域ですが、世代問わず利用しやすく、アートや文化など、町の特徴も反映した町のシンボルとしての役場をのぞみます。せっかく町民税を使うのですから、行政に用があるとき以外も、ギャラリーなど幅広く訪れ、楽しめる、利用できる場にして頂きたいです。
426	立地、海拔を考えると、津波、高波時にも機能すること、津波の際に海岸にいる人が一時的に駆け込める一時避難場所を備えていることが大切だと思います。高層階まで外階段と蹴破り戸があると良いのではないかと思います。

427	デジタル化、IT化が進むことによる省スペース化が行われ、その分、文化・教育へのスペースが設けられることを希望します。そのようなスペースを使用する際の駐車場の有料化などはやむを得ないのではないかと考えます。災害に強い自治の構築は絶対的に必要と思われるので、一点集中に偏りすぎず、町全体を通した取り組み（各エリアの福祉施設などとの連携）にも着手してほしいと思います。
428	新庁舎の整備については賛成ですし、このまま進めていって欲しいと思います。この件には関係ないですが、大磯町はもっと子どものためになるような政策を推して欲しいです。中学校の給食センターの件、小学校のスクールバス運行など課題はたくさんありますが、子どものことに関していつも後まわしにされているように感じます。未来ある子どものために、もっと充実した町づくりを行って欲しいと切に願います。
429	上部階からの眺めは町内でも随一かも。この眺めを有効活用して町民がくつろげる食堂を作ってもらえたら。コネクトのように値段を高くせず、お年寄りでもフラッと立ち寄れるような施設を作ってもらいたい。
430	庁舎の整備は住民に対して開かれた明るいイメージが良い。他に、働く人も明るくなってほしい。役場に行く度に気分がしずむ気がする。
431	駐車スペース（幅）が今の車に合っていない。
432	若者も町民活動に利用できるスペースがあると交流も深まり地域活性化に。
433	大磯に音楽ホールや屋内運動場があるとよい。単独で建てるよりも複数施設の複合化を図った方がよいと思う。
434	図書館、消防署、商工会館、福祉センター等を1ヶ所に集約できる場所にすべきです。

2. パブリックコメント・町民説明会

2-1.パブリックコメントの意見

大磯町新庁舎整備基本構想（素案）についてのご意見及び町の考え方について （令和3年11月19日から12月20日までの意見募集）

番号	頁	意見
1	—	・新庁舎建設については今にいたるまで長い経緯があるにも関わらず、町民からはまだ「新庁舎をなぜ海に近い現在の場所に建てるのか？想定外を考えるならもっと津波の危険が低いところに建てた方がよいのに」という意見が聞こえる。町としては綿密な検討の末に現在地を選定したと考えているだろうが、その検討状況が町民に伝わっていないのが今の状況だと思う。今までの広報のやり方では伝わっていないという現実を受け止めて、もっと積極的な知らせ方をしないと町民の意識は新庁舎整備の基本構想以前の段階に留まったまま、ということを知ってほしい。 ・新庁舎は、さまざまな点で明るい未来につながるものであってほしい。建築方法や素材もしかり。近年は木造高層ビルが次々と建てられ、2017年にはノルウェーに18階建て85mの世界一高い木造ビルが建った。そして日本でも11階建てビルが横浜に、また町田市の玉川学園では9階建ての純木学生寮が来年竣工の予定だ。これらが示すのは、木造建築の弱みである耐火性、耐震性、強度などが最近の技術によって克服されてきたということだろう。10年前に制定された「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が今年「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」として改正され、CO₂を固定化する木材の利用によって脱炭素につなげようとしている。横浜の高層ビルを建設している大林組によると木造ビルは、非木造ビルと比較して建設工程で排出されるCO₂を3分の2に抑えるという。また、計画地の立地条件で特に気をつけるべきなのは潮風による影響だが、塩によって錆びる鉄骨を構造に使わない建築法は大磯に合ったものではないかと思う。最後にもうひとつ。自然素材である木が生み出す暖かさや安心感は、自然豊かな大磯町を愛する町民が求めるものとぴったりだと思う。以上の利点をご理解いただき、木造庁舎について一考をお願いしたい。 ・新庁舎内に町民活動センターを作してほしい。これまで、町民が自主的に集まって社会・文化活動を行うための拠点を作してほしいと議会でも何度も要望が出されているにも関わらず作られていない。市民活動を支援、推進、応援する施設を作るのは自治体の役目だと思う。二宮町、平塚市、茅ヶ崎市、藤沢市など近隣の自治体には必ずある施設だ。町民グループが集会・会議を開けるドアのあるスペース（テーブルと椅子）、活動のための書類等を保管できるロッカ

	一、コピー機、リソグラフ機、最低このぐらいの設備が整ったスペースを要望する。基本構想の P10 にある「町民交流スペース、協働スペース」では上記のような要件を満たさない。 <tr> <th colspan="2" data-bbox="437 409 1396 456">町の考え方</th></tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="437 456 1396 1975"> はじめに、新庁舎の建設地については、建設可能な町有地が現敷地しかないため、町内で庁舎敷地として想定する面積以上の土地を、必要な条件等を勘案のうえ検討しました。現敷地と他の選定地を比較検討した結果、立地条件や新庁舎整備に係る事業性などの課題を解消し、何よりも庁舎を利用する町民の方の利便性を考慮すると現敷地が最も高い評価となっています。また、津波の危険性については、当初より最大クラスの津波が発生した場合に想定される、この場所での津波シミュレーションを行うことが必要と考えており、神奈川県が公表した「津波浸水想定図」を基に、基本構想の策定にあわせ津波に対する現敷地の安全性について調査を行っています。町が実施した津波シミュレーションは、神奈川県が公表している最大クラスの津波データを基に、庁舎敷地を中心に周辺の局所的な地形や建築物を詳細にモデル化した上で、津波が遡上した際に受ける地盤や建築物の抵抗を考慮しており、県が行った解析より詳細なシミュレーション結果となっています。検討状況が町民に伝わっていないとのご指摘については、基本構想等の策定に着手した段階で新庁舎整備に向けた対策の必要性等を踏まえ、本庁舎整備事業に関する広報紙の掲載やホームページを開設し意見募集を行うとともに、町民の方に広く意見をいただけるよう無作為抽出による町民アンケート調査を実施するなど情報収集に努めてまいりました。また、基本構想(素案)の策定時には、説明会場とともにオンラインにより参加可能な町民説明会を開催しております。今後も、最新情報を広報紙やホームページのほか新聞等によりお知らせし、引き続き積極的な情報提供に努めてまいります。 次に、町では新庁舎整備における基本理念を「人と地域、歴史と未来をつなぐ まちの拠点」としています。「木造庁舎について一考をお願いしたい」とのご提案ですが、基本方針の中で「防災の拠点となる安全安心の庁舎」としており、大規模な災害発生時に防災拠点となり、様々な庁舎機能が継続できる耐震性能を十分に確保し、官庁施設が持つべき耐震安全性の確保を図る必要があります。また、「環境と共生する省エネルギーな庁舎」として、カーボンニュートラル(脱炭素社会)を視野に入れた庁舎や、大磯の気候風土を活かし環境と共生する庁舎を目指すこととしています。具体的な建物の構造等については、施設の規模や形状に合わせて十分な耐震性能を発揮できる構造を検討していくことになりますが、大磯らしさを感じさせる庁舎として、木材の利活用などを含め、海と山が共存する自然環境を生かし町の景観や環境に調和した外観を検討してまいります。 次に、新庁舎の施設規模については、執務室の面積やその他の必要なスペース等について面積削減の工夫を行った上で、敷地条件から建築可能な最大ボリューム </td></tr>	町の考え方		はじめに、新庁舎の建設地については、建設可能な町有地が現敷地しかないため、町内で庁舎敷地として想定する面積以上の土地を、必要な条件等を勘案のうえ検討しました。現敷地と他の選定地を比較検討した結果、立地条件や新庁舎整備に係る事業性などの課題を解消し、何よりも庁舎を利用する町民の方の利便性を考慮すると現敷地が最も高い評価となっています。また、津波の危険性については、当初より最大クラスの津波が発生した場合に想定される、この場所での津波シミュレーションを行うことが必要と考えており、神奈川県が公表した「津波浸水想定図」を基に、基本構想の策定にあわせ津波に対する現敷地の安全性について調査を行っています。町が実施した津波シミュレーションは、神奈川県が公表している最大クラスの津波データを基に、庁舎敷地を中心に周辺の局所的な地形や建築物を詳細にモデル化した上で、津波が遡上した際に受ける地盤や建築物の抵抗を考慮しており、県が行った解析より詳細なシミュレーション結果となっています。検討状況が町民に伝わっていないとのご指摘については、基本構想等の策定に着手した段階で新庁舎整備に向けた対策の必要性等を踏まえ、本庁舎整備事業に関する広報紙の掲載やホームページを開設し意見募集を行うとともに、町民の方に広く意見をいただけるよう無作為抽出による町民アンケート調査を実施するなど情報収集に努めてまいりました。また、基本構想(素案)の策定時には、説明会場とともにオンラインにより参加可能な町民説明会を開催しております。今後も、最新情報を広報紙やホームページのほか新聞等によりお知らせし、引き続き積極的な情報提供に努めてまいります。 次に、町では新庁舎整備における基本理念を「人と地域、歴史と未来をつなぐ まちの拠点」としています。「木造庁舎について一考をお願いしたい」とのご提案ですが、基本方針の中で「防災の拠点となる安全安心の庁舎」としており、大規模な災害発生時に防災拠点となり、様々な庁舎機能が継続できる耐震性能を十分に確保し、官庁施設が持つべき耐震安全性の確保を図る必要があります。また、「環境と共生する省エネルギーな庁舎」として、カーボンニュートラル(脱炭素社会)を視野に入れた庁舎や、大磯の気候風土を活かし環境と共生する庁舎を目指すこととしています。具体的な建物の構造等については、施設の規模や形状に合わせて十分な耐震性能を発揮できる構造を検討していくことになりますが、大磯らしさを感じさせる庁舎として、木材の利活用などを含め、海と山が共存する自然環境を生かし町の景観や環境に調和した外観を検討してまいります。 次に、新庁舎の施設規模については、執務室の面積やその他の必要なスペース等について面積削減の工夫を行った上で、敷地条件から建築可能な最大ボリューム	
町の考え方					
はじめに、新庁舎の建設地については、建設可能な町有地が現敷地しかないため、町内で庁舎敷地として想定する面積以上の土地を、必要な条件等を勘案のうえ検討しました。現敷地と他の選定地を比較検討した結果、立地条件や新庁舎整備に係る事業性などの課題を解消し、何よりも庁舎を利用する町民の方の利便性を考慮すると現敷地が最も高い評価となっています。また、津波の危険性については、当初より最大クラスの津波が発生した場合に想定される、この場所での津波シミュレーションを行うことが必要と考えており、神奈川県が公表した「津波浸水想定図」を基に、基本構想の策定にあわせ津波に対する現敷地の安全性について調査を行っています。町が実施した津波シミュレーションは、神奈川県が公表している最大クラスの津波データを基に、庁舎敷地を中心に周辺の局所的な地形や建築物を詳細にモデル化した上で、津波が遡上した際に受ける地盤や建築物の抵抗を考慮しており、県が行った解析より詳細なシミュレーション結果となっています。検討状況が町民に伝わっていないとのご指摘については、基本構想等の策定に着手した段階で新庁舎整備に向けた対策の必要性等を踏まえ、本庁舎整備事業に関する広報紙の掲載やホームページを開設し意見募集を行うとともに、町民の方に広く意見をいただけるよう無作為抽出による町民アンケート調査を実施するなど情報収集に努めてまいりました。また、基本構想(素案)の策定時には、説明会場とともにオンラインにより参加可能な町民説明会を開催しております。今後も、最新情報を広報紙やホームページのほか新聞等によりお知らせし、引き続き積極的な情報提供に努めてまいります。 次に、町では新庁舎整備における基本理念を「人と地域、歴史と未来をつなぐ まちの拠点」としています。「木造庁舎について一考をお願いしたい」とのご提案ですが、基本方針の中で「防災の拠点となる安全安心の庁舎」としており、大規模な災害発生時に防災拠点となり、様々な庁舎機能が継続できる耐震性能を十分に確保し、官庁施設が持つべき耐震安全性の確保を図る必要があります。また、「環境と共生する省エネルギーな庁舎」として、カーボンニュートラル(脱炭素社会)を視野に入れた庁舎や、大磯の気候風土を活かし環境と共生する庁舎を目指すこととしています。具体的な建物の構造等については、施設の規模や形状に合わせて十分な耐震性能を発揮できる構造を検討していくことになりますが、大磯らしさを感じさせる庁舎として、木材の利活用などを含め、海と山が共存する自然環境を生かし町の景観や環境に調和した外観を検討してまいります。 次に、新庁舎の施設規模については、執務室の面積やその他の必要なスペース等について面積削減の工夫を行った上で、敷地条件から建築可能な最大ボリューム					

		を 5,000 m²程度としています。昨年7月に行った町民アンケート調査などのご意見をもとに基本方針を定め、新庁舎の具体的な配置等を決定することとなりますが、意見が多かった「町民サービスの向上につながる庁舎」や「防災の拠点となる安全安心の庁舎」などを踏まえ、限られた建築面積の中ですべてのご要望を叶えることはできませんが、新庁舎に必要となる利便性や機能性を確保できるよう、次年度以降の基本計画や基本設計において具体的な計画を進めてまいります。
番号	頁	意見
2	—	1. 現庁舎は築後50年です。そして、この間に耐震補強も実施されています。議会等での町方の答弁でもそのようにありました。このような経緯を見ても今直ちに1～2年間で庁舎新築の緊急性はないものと思います。 2. その上に立って、時代の要請に対応した新庁舎建設、今日的な課題となっている自然災害に対する防災拠点となる新庁舎建設という点では、今基本構想化を必要とはしているものと理解します。 3. 提示されている「新庁舎整備基本構想（素案）」（以下、素案という）は、あたかも緊急性が強調され、そのため最も重要でなければならない建設場所が、現庁舎敷地内の建て替えにすぎなくなっています。現在と将来にわたって必要とされる庁舎の役割り、機能、規模等を考えるとき、場所は町民のコンセンサスが最重要と考えます。 4. その点で素案の建設場所について、もう少し時間をかけても考えるべき、と考えて意見を述べさせてもらいます。 1つ、現在地の広さは狭く使い勝手が悪いこと、そして、自然災害の1つである津波に対する不安に大きな弱点があると感じます。必要性、利便性、機能性などの点を広さでとらえると、第1国道側に民有地があり、この民有地を一体的に活用できない限りは適地とは思えません。素案では民有地を除いた計画であり、除いていることが全く課題とも、議論ともなっていません。 2つ目は、津波です。シミュレーションにより、現在地が可能としているようですが、専門家の科学的知見をもって実証されたものではないように思います。そこはどうなのでしょう。また現在の海水位でのシミュレーションのようですが、気候変動による海面上昇を想定した上でのシミュレーションは基本構想の検討対象にあったのでしょうか。ことは想定しうる防災上の観点として、なくてはならない検討課題だと思います。 3つは、交通対策の視点です。素案にはこの交通対策について記述がありません。現在でも庁舎出入口付近は右左折2車線のない交差点付近に位置し、交通量が多いため出入の利便性に問題があります。ましてや災害時対応は厳しいと思います。この点でも先に記した民有地はネックになります。従って利便性が大きく制限されることになると考えます。こうして点を考えると、新庁舎整備

	計画は、素案段階で少し時間をかけても、場所の問題で町民の意見をもう一度まとめる必要があると考えます。 5. 建設場所については、建設場所が、あたかも現地に決定したものとされていますが、検討内容は町民の合意にはなり切れていないと考えます。それは、アンケートの意見に、津波を心配する意見が多くあったことにもうかがえます。また、候補地の検討という点においても、候補地の1つとして、現在進行している国の事業、明治記念大磯邸園事業地内（具体的には、旧池田成彬邸内）はどうか…という意見を聞き及んでいることと、私的には西小磯の町道16号線と本郷山間周辺（農業地）も候補になるのではと考えます。いくつかの規制はあるものと思いますが、将来を見通したまちづくりとして、特に建設地に絞っては一考すべき余地があるものと考え、パブリックコメントとします。
	町の考え方 1点目の庁舎新築の緊急性はないと2点目の基本構想についてのご意見に対しては、ご指摘のとおり現庁舎は平成13・14年度に防災対策工事（耐震補強）を行ったものの、防災拠点としての十分な耐震性が現在も確保されておらず、築50年が経過し施設及び設備の老朽化も進んでおり、修繕等による対応では抜本的な解決が図られない状況です。また、発生が危惧される関東大震災クラスの地震の際には、現庁舎を継続して使用することが困難であると予測され、災害応急活動や災害復旧活動に大きな支障が生じる恐れがあるため早急な対策が必要です。さらに、行政需要の多様化に伴いプライバシーへの配慮や高度情報化への対応など町民サービスの向上といった観点からも、早期に建て替える必要があると考えています。 そのためには、現庁舎の現状と課題を整理し、新庁舎の目指すべき方向性や基本的な方策を定め、必要な機能及び適正な規模等を検討するため、町民ニーズを踏まえ基本構想の策定を進めているものです。 3点目の基本構想においてあたかも緊急性が強調されているのご意見ですが、近年、大規模な地震災害に伴い十分な耐震基準を満たしていない行政庁舎が被害を受け、災害対策に支障をきたすこととなった事例が報告されています。1点目及び2点目で回答した通り、基本構想は町内の防災拠点となる現庁舎の現状について課題等を整理したもので、新庁舎の建設地については必要な条件等を勘案し検討した結果、平時には町民生活の拠点としての利便性や機能性が確保され、早期の建替えが可能であることから選定されたものです。 4点目の建設場所に関するご意見で、現敷地は狭く使い勝手が悪いとのことですが、現敷地を有効活用するためには国道へのアクセスなど隣接地の協力が必要と判断していました。現敷地を囲む形になっている土地所有者へは新庁舎整備についてのご協力をお願いし、役場駐車場東側の隣接所有者からご協力の

	承諾をいただき、基本構想では隣接地を計画区域に含め策定を進めており、現敷地を含め計画地の有効活用が図れるものと考えています。 また、津波に対するシミュレーションの科学的な知見についてですが、解析の基礎としたデータは、神奈川県が平成 27 年に公表している「津波浸水想定」に基づくもので、相模トラフ沿いの海溝型地震・西側モデルによる津波を想定しています。シミュレーションでは、大地震により生じた津波が現敷地に向かってどのように浸水してくるのか、浸水状況を時系列で確認することを目的として三次元的に津波の遡上経過が詳細にわかるよう実施しており、庁舎敷地を中心に周辺の局所的な地形や建築物を詳細にモデル化した上で、津波が遡上した際に受ける地盤や建築物の抵抗を考慮しており、県が行った解析より詳細なシミュレーション結果となっています。なお、「津波浸水想定」の解析においても気候変動による海面上昇の想定は示されていません。 交通対策の視点ですが、現在も時間帯によってスムーズに出入ができないことはありますが、道路幅員もあり、両側に歩道も設けられていることから、災害時対応が難しいとは考えておりません。なお、4 点目でお答えした通り、隣接する民有地についてはご協力を得て事業を進めてまいります。 そして、町民参加による基本構想等検討委員会を設置し、基本構想等の策定に着手した段階で新庁舎整備に向けた対策の必要性等を踏まえ、本庁舎整備事業に関する広報紙の掲載やホームページを開設し意見募集を行うとともに、町民の方に広く意見をいただけるよう無作為抽出による町民アンケート調査を実施するなど情報収集に努めてまいりました。また、基本構想(素案)の策定時には、説明会場とともにオンラインにより参加可能な町民説明会を開催しており、さらに、令和2年9月に町議会に設置された新庁舎建設等特別委員会においても、新庁舎建設の検討に係る調査が行われています。今後も、最新情報を広報紙やホームページのほか新聞等によりお知らせし、引き続き積極的な情報提供に努めてまいります。 5 点目の建設場所については、令和2年4月に策定した「大磯町役場本庁舎整備庁内検討会報告書」(以下、「検討会報告書」という)において建設地の比較検討を行った結果、新たな建設地を求めることは、用地交渉の時間や用地購入費が事業費を膨らませることとなり、現庁舎の課題でもある耐震性の不足、施設の老朽化からも早急な建て替えを行うため、建設地については「現庁舎敷地」を選定しており、それを踏まえ基本構想を進めています。 また、新たな候補地としてご提案の明治記念大磯邸園については、国、神奈川県、大磯町が連携して整備を行うこととなっており、計画区域は緑地等を除き都市公園区域として計画決定され、旧伊藤博文邸を中心とする邸宅や緑地等を一体的に保存・活用する計画が国において決定していることから、新庁舎の建設予定地とすることはできません。なお、西小磯の町道幹線 16 号線沿いと本郷山周辺について
--	---

		は、検討会報告書において平成 12 年当時の議会特別委員会において検討された経過を記載していますが、いずれも市街化調整区域のため平成 18 年の都市計画法改正により、市街化調整区域の建築行為においては開発許可が必要となっており、本庁舎施設については原則、開発許可がおりないため市街化調整区域については候補地から除外しています。
番号	頁	意見
3	—	大磯町庁舎建て替え構想（素案）の経緯をみて、何故か二つの理由でその課題が、素直に理解できません。 勿論、現在の建築基準法はじめ諸法の要請のもとでは、不適格な建物の現庁舎の建て替えは、喫緊の課題であることは承知の上で申しています。一つは、なぜ今になってなのか。もう一つは何故同じ場所なのか。その理由の正当性です。現庁舎は、昭和 46 年竣工で、ラーメン構造です。コスト、工期面で有利、デザイン重視には好都合ですが耐震性は、他の工法より劣ります。昭和 58 年建築基準法改正後の、昭和 62 年耐震診断ではその耐震性の低さが問題になったでしょう。平成 7 年の阪神淡路大地震があり、翌平成 8 年 10 月「官庁施設の総合耐震計画基準」及び「官庁施設の総合耐震診断・改修基準」が示されました。これによると I_s 値は 0.75 以上が必要としています。当時の庁舎の耐震性能とは大きな開きで問題です。それでも何もせずに其のままで、昭和 62 年耐震診断から 14 年が経ちました。平成 13・14 年やっと耐震補強、これは 10 年延命の緊急処置（補強）とのことで、法の要請（註記 1）を満たすことはありませんでした。平成 23 年 3 月東日本大震災があり、その年 6 月の議会一般質問で、鈴木修議員の問いに、中崎町長は「本庁舎機能不全を想定、全ての指令本部を新しい場所に持っていかなければなりません。」「机上の空論であってはならない。」「今度こそ本気になって大磯町の将来を見据えたような形を皆様とともに考えていかなければならない。」と答弁されました。それから 5 年後の、平成 28 年 4 月熊本地震があり、幾つかの自治体庁舎が機能不全に陥りました。政府は、庁舎建設に対する地方財政措置制度の創設で支援を打ち出しました。多くの自治体はその制度を機に建替えに舵を切りました。大磯ではその年 6 月の議会一般質問で清田文雄議員の問いに、町長は「数値以上の耐震性が確保されているとの報告は受けております。」と答弁。清田議員は「わかりました。建物全体として耐震性は保たれているということで、ことさら、現在、本庁舎の耐震補強は必要ないということですね。」と念押ししていました。更にそれから 5 年後の今、この新庁舎整備基本構想（素案）で議論がされています。辿った経緯をくどいようですがもう一度要約します、当時は、やはりだったデザイン重視のラーメン構造で、地震には大変脆弱な状態で昭和 46 年に竣工し、昭和 56 年新耐震基準導入の建築基準法改正を見てから 6 年後、昭和 62 年耐震評価をしました。平成 7 年

	の阪神淡路大地震を受けて平成 12 年建築基準法耐震強化の追加を見て、平成 13 年～14 年やっと耐震改修しましたが、実に耐震評価をしてから 14 年間放置していました。この不完全な耐震改修から 10 年後東日本大震災がおきました。この時は、これで本気になって対応をするかのように見えたのですが、その実は何をしてきたのか見えないまま時は流れました。そしてまた東日本大震災から 5 年の時が流れました。東日本大震災から 5 年後、平成 28 年熊本地震その時も、「耐震性は確保されている。」と言い続け、ごく直近まで、対応に切迫感は感じられていなかったのです。何故やっとのこと今なのでしょう。 もう一つの理由は、何故同じ場所なのか、という理由です。まずは、現庁舎の立地条件を防災という視点で多角的に検証してきたのでしょうか。日常生活を支えてきたインフラ、即ち電気、上水、通信、鉄道、幹線道、の正常な機能が突如失われる。食料はじめ資材の補給を遮断される可能性をも考慮が必要です。 平常時の視点では見えていないもの、防災科学研究所など研究機関の知見を得て検討してきたのでしょうか。地震・津波、噴火何れも、単に庁舎だけでなく、全てのインフラに被害はおよぶでしょう、庁舎への、救援、補給は遮断される可能性もある事を想定して考察してみなければなりません。津波の浸水だけでなく、本庁舎に付属する防災施設、被災時に対応するためのスペースの確保は、平常時のほかに何割か多く用意して設計されなければならないでしょう。この新庁舎整備基本構想（素案）には、立地条件を徹底して吟味してきたのか、研究してきた過程や、結果が説明されていません。理解できない二つの理由について、何故やっとなのか、何故同じ場所なのか、二つの疑問の根源には、行政の取り組み姿勢の問題でしょうか。深慮遠謀と言おうか、国家百年の計と言おうか、自治体の将来を展望するとき、30 年 50 年先をみとうとしての着実な研究検討を、滞ることなく計画性をもってすすめる姿勢。平成から令和の今日まで、町の行政にはいつもその姿勢が欠けていました。この構想（素案）、第 1 章のはじめに、庁舎整備検討の経緯を、さらっと読むだけでは、行政の問題点の本質は見えてこないでしょう。理解できない二つの理由でお話した、過去のそれぞれの時点において、行政は何をしてきたのか、してこなかったのか、逐一検証することでみえてきます。ピンチをチャンスにはありませんが、折角のチャンスを逃してきたことはありませんか。 多くを知るわけではないが、一つの例をあげてみます。平成 28 年 4 月熊本地震があり、政府は庁舎機能不全の重大性認識から、平成 29 年度に、「市町村役場機能緊急保全事業債創設」で支援することとして、庁舎事業費の 22.5%を支援しました。この事業は、令和 2 年度末に基本設計提出で終了となりました。この制度を利用した自治体では、他にも「緊急防災・減災事業債」これは対象
--	---

	事業費の 70%を、「防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債」で対象事業費の 50%を、「省エネ・炭酸ガス排出抑制対策事業費等補助金」などを合わせ、総事業費の半分程度の負担で、建て替えを実現した自治体もあります。この時、大磯町では、「耐震性は確保されている・・・。」として庁舎建て替えには、そっぽをむいていたのです。本構想（素案）の経緯には、そんなことは一言もふれてはいません。このことは平成 28 年 6 月 13 日定例議会の一般質問、P.108 No.7 にその記録があります。実態は別として、政策総務部門の認識は、平成の年度を通じて、庁舎の耐震性について、「一定の安全性は確保されている。」としてきました。この認識を変えるようになったのは、何がキッカケかは判りません。令和 2 年に入ってから第 2 次総合管理計画の策定に関係してくると考えられます。議会に設けられた新庁舎建設等特別委員会の会議録を読んでいくと、平成の後半あたり、庁舎の課題は、他の課題と財源との兼ね合いから後回しされてきた様子がうかがえます。政策総務部長の答弁を分析すると。最初の判断誤りは平成の初期建て替えは必要で有ると判断したにも拘らず少し時間をかけて考えていったらどうかと言うことで庁舎の課題が薄れてしまったこと。二番目の判断誤りは平成 23 年東日本大震災の後、最初の判断誤りに気付きながらも、具体的な検討をしてこなかったため、そして積み立てた基金（僅か 2 億円）の少なさを理由に、また庁舎の課題を放置したこと。三番目の判断誤りは平成 28 年熊本地震の時、先にも述べたが、平成 29 年政府が用意した交付税優遇による絶好の建て替えチャンスをみすみすみ見逃してしまったこと。 この様に過去三つのミスジャッジを経て現在に至っています。庁舎建設等特別委員会で議員の一人から、庁舎の耐震指標 I_s 値 0.75 以上必要とのことだが、それはいつの時点で決められたのか、との問いに誰も的確に答弁できない場面がありました。これこそは基本中の基本、誰でもが先ず承知してスタートすべき委員会のはずです。この耐震指標 I_s 値については、経緯のところでふれましたが、平成 7 年の阪神淡路大震災を受けて国土交通省が、翌平成 8 年 10 月「官庁施設の総合耐震計画基準」及び「官庁施設の総合耐震診断・改修基準」で地震防災機能確保のための技術基準として制定したもので、この辺がすぐに出てこないところ、町が如何に庁舎の耐震性に配慮してこなかったかを示すなよりの証拠でしょう。この基準は幾度か改訂され、現在では、平成 25 年「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」として耐震だけでなく、対津波において、最大クラスの津波に対してしっかり対応すべきとしています。6 月のアンケート調査の結果、津波への不安が多くありましたが、この基準は正にそこに対応するものと思います。新庁舎建設等特別委員会に於いては、この基準に対しどの様に対応していくか、そして多くの町民の不安に対して絶対大丈夫と太鼓判を押せるような、新庁舎建設の最適立地を決めるため、後日に悔いを残さぬ、徹
--	---

	底した議論を尽くすこと、町民は見守っています。新庁舎整備基本構想（素案）には、最適立地を求め、どの様に努力してきたのか、経過の記載がありません。基本構想の土台となるのは、最適な立地です。町づくり総合計画で示した、まちづくり基本理念を実現していく拠点としての町庁舎の立地選択は、最重要な課題です。永いこと、地道に取り組んでこられたのですが、立地の選択については構想の大事な要件ですから、住民にもっと早くから、広く丁寧に呼びかけてみんなで知恵をだしあうことに、努力すべきでした。正当な道はなかなか厳しいものです。然し安易に立地を決めて、後世に悔いを残すことは何としても避けねばなりません。行政当局の一層の努力をお願いします。最適地を見つけるという課題について考えてみます。①面積量、②防災上の条件、③交通の便④地権者、⑤周囲の状況、⑥地目・用途など沢山の条件を満たすには、なかなか民有地では条件が揃うところがありません。従って、町有地で、または県有地国有地対象に、纏まった広さを持つ都市公園内に施設を建設する自治体が多いと聞きます。都市公園法が改正され、都市公園内に設置できる施設に関する規制緩和により、対応しやすくなったこともあり、自治会等の地縁施設（会館）、保育園、などちょっと調べただけでも複数個所があります。東京都板橋区では、中央図書館をこの3月にオープンしていますし、多摩市でもやはり中央公園内に今図書館本館を建設中とききます。保育園についてはかなりの数になります。庁舎建設を検討している自治体の例も有るかも知れません。国土交通省に聞いてみました。「都市公園法のもと、明治記念大磯邸園の一面に、町の庁舎を建てることって出来るものでしょうか。」すると返事は、「それは住民の方々や、大磯町さん次第ですね。」なるほどね、主体性の問題ですか。住民の皆様はどの様にお考えでしょう。議員の方々、町役場職員の皆さん、しっかり調査研究してみようではありませんか。子どものころ日本の歴史で「都の遷都」ということを教えられました。ただ単に移転すると言うだけではなく、都市計画の拠点としたのです。30年、50年先を見つめた町づくりのランドデザイン、町の未来の姿を描く将来構想の拠点となるのです。町が示した構想には、そのような視点がかけています。災害発生時の十分な対応に不安を抱える今の場所か、それとも、この地に拠点を残してくれた先人の功績、その町有、県有・国有の土地を、町の未来につなげる取り組みにすること、それが、今ここにいる住民と町のリーダーに求められる最大の役割だと思います。一つの提案として、明治記念大磯邸園のどこか一面に最適地を見出すことは可能ではありませんか。平成29年11月21日の閣議決定では、保存だけではなく、「一体的な活用を図ります。」としているのをご存知のはずです。活用のいい例になりますよ。 了
--	---

		註記 1 官庁施設の総合耐震計画基準及び官庁施設の総合耐震診断・改修基準（平成 8 年 10 月制定）
		町の考え方
		1 つ目の「なぜ今になってなのか」についてですが、本庁舎の老朽化と耐震診断結果に対し、平成 11 年 10 月に災害対策本部の拠点としての庁舎の建替え等について、協議検討する庁内組織として本庁舎建設検討委員会を設置し、平成 12 年 4 月には議会に庁舎対策特別委員会が設置され、耐震補強工事を主とする経過及び内容、また建替えに向けた今後の方針等の協議が平成 15 年 2 月まで行われました。移転を含む庁舎建替えまでの 10 年程度を使用するため、平成 13・14 年度で本庁舎防災対策工事として耐震補強工事を実施しましたが、緊急対策の工事であったため工事後においても構造耐震指標（Is 値）が 0.6 を下回った階層がありました。その後、町では旧耐震基準で建てられた他の公共施設について耐震診断を実施し、耐震指標を下回る建物があったため本庁舎以外の施設を優先的に整備したことで、新庁舎への建替えが後回しとなり、本庁舎建設基金の積立てについても財源の確保ができないことから、中断せざるを得ない状況となっていました。平成 29 年度より基金の積立てを再開するとともに庁内検討会を設置し、新庁舎整備に関する検討を進めているものです。 2 つ目の何故同じ場所なのかについてですが、建設場所については、令和 2 年 4 月に策定した「大磯町役場本庁舎整備庁内検討会報告書」（以下、「検討会報告書」という）において建設地の比較検討を行った結果、新たな建設地を求めることは、用地交渉の時間や用地購入費が事業費を膨らませることとなり、現庁舎の課題でもある耐震性の不足、施設の老朽化からも早急な建て替えを行うため、建設地については「現庁舎敷地」を選定しており、それを踏まえ基本構想を進めています。また、都市公園法が改正されておりますが都市公園内に設置できる施設は、児童福祉法や老人福祉法に基づく施設、またはそれに準ずる社会福祉施設などと定められており庁舎を建設することはできません。なお、ご提案の明治記念大磯邸園については、国、神奈川県、大磯町が連携して整備を行うこととなっており、計画区域は緑地等を除き都市公園区域として計画決定され、旧伊藤博文邸を中心とする邸宅や緑地等を一体的に保存・活用する計画が国において決定していることから、新庁舎の建設予定地とすることはできません。
番号	頁	意見
4	—	福祉ショップがトイレの横の狭い所でいつも窮屈そうに販売されているのを見て心が痛みました。おとなりの平塚市では庁舎内に「ありがとう」が、二宮町でも同じ敷地に「なのはな」があって福祉にとってあたたかで、しっかりとした支援がされているなあと感じております。ぜひ大磯にも新築を機に専用の明るいスペースを設けてあげて欲しいと思います。よろしくお願い致します。

		町の考え方
		本庁舎 1 階の福祉ショップについては、障がい者支援団体事業所からの要望があり新たに設置したものです。障がい者支援の一助として、以前より 1 事業者が週 1 回程度、物品の販売を行っていましたが、平成 28 年に複数の団体より役場庁舎内での物品販売について依頼があり、施設の狭あい化が進む中、要望内容を踏まえ可能な範囲で対応したいと考え、庁舎の利用者に目立ち、支障もないことから現在の場所で自主製品等の販売が行われています。新庁舎の整備に当たっては、障がい者の就労支援や経済面での自立を進めるうえでも、スペースの設置については関係部署とも協議を行い検討してまいります。
番号	頁	意見
5	1	議会の特別委の任期については確認を。 配置部署の生涯学習課の記述は適切か。 経緯について。「早急な対応」と言うが、空白期間（東日本、熊本後の）について補完する記載が必要。 合わせて P 4、2 の課題の整理の記述も変える必要があると考える。「なぜ今なのか」が伝わらない。 下から 2 段目「庁舎の強度など」を「強度をはじめ」はどうか。 （2）老朽化と健全度を保つ関係において、新庁舎がめざす方向性が見えないので、加筆を。（P15 に記載はあるが、他の項目とのバランスを考えて） （5）デジタルファーストは不要。対応できない町民の存在を大切にしたい。 「まちづくりの拠点」を謳うなら、貸しスペースの検討（多目的使用）などを入れてほしい。 議場の「車いす」は当然なので、「バリアフリー化」としてほしい。 P 8（8）の「景観」はとても重要。必要面積と圧迫感の軽減を考えると保健センターの跡地活用が必要では。選択肢になるような図面なのか。考えていただきたい。 財源計画、概算事業費に算定されていないものが上乗せされることをわかりやすく明記すべき。 スケジュールについては毎年毎に内容を含めて明記すべき。
		町の考え方
		特別委員会の任期は、令和 2 年 9 月定例議会の最終日（9 月 29 日）に、町の新庁舎建設の検討に係る調査を行うため、委員会条例第 4 条第 2 項の規定により 8 名の委員で構成する新庁舎建設等特別委員会を設置され、会議規則第 43 条の第 1 項の

		規定により、令和5年6月30日が調査の期限となっています。 生涯学習課の記述については、令和3年7月2日より図書館本館に事務室を移転しているため削除します。 庁舎整備検討の経緯については、庁舎整備に係る主な経緯を記載することとしております。また、現庁舎の課題の整理については、現庁舎の施設としての課題を整理しており、第2章のまとめとして「建替えの必要性」について記載します。 津波発生時の庁舎に対する強度を指しており、「強度をはじめとして」は何の強度か分かりづらいため、そのままの記載とします。 (2)施設の老朽化については現庁舎の解題の整理の1つであり、新庁舎がめざす方向性を示す部分ではないため、そのままの記述とします。新庁舎がめざす方向性については、第3章の「新庁舎の在り方」に記載しています。 デジタルファーストは不要とのことですが、行政サービスのデジタル化は町民アンケートのみならず、職員アンケートにおいても多くの意見をいただいております。手続きのデジタル化も併せて検討することとしています。町民サービスの向上を図る手段となりますが、現行の手続き方法等がなくなることではありません。 貸しスペースの検討(多目的使用)については、限られた建築面積の中ですべてのご要望を叶えることはできませんが、誰もが快適で使いやすい庁舎となるよう検討します。 議場のバリアフリーについては、「誰もが快適で使いやすい庁舎」としてユニバーサルデザインを新庁舎全体に対する配慮として記載しています。ご指摘の内容は議場の形式に関するもので、「傍聴者の方に配慮した」を追加します。 保健センターの跡地については駐車場の整備を行うこととなりますが、敷地全体の土地利用計画は次年度より実施する基本計画及び基本設計の中で定めてまいります。 概算事業費・財源計画の中で見込むことができない事業費については、概算事業費算出にあたっての留意事項として整理しています。 今後の進め方については、令和4年度より基本計画、基本設計、実施設計の策定に順次着手しますが、策定が複数年に及ぶこともあるため、基本構想段階ではこのように記載しています。なお、整備スケジュール等に変更がある場合には、広報等によりお知らせしてまいります。
番号	頁	意見
6	—	脱炭素時代にふさわしい「スーパーエコ庁舎」が基本方針に具体的に示されたこと町民として大変うれしく思います。自治体ができる気候危機対策として公共施設のエネルギー効率化は最優先課題であり、ライフサイクルコストが削減されることは次世代への負担を軽減することにもつながります。「スーパーエコ庁舎」をぜひ実現させてください。

		町の考え方 政府が宣言した 2050 年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すため、環境負荷低減の実現に向けて省エネルギーをはじめ、再生可能エネルギーの活用を図る創エネルギー、大容量バッテリーを導入した蓄エネルギーなどについて調査・検討を進め、先導的な庁舎を目指し建物ライフサイクルコストの低減に努め、将来負担の軽減や維持管理コストを最小限に抑えることも目指してまいります。
--	--	---

2-2.町民説明会の意見

町民説明会でのご意見及び町の考え方について

開催日：令和3年11月21日(日)

番号	頁	意見
1	—	パブリックコメントを募集しているとの事。今回の説明で住民に意見を述べるだけの資料が行きわたったのが不安。
		町の考え方
		「今回の説明で住民に意見を述べるだけの資料が行きわたっているか」とのことですが、本庁舎整備事業に関する資料としましては、新庁舎整備に向けた取組みの経過や、資料を掲載したページを本年6月に町ホームページに開設しており、開設時より広く意見の募集を求めるとともに、広報紙においても新庁舎整備に向けた対策の必要性等をお知らせし、本年7月には町民 2,000 人を対象とした無作為抽出によるアンケート調査を実施する等、情報提供に努めてまいりました。 この度、新庁舎整備について建替えに向けた課題を抽出し、町民ニーズを踏まえた庁舎の機能や規模、場所などの基本的な考え方を整理した基本構想(素案)を取りまとめたことから、町民説明会を開催するとともにご意見等を反映するためパブリックコメントを実施しております。 今後も、ホームページの更新や広報紙を活用する等、引き続き町民への情報提供に努めてまいります。
番号	頁	意見
2	23	津波シミュレーションは現庁舎がない状態のものを出すべき。これでは町民の新庁舎建設をミスリードする事になる。また、県のシミュレーションとの相違の説明も必要である。
		町の考え方
		「津波シミュレーションは現庁舎がない状態のものを出すべき」とのことですが、基本構想の策定に合わせ、はじめに敷地に対する津波シミュレーションを行ったうえで、新庁舎整備に向けた土地利用の方向性を定めるため、計画区域について建物規模を想定した津波シミュレーションを行っています。 現庁舎がある現状でのシミュレーションを行った結果、本庁舎正面では大きな浸水は発生しないことが確認できました。次に、新庁舎を想定した3つの解析ケースとして、現庁舎がない更地でのシミュレーション、新庁舎の想定ボリュームを配置したシミュレーション、新庁舎の想定ボリュームを配置し敷地南側に堤防壁を配置したシミュレーションを実施しており、新庁舎への影響を把握しています。

		また、「県のシミュレーションとの相違」につきましては、神奈川県が行ったシミュレーションは、建築物などの複雑な形状を県下沿岸市町の全域で再現することは困難なため、土地利用状況に応じた数値を用いて設定しており、基準水位の算出においては津波が衝突した際のせき上げ量を含む浸水深を算出し、津波の遡上に伴う抵抗については実際の建築状況に関わらず考慮しないものとして計算しています。 一方、本町の津波シミュレーションは、神奈川県が公表している最大クラスの津波データを基に、庁舎敷地を中心に周辺の局所的な地形や建築物を詳細にモデル化した上で、津波が遡上した際に受ける地盤や建築物の抵抗を考慮しており、県が行った解析より詳細なシミュレーション結果となっています。
番号	頁	意見
3	—	人口減少が予想される中で、行政施設を分散させるメリットは何もない。これから建て替えが予想される中学校、小学校と集約させてこそ経済性・合理性が図れると考えられる。未来の大磯を造っていくのは今の役場の職員である事を考えて欲しい。
		町の考え方 「行政施設を分散させるメリットは何もない」とのことですが、町としても新庁舎の整備に当たっては複合化の推進を掲げております。災害対策機能の集中を図るため消防本部の機能を新庁舎へ取り込むこととしており、その他にも一部の出先機関を集約する計画としています。 「建て替えが予想される中学校、小学校の集約」につきましては、町が管理する公共建築物とインフラ施設を対象に、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の考え方と基本方針を方向付けるため、平成 29 年 3 月に策定した「大磯町公共施設等総合管理計画」では、義務教育機能（小・中学校）については保全・整備すべき施設として位置付けており、現時点で、中学校と小学校を集約することについては考えておりません。なお、学校教育施設については、社会教育施設や幼児教育・保育施設を包含した「大磯町教育施設等長寿命化計画」を令和 3 年 6 月に策定しており、今後、教育施設等の基本的な方向性を踏まえ、個別施設の具体的な計画を定めてまいります。

3-1. アンケート用紙

「大磯町本庁舎整備庁内検討会報告書」を御一読の上、御回答ください。

〈回答にあたってのお願い〉

- | あなたについて | | | |
|---------|------------------|--|-----|
| 番号 | 質問 | 選択肢 | 回答欄 |
| 1 | 役職についてお答えください。 | 1 副主幹級以上
2 主査・係長級
3 その他 | |
| 2 | 勤続年数についてお答えください。 | 1 5年未満
2 5年～10年未満
3 10年～20年未満
4 20年以上 | |
| 3 | 職種についてお答えください。 | 1 行政職（事務職・技術職・技能職・労務職）
2 その他（消防職、保育士等） | |
| 4 | 年齢についてお答えください。 | 1 10・20歳代
2 30歳代
3 40歳代
4 50歳以上 | |
| 5 | 勤務先をお答えください。 | 1 本庁舎または保健センター
2 それ以外 | |
| 6 | 性別についてお答えください。 | 1 男性
2 女性 | |

番号	質問	選択肢	回答欄
1	新庁舎の建設予定があることについてご存知ですか。	1 知っている 2 知らない	
2	今後、設置を予定する「新庁舎づくり」における職員ワークショップに参加したいと思いますか。	1 参加したい 2 興味はあるが参加はしない 3 あまり興味ない	
3	大磯町の特色ある新庁舎づくりとして特に重視すべきものは何ですか。 <u>選択肢より4つ以内</u> をお選びください。	1 シンボル性：大磯らしさを感じられ愛着の持てる庁舎 2 窓口機能：一つの窓口で用件が済ませられる庁舎 3 快適性：町民が利用しやすく、職員が働きやすい庁舎 4 防災機能：災害時における業務継続 5 防犯性：セキュリティへの配慮 6 環境配慮：省エネ、省資源化 7 効率性：ライフサイクルコストなど財政負担の軽減 8 情報発信：まちの魅力や観光情報の発信 9 その他(自由記述)	

4	これからの町民サービスとして特に重視すべき庁舎機能のイメージは何ですか。 <u>選択肢より4つ以内</u> をお選びください。	1 町民が気軽に立ち寄り、相談・交流のしやすい空間 2 会議室等の貸し出し 3 手続きがしやすい窓口機能 4 プライバシーに配慮した相談窓口や相談スペース 5 各種手続きの電子化(オンライン手続き) 6 分かりやすい誘導案内機能 7 子育て世代に配慮したキッズスペースや授乳室の充実 8 高齢者、障がい者、外国人などが利用しやすい機能 9 その他(自由記述) ()	
5	あなたが新庁舎に求める執務環境に関する機能として、優先度が高いと考えるのはどのようなことですか。 <u>選択肢より4つ以内</u> をお選びください。	1 収納や書庫の増設 2 会議室、打ち合わせスペースの増設 3 休憩スペースの増設 4 利用者の動線やセキュリティに配慮したレイアウト 5 将来の変化に柔軟に対応できる執務環境の整備 6 災害対策機能（自家発電設備や防災備蓄倉庫等の設備） 7 職員証等の活用による認証システム等のセキュリティ機能 8 情報化に対応できるOA環境（フロア、天井等）の設備 9 その他(自由記述) ()	
6	執務環境としてDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進は必要だと思いますか。	1 はい 2 いいえ 3 よくわからない	
7	執務環境としてオープンフロア、フリーアドレス化等は必要だと思いますか。	1 はい 2 いいえ 3 よくわからない	
8	行政事務における職員のリモートワークや在宅勤務などの推進が必要だと思いますか。	1 はい 2 いいえ 3 よくわからない	
9	その他でこれからの執務環境として特に重視すべきものは何ですか。	(自由記述)	
10	あなたが現庁舎で改善が必要と思うことは何ですか。	(自由記述)	
11	あなたが新庁舎に期待するものは何ですか。	(自由記述)	
12	各種手続きやサービスのオンライン化など、デジタル化の推進を図るため庁舎機能に必要なものは何ですか。	(自由記述)	
13	あなたの考える大磯の魅力とは何ですか。	(自由記述)	

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。

3-2. アンケート結果

大磯町役場新庁舎整備基本構想策定に向けた職員アンケート

アンケート調査では、職員にこれまでの取り組み状況を周知するとともに、「これからの新庁舎づくりについて」広く意見を求めた。

調査期間：令和3年5月10日～令和3年5月24日
対象：正規職員、再任用職員等 257名
回答者数：210名（オンライン提出190名、手書き提出20名）
回答率：81.7%

■あなたについて

1 役職についてお答えください。

	回答数	対象者数	回答率
1 副主幹級以上	59	71	83%
2 主査・係長級	35	38	92%
3 その他	116	148	78%

2 勤続年数についてお答えください。

	回答数	回答の比率
1 5年未満	43	20%
2 5年～10年未満	43	20%
3 10年～20年未満	33	16%
4 20年以上	91	43%

3 職種についてお答えください。

	回答数	対象者数	回答率
1 行政職（事務職・技術職・技能職・労務職）	161	196	82%
2 その他（消防職・保育士等）	49	61	80%

4 年齢について教えてください。

	回答数	回答の比率
1 10・20歳代	50	24%
2 30歳代	46	22%
3 40歳代	39	19%
4 50歳代以上	75	36%

5 勤務先をお答えください。

	回答数	回答の比率
1 本庁舎または保健センター	122	58%
2 それ以外	88	42%

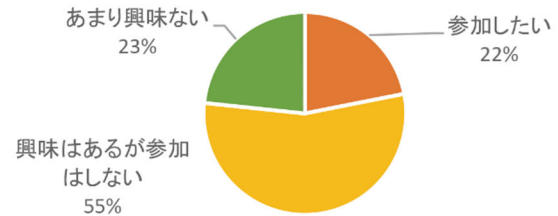
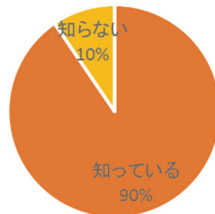
6 性別についてお答えください。

	回答数	回答の比率
1 男性	134	64%
2 女性	76	36%

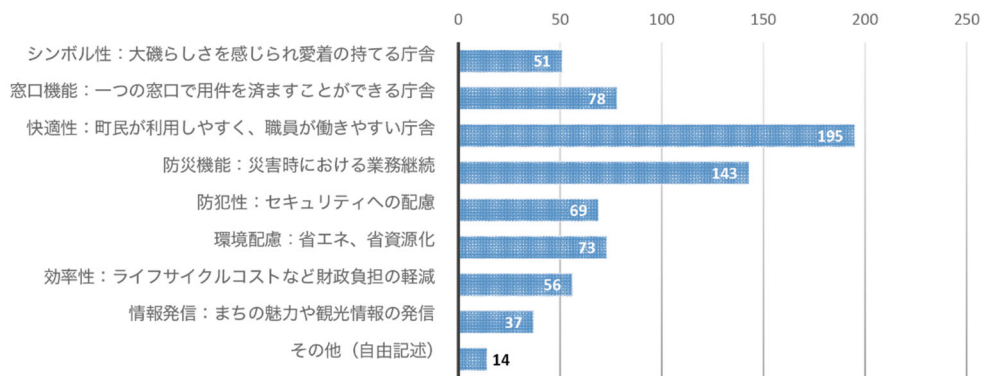
大磯町役場新庁舎整備基本構想策定に向けた職員アンケート

■これからの新庁舎づくりについて

- 1 新庁舎の建設予定があることについてご存知ですか。 2 今後、設置を予定する「新庁舎づくり」における職員ワークショップに参加したいと思いますか。



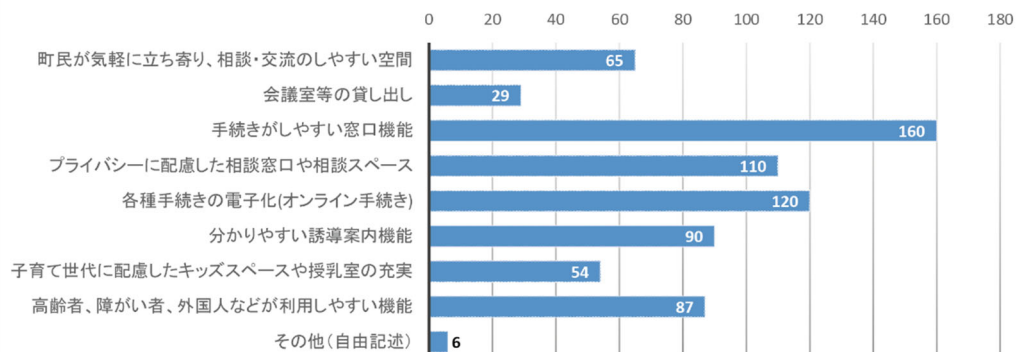
- 3 大磯町の特色ある新庁舎づくりとして特に重視すべきものは何ですか。(4 つ以内複数回答)



その他の自由記述（主な意見を抜粋）

項目	コメント
防災	海が近いので津波への安心感を感じるか
立地	立地条件を活かした庁舎、自然光と海の眺めを堪能できるづくり
利便性	食堂の整備、冷暖房設備、バリアフリー、情報政策(書類の電子化)、フレキシブル性
建設場所	通勤のしやすい場所、町の中央部に

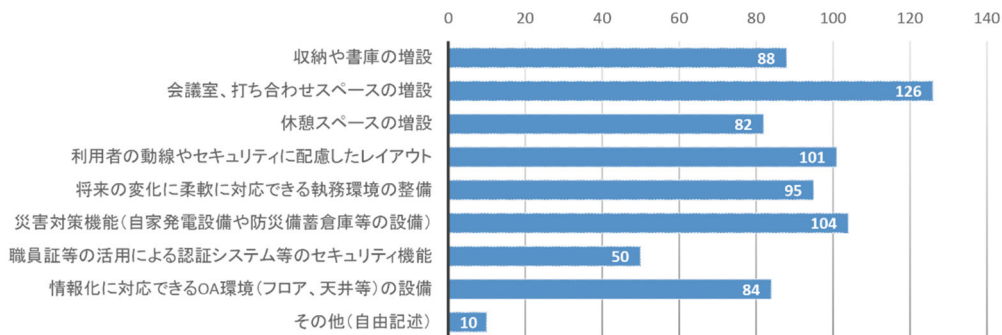
- 4 これからの町民サービスとして特に重視すべき庁舎機能のイメージは何ですか。(4 つ以内複数回答)



その他の自由記述（主な意見を抜粋）

項目	コメント
利便性	店舗やコンビニ、銀行や郵便局のような機能
防災	災害時の拠点機能、防災機能

5 あなたが新庁舎に求める執務環境に関する機能として、優先度が高いと考えるのはどのようなことですか。（4 つ以内複数回答）

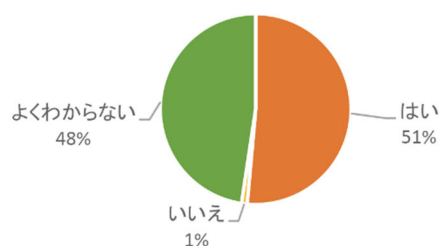


その他の自由記述（主な意見を抜粋）

項目	コメント
コロナ	感染症対策がしっかりとられた会計課のような仕切りのある窓口体制
執務環境	リモートワークが普及した時に職員同士のコミュニケーションが図られるような執務環境 空調の調整が可能、集中しやすい環境
利便性	住民の方が迷わないように、正面玄関や、課の前に看板などを設置

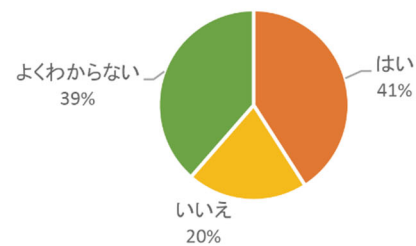
6 執務環境として DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進は必要だと思いますか。

→全ての年代において、「はい」と「よくわからない」が、おおそ半数ずつという結果になった。「よくわからない」の選択には、DX 自体がよくわからないという回答も含まれると思われる。



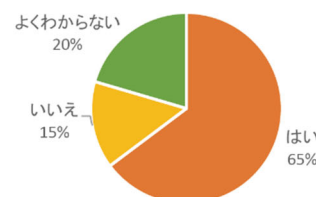
7 執務環境としてオープンフロア、フリーアドレス等は必要だと思いますか。

→10～40 歳代は「はい」の割合が大きく、50 歳代以上では「よくわからない」が多い。「いいえ」「よくわからない」の回答者は、オープンフロア、フリーアドレスの導入に抵抗があるように思われる。



8 行政事務における職員のリモートワークや在宅勤務などの推進が必要だと思いますか。

→全ての年代で、「はい」の割合が多いが、特に 10～30 代において、「はい」の割合が大きい。40 歳代以上で「いいえ・よくわからない」の割合が大きくなる。リモートワークや在宅勤務などの推進は、概ね必要という結果になった。



9 その他でこれからの執務環境として特に重視すべきものは何ですか。(自由記述)

⇒執務スペースの確保、セキュリティの確保など働きやすい環境を求める意見が多く、次いでペーパーレスや電子化に関する意見が多くあげられた。

(主な意見を抜粋)

項目	コメント
執務環境	窓口対応での防犯面の強化。書類関係の情報管理の強化
	IT関連、人員等の変動に対応しやすいフレキシブルな執務空間
	スペースの拡大(事務、収納、休憩室など)
	機密保持やプライバシーの保護を配慮した窓口及び執務エリアの設定
	将来を見越した変化に対応できる構造にする
	職員が安心して過ごせる執務環境(防犯、労働環境)
	人の動線に配慮した配置
DX	ペーパーレス化
	リモートワーク、在宅勤務の推進を進めてほしい
	電子申請、電子決裁など手続きの電子化
	文書保存の電子データ化
設備環境	自然エネルギーを活用した、照明、空調設備の充実
	エリアごとに照明・空調を制御できるシステム
	エネルギーの省力化
	業務を省力化するためのOA機器の配置
来庁者の 利便性	窓口は必要な大きさ・位置に設け、各課に必要な窓口の形を考えることが重要だと思う
	障害者、乳幼児連れにとって、来庁しやすい・働きやすい通路・照明・トイレの整備
	住民が来庁されたときに一目でわかるような庁内案内図、誘導案内機能の整備
働き方	リモートワークや在宅勤務ができる環境
防災	防災拠点としての機能維持
	町民や職員にとって、本庁舎が各種災害(地震・津波・台風・大雨・感染症・他)においても安全・安心の施設であること

10 あなたが現庁舎で改善が必要と思うことは何ですか。(自由記述)

⇒会議室の不足に関する意見が最も多く、空調(室温・熱環境)やトイレの改善を望む意見が多くあげられた。

(主な意見を抜粋)

項目	コメント
執務環境	各課のスペースが狭い
	書類過多によるスペースの無駄遣い改善
	庁舎のwi-fiを整備
	事務室内の温度に差があるので、改善してほしい
	会議室、打合せスペースの増設、リモート会議に対応できるスペース
	職員用の休憩室の確保、昼食をとれる場所
	バリアフリー設計になっていない
	トイレの汚さ、狭さ
	空調設備等の改修
	十分な照明
来庁者の 利便性	窓口のわかりやすさ、容易な手続き
	バリアフリーの対応、エレベーターが狭いと車いすの方が使いにくい
	待合スペースの拡幅、密にならないよう配慮
	プライバシー保護のため、個別相談に対応できるスペースがあるとよい
	トイレのリニューアル
防災	子ども連れに対する配慮、授乳室やキッズスペースの確保
	防災拠点としての機能
	防犯面や災害面での強化が必要、特に津波などへの対策は必要
セキュリティ	独立した災害対策本部の設置
シンボル性	閉庁日でも自由に庁舎に入れるため、セキュリティや施設管理上問題と思う
DX	現庁舎は海沿いという好立地にも関わらず、常に人の活気あふれるようなシンボリックな機能としての発信力が弱い
	ペーパーレス化やデジタル化による事務のしやすい執務スペースへの改善
	オンライン会議がかなり多いので、オンライン会議用の個別ブースと回線

11 あなたが新庁舎に期待するものは何ですか。(自由記述)

→会議室・打合せスペースに関する意見が最も多く、次いで職員と町民の快適性を求める意見が多くあげられた。

(主な意見を抜粋)

項目	コメント
執務環境	働く人も来庁する方も気持ちのいい新庁舎
	昼食・休憩が取れる必要な広さを確保した職員スペース
	文書保存の見直し、電子決裁の検討
	会議室や対応スペースの増設
	フリーデスク、ワンストップ
	来庁者のプライバシーが確保できる環境
	職員間でコミュニケーションの取りやすい明るい環境
シンボル性	町庁舎へ訪れる機会のなかった人も、日常的に訪れ、憩える場があれば、町の活性化、庁舎を起点として港、明治邸園へ点と点を結び面で捉える人の交流が可能となる
	大磯町らしい歴史・文化の香りのするような建築物
防災	災害に強い庁舎（エネルギー等バックアップ機能）耐震性、防災機能
	防災拠点としての機能
コスト	イニシャルコストの抑制とランニングコストなど、財政面に配慮したエコ庁舎
DX	ICT化され、リモートワークできる環境設備
	今後のデジタル化・DXの推進など、変化に対応できる働きやすい庁舎
駐車場	駐車スペースの拡大

12 手続きやサービスのオンライン化など、デジタル化の推進を図るため庁舎機能に必要なものは何ですか。(自由記述)

→Wi-Fi や無線 LAN の意見が最も多く、次いでデジタル化に伴う設備の充実、証明書発行機やオンライン申請・相談の設置を求める意見が多くあげられた。

(主な意見を抜粋)

Wi-Fi環境、フリースポット
オンライン会議用の個室ブース
町としてのLINE、ユーチューブのアカウント
ビックデータの活用、セキュリティの高いデジタルデータの保存
配線環境を含めて、拡張できる余地を作っておくこと
全体でなく対応可能な部署にフリーアドレスの導入
タブレットの貸出（紙資料の削減、町民相談や会議で使用）
情報機器と情報セキュリティを確保するためのスペース
在宅ワークなどを推進した際でも対応出来る庁舎づくりなど
分かりやすい誘導案内機能、電子案内表示板
電子決裁システムの導入。ペーパーレス化
オンライン専用の対応窓口、窓口機能の無人化
高齢者やインターネットを使わない人たちのための相談員の配置

13 あなたの考える大磯の魅力とは何ですか。(自由記述)

→自然に関する意見が最も多く、次いで歴史・文化のほか大磯の人間性、都心へのアクセス、コンパクトな町の規模などに関する意見もあげられた。

(主な意見を抜粋)

のんびりとした自然環境
海と山の自然がある
住むひとが人間味あること
都心へ1時間程度とアクセスしやすい
歴史的建造物
太平洋の眺望
小さい町だからこそいろいろなことが連携でき、いろいろなことを助け合える
地域的なコミュニティが残っていること
住民との距離の近さ
程よい田舎感
歴史文化の深さ

4. 新庁舎整備基本構想等検討委員会

4-1.新庁舎整備基本構想等検討委員会規則

大磯町新庁舎整備基本構想等検討委員会規則

令和 2 年 3 月 31 日

大磯町規則第 16 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、大磯町附属機関の設置に関する条例（昭和 30 年大磯町条例第 16 号。以下「条例」という。）第 2 条の規定により設置された大磯町新庁舎整備基本構想等検討委員会（以下「委員会」という。）について、条例第 3 条の規定に基づき組織、所掌事項及び委員その他の構成員並びにその運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第 2 条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 基本構想（案）に関すること。
- (2) 庁舎整備に関する事項について、必要な調査及び審議を行うこと。
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、町長が必要と認める事項

(委員)

第 3 条 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱するものとする。

- (1) 学識経験者
- (2) 公募町民
- (3) 大磯町内の関係団体又は企業の代表
- (4) 関係行政機関の職員
- (5) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める者

(任期)

第 4 条 委員の任期は、委嘱の日から基本構想（案）の策定を終了した日までとする。ただし、任期途中で新たに追加した委員の任期は、他の委員の任期に合わせるものとする。

(委員長及び副委員長)

第 5 条 委員会に委員長及び副委員長各 1 人を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下単に「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数の者が出席しなければ開くことができない。

- 3 会議の議事は、出席委員（議長を除く。）の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(意見等の聴取)

第7条 委員会は、その所掌事項について必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、新庁舎整備基本構想等検討主管課において処理する。

(委任)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後、最初に開く会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、町長が招集する。

4-2.新庁舎整備基本構想等検討委員会名簿

■ 大磯町新庁舎整備基本構想等検討委員会 委員名簿

委員定数：9人以内

任 期：令和2年7月31日～令和4年3月31日

委員氏名	役職等
小谷 幸司	委員長／日本大学生物資源科学部くらしの生物学科教授
海老澤 模奈人	副委員長／東京工芸大学工学部建築学科教授
藤江 きよみ	公募町民
西ヶ谷 修司	大磯町区長連絡協議会会長（令和3年4月20日まで）
小泉 隆史	大磯町区長連絡協議会会長（令和3年4月21日から）
鈴木 孝善	大磯町民生委員児童委員協議会会長
佐藤 一樹	大磯町商工会青年部部長
岡崎 良介	中南信用金庫常務理事・総務部長
浪貝 洋正	神奈川県平塚土木事務所計画建築部長
山口 明宏	まちづくり団体（大磯ガーデニング倶楽部）

4-3.新庁舎整備基本構想等検討委員会開催経過

■ 開催日程と審議内容

開催日	内 容
第1回 令和2年 7月31日	(1) 本庁舎整備に向けたこれまでの経過について (2) 大磯町役場本庁舎整備庁内検討会報告書について (3) 基本構想策定について
第2回 令和2年 9月25日	大磯町新庁舎整備基本構想について
第3回 令和3年 8月 3日	大磯町新庁舎整備基本構想の策定に向けた取組み状況について
第4回 令和3年11月25日	大磯町新庁舎整備基本構想（素案）について
第5回 令和4年 1月25日	(1) 第4回検討委員会書面会議の結果について (2) パブリックコメント等に対する町の考え方について (3) 大磯町新庁舎整備基本構想（案）について（諮問）
第6回 令和4年 3月 9日	大磯町新庁舎整備基本構想（案）について（答申）

4-4.諮問及び答申

磯 総 第 81 号
令和 4 年 1 月 25 日

大磯町新庁舎整備基本構想等検討委員会
委員長 小 谷 幸 司 様

大磯町長 中崎 久雄



大磯町新庁舎整備基本構想（案）について（諮問）

大磯町新庁舎整備基本構想（案）を下記のとおり策定しましたので、大磯町新庁舎整備基本構想等検討委員会規則第 2 条の規定に基づき貴会の意見を求めます。

記

大磯町新庁舎整備基本構想構想（案） 別冊

令和4年3月9日

大磯町長 中 崎 久 雄 殿

大磯町新庁舎整備基本構想等検討委員会
委員長 小 谷 幸 司

大磯町新庁舎整備基本構想（案）について（答申）

令和3年1月25日付け、磯総第81号にて諮問を受けた「大磯町新庁舎整備基本構想（案）」について、当委員会において慎重に審議した結果、行政需要の増加や多様化する町民ニーズなども考慮されており、その内容は概ねふさわしいものと評価し、ここにその旨を答申します。

なお、新庁舎整備に向けた事業の推進にあたっては、下記の事項に十分留意されるよう要望します。

記

- 1 新庁舎については、今後、長きにわたり使用されることから、社会的・経済的な変化や人口減少・少子高齢化を見据え、また、様々な災害への対応など、まちの拠点となる施設を目指すこと。
- 2 必要な機能及び規模等については、現時点での常識にとらわれず DX の導入、行政サービスのデジタル化、さらには、アフターコロナ時代におけるライフスタイルの変容など、将来の行政や社会生活に対し配慮すること。
なお、防災の拠点となる新庁舎については、想定される津波への対応を含めた安全性を確保すること。
- 3 当委員会の議論においても、本庁舎については、耐震性の確保が課題であったことから、早期の建替えに向けて事業手法の検討を行うとともに、庁舎建設基金等の自主財源の確保や、国等の助成制度を活用するなど財政負担に配慮すること。

以上

大磯町新庁舎整備基本構想 資料編

令和 4 年 3 月

大磯町政策総務部総務課

〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯 183

TEL:0463-61-4100（代表）

<http://www.town.oiso.kanagawa.jp>